

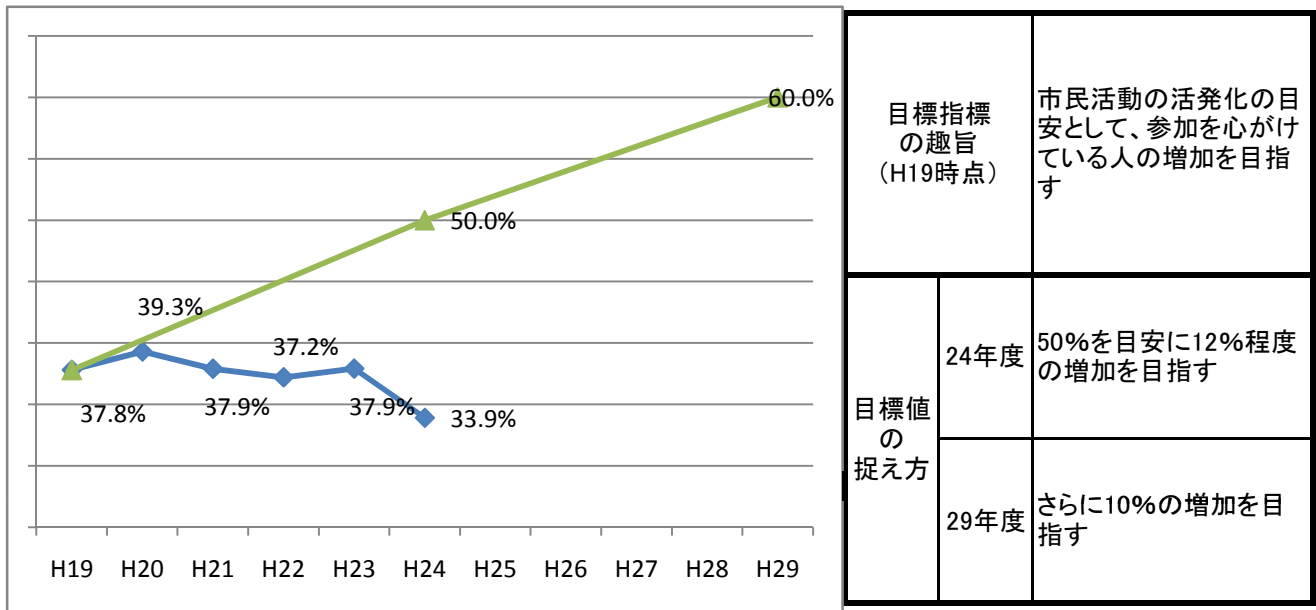
目標指標（目標値） の検討状況

（第5回総合計画市民協働会議）

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
 政策1 コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

【A班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民の割合	37.8% (H19年度)	50.0%	60.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	37.8%	39.3%	37.9%	37.2%	37.9%	33.9%					

目標値の見直し	(目標値)	50%
	(理由)	高齢者の生活上の利便性を高め、災害時等の援助を行うため。 (高齢者の生活上の利便性を高め、災害時等の援助を行えるよう、前期計画期間の目標値である50%をめざす。)

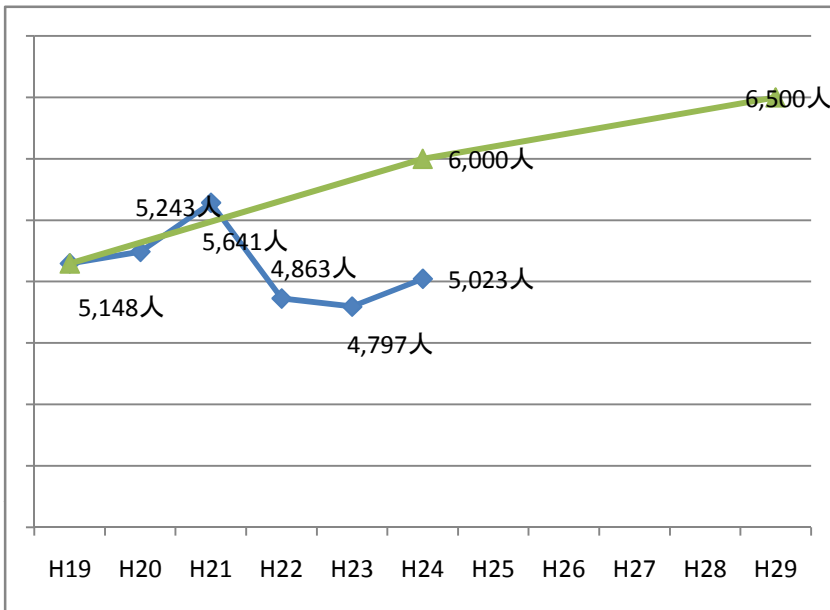
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	震災を通じて市民の意識は高くなっている。 これを維持していくために、個人ボランティアを支える仕組み、窓口のPRなど、ボランティアをしやすい環境にしていく必要がある。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策1 コミュニティで支え合う特色ある地域づくり

【A班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
ボランティアセンター登録者数	5,148人 (H19年度)	6,000人	6,500人	



目標指標の趣旨 (H19時点)	ボランティア活動の活発化の目安として、ボランティア登録者の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	H15年度の水準を目指す
	29年度	H15年度の水準を目指す

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	5,148人	5,243人	5,641人	4,863人	4,797人	5,023人					

目標値の見直し	(目標値) 6,000人	(理由) 様々なケースに対応出来るよう、多くの人に登録して欲しい (様々なケースに対応出来るよう、5年間で1,000人の増加(前期計画期間の目標値)をめざす。)
---------	-----------------	--

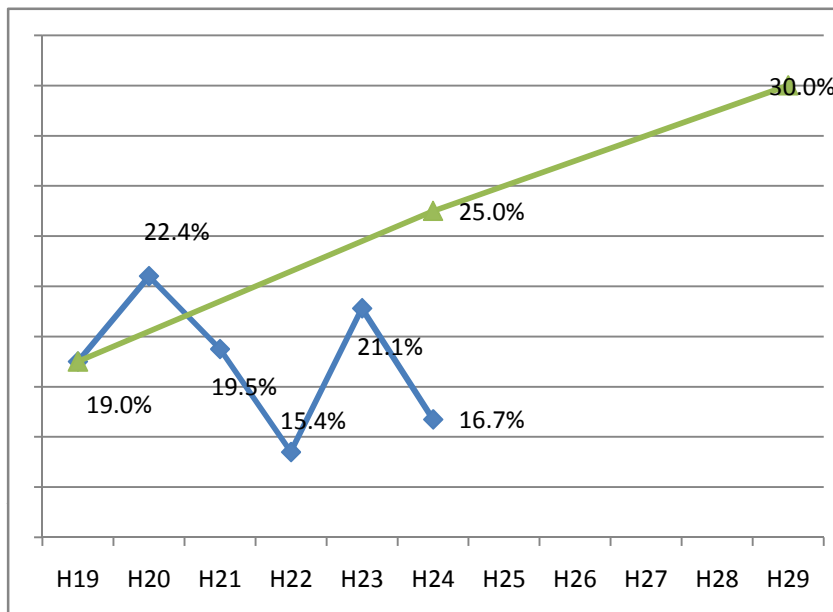
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	指標の推移による。

政策2 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
知識や特技を地区活動や行事で発揮することを心がけている市民の割合	19.0% (H19年度)	25.0%	30.0%	市民意識調査



目標指標の趣旨 (H19時点)	学んだ成果の地域還元 の目安として、知識や特 技を発揮することを心 がけている人の増加を 目指す	
目標値の 捉え方	24年度	25%を目安に6%程度 の増加を目指す
	29年度	10年後の目標:さらに 5%の増加を目指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	19.0%	22.4%	19.5%	15.4%	21.1%	16.7%					

目標値の 見直し	(目標値) 30%	(理由) 多くの人々が知識や特技を発揮してくれる事によって、後から学習する人達の選択肢が増えるので (目標値変更なし)
-------------	--------------	---

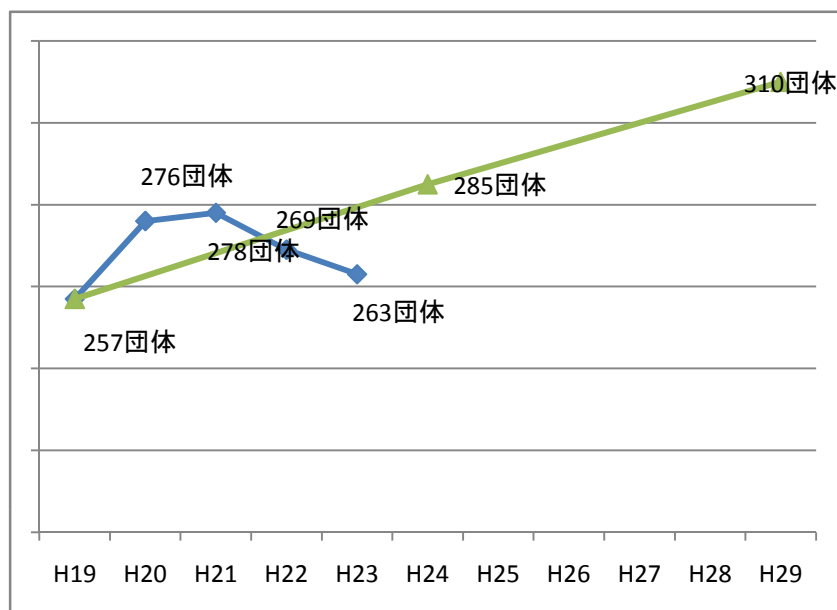
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-) 順調	市民の意識は向上している状況にあると感じられるため。

政策2 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自主学習グループ数 (公民館登録)	257団体 (H19年度)	285団体	310団体	



目標指標 の趣旨 (H19時点)	生涯学習の活発化の目 安として、自主学習グ ループの増加 を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	H19の基準値の10%程 度の増加を目指す
	29年度	H19の基準値の20%程 度の増加を目指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	257団体	276団体	278団体	269団体	263団体						

目標値の 見直し	(目標値) 280団体	(理由) グループ数そのものよりも、団体の中身(人数・質)の向上をはかった 方がいい。 (21年度の水準をめざす。)
-------------	--------------------	---

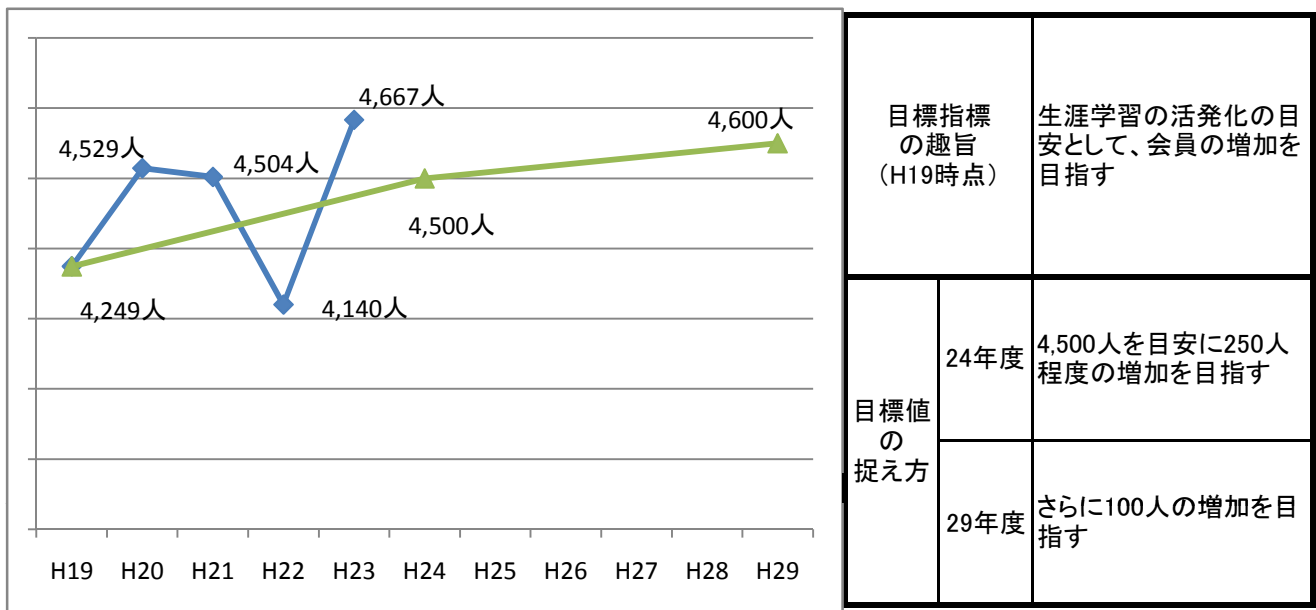
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	前年に比べ数値は下がっているが、活動できる場所が増えたためであり、実際に活動している人は変わらないと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
 政策2 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

【A班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自主学習グループ会員 数(公民館登録)	4,249人 (H19年度)	4,500人	4,600人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	4,249人	4,529人	4,504人	4,140人	4,667人						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	5,000人	会員増により、各団体の活動が活発になって欲しい。

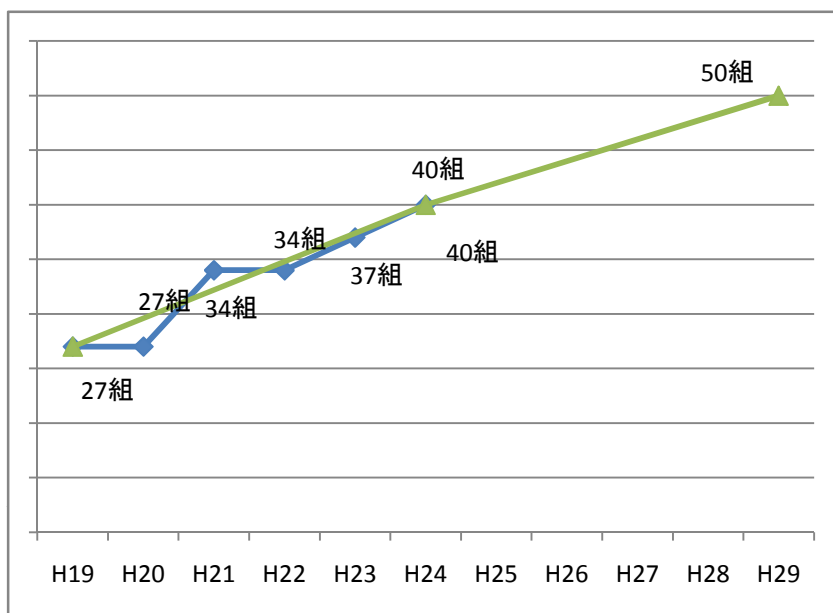
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	団体数の減少に伴って人数も減少している。

政策2 学び合い高め合って地域に活かす生涯学習

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
生涯学習指導者、ボランティア登録者数	27組 (H19年度)	40組	50組	



目標指標の趣旨 (H19時点)	学んだ成果の地域還元 の目安として、登録者の 増加を目指す	
目標値の 捉え方	24年度	40組を目安に10組程度 の増加を目指す
	29年度	さらに10組の増加を目 指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	27組	27組	34組	34組	37組	40組					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	50組	今後も順調に伸びて欲しい (目標値変更なし)

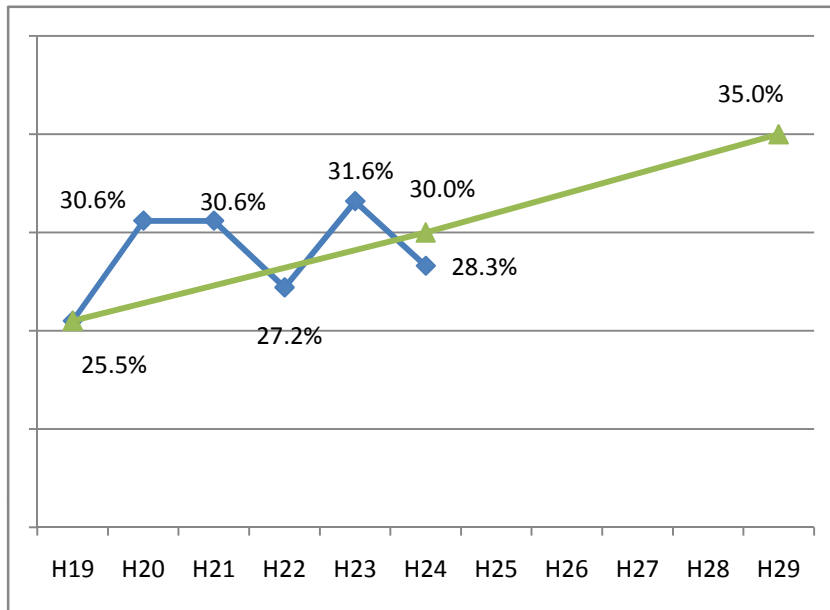
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	数値が順調に上がっているため。

政策3 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
子育てを地域で支えあう 雰囲気があると思う市 民の割合	25.5% (H19年度)	30.0%	35.0%	市民意識調査



目標指標 の趣旨 (H19時点)	子育てを支える体制の 目安として、子育てを支 え合う雰囲気があると思 う人の増加を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	30%を目安に5%程度 の増加を目指す
	29年度	さらに5%の増加を目標 す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	25.5%	30.6%	30.6%	27.2%	31.6%	28.3%					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	35%	若い人達がここで子育てをしたいと思える町になって欲しいので。 (目標値変更なし)

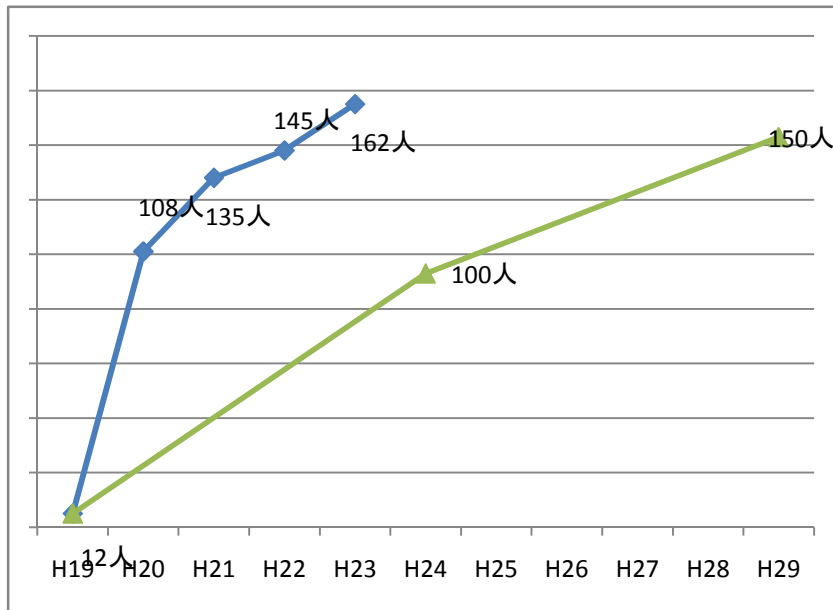
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標に推移による。

政策3 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
ファミリーサポートセンター会員登録数	12人 (H19年度)	100人	150人	



目標指標の趣旨 (H19時点)	子育てを支える体制の目安として、ファミリーサポートセンターの登録会員の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	依頼会員と提供会員の総数100人を目指す
	29年度	さらに毎年10人ずつの増加を目指す(依頼会員は小学6年生までの保護者)

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	12人	108人	135人	145人	162人						

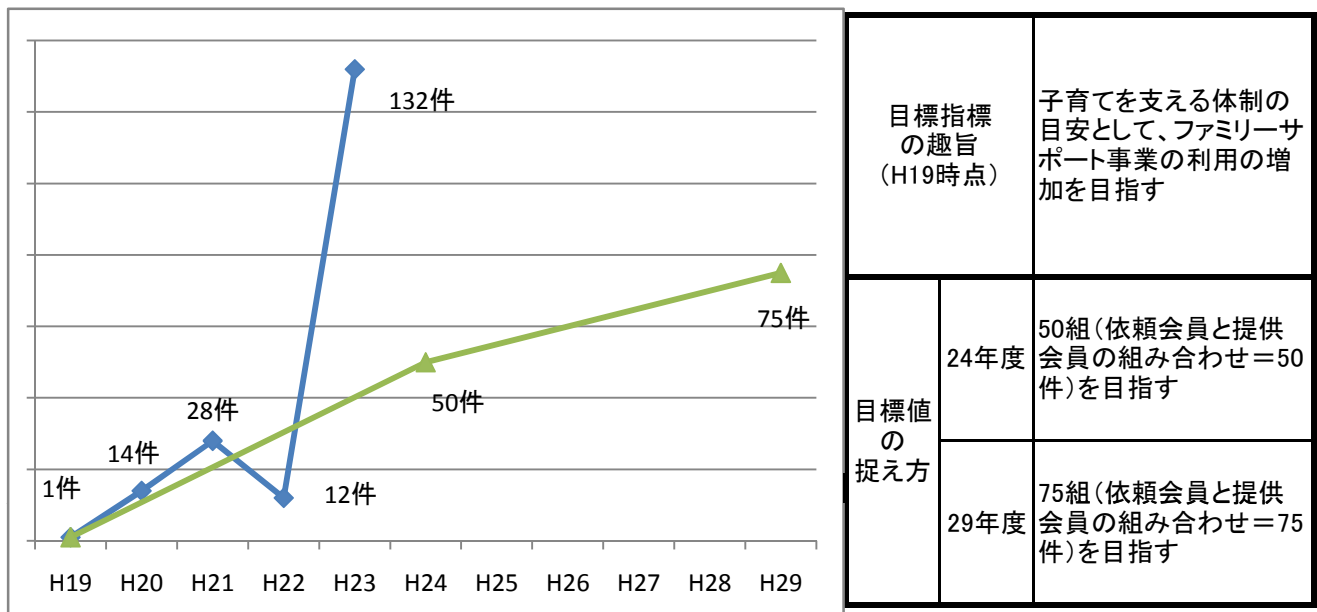
目標値の見直し	(目標値) 200人	(理由) 子供を育てているすべての方に参加して欲しい。
---------	---------------	--------------------------------

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	指標の推移による。 利用したいと考えている人は増えている。

政策3 地域で育み社会で支える子育て・子ども支援

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
ファミリーサポート事業 利用件数	1件 (H19年度)	50件	75件	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	1件	14件	28件	12件	132件						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	150件	(1人の人が複数回利用することも含め、もっと多くの人から利用していただきたい。)

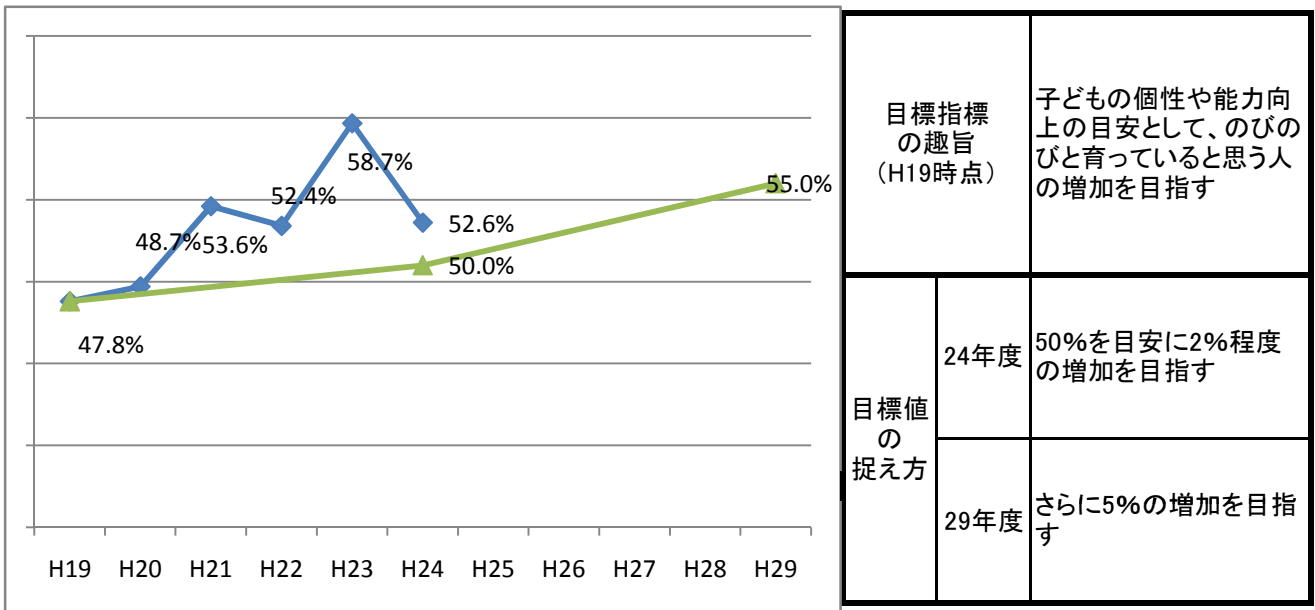
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	目標値に届いていないため。 ただし、複数の要因が重なってこの数値になったと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策4 次代を担う子どもの成長を支える学校教育

【A班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
子どもが地区でのびのびと育っていると思う市民の割合	47.8% (H19年度)	50.0%	55.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	47.8%	48.7%	53.6%	52.4%	58.7%	52.6%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	60%	人間性豊かに育ち、地域を支える人になって欲しいので。

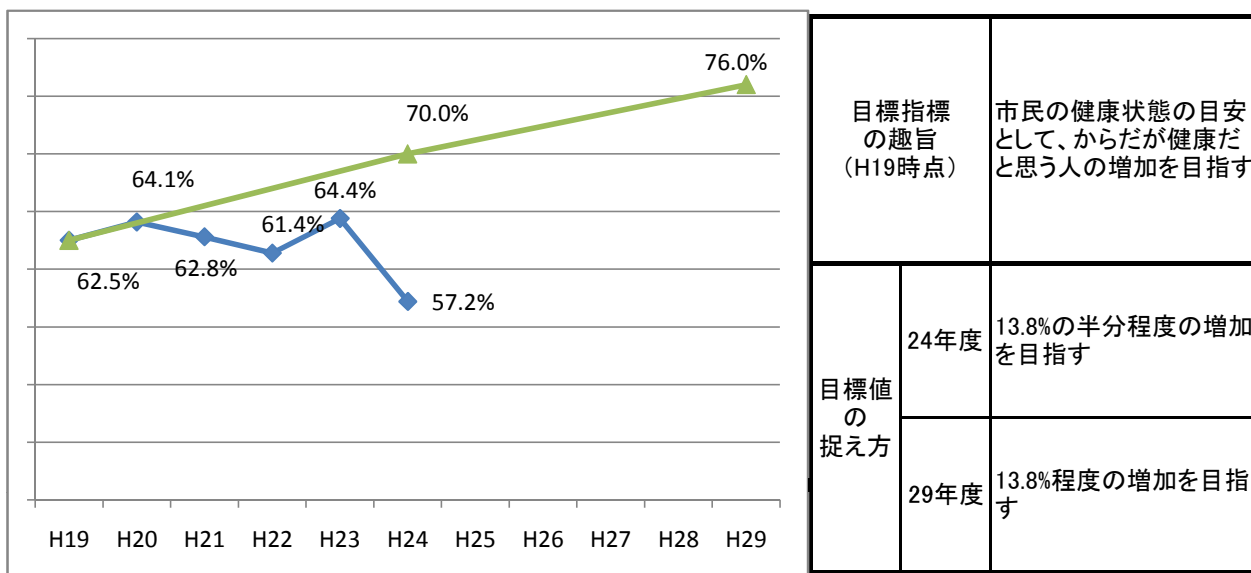
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
からだ健康だと思う市民の割合	62.5% (H19年度)	70.0%	76.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	62.5%	64.1%	62.8%	61.4%	64.4%	57.2%					
目標値の見直し	(目標値) 70%		(理由) 高齢化が進む中、76%は難しいと思う。H24の目標値70%をスライドする(市民意識調査で「どちらともいえない」と回答した20.2%の1/2程度増加を目指す)								

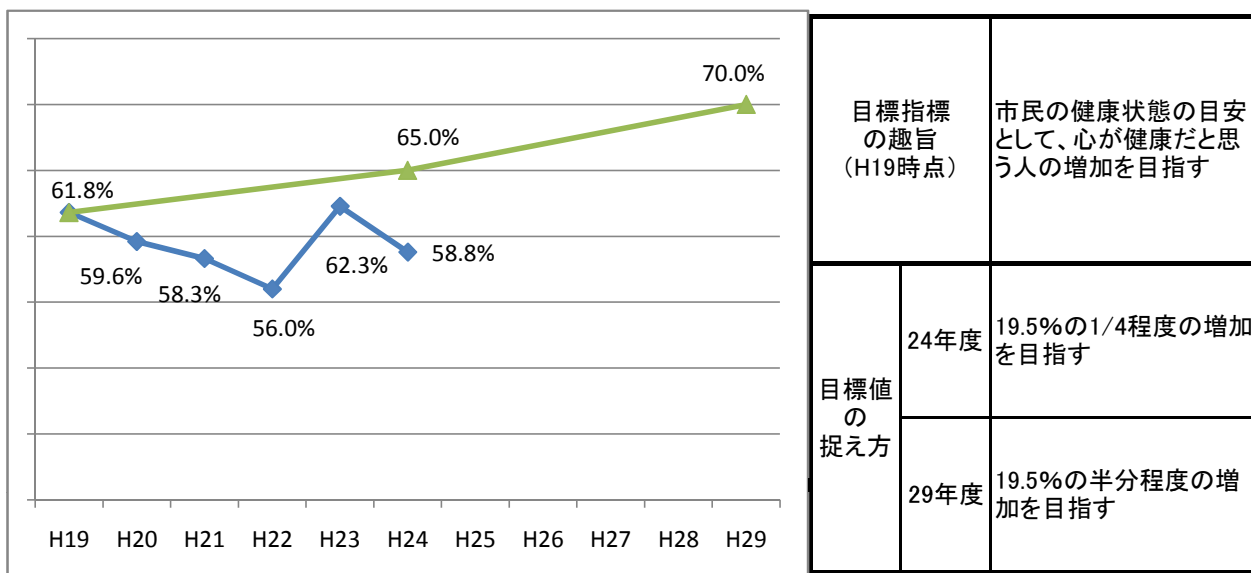
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	指標の推移による。 ただし、年代別の調査・集計や、健康でないと思う人の割合(年度ごとの変化)も指標化すべきと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
心が健康だと思う市民の割合	61.8% (H19年度)	65.0%	70.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	61.8%	59.6%	58.3%	56.0%	62.3%	58.8%					
目標値の見直し	(目標値) 70%		(理由) 19.5%の半分程度の増加を目指す (目標値変更なし)								

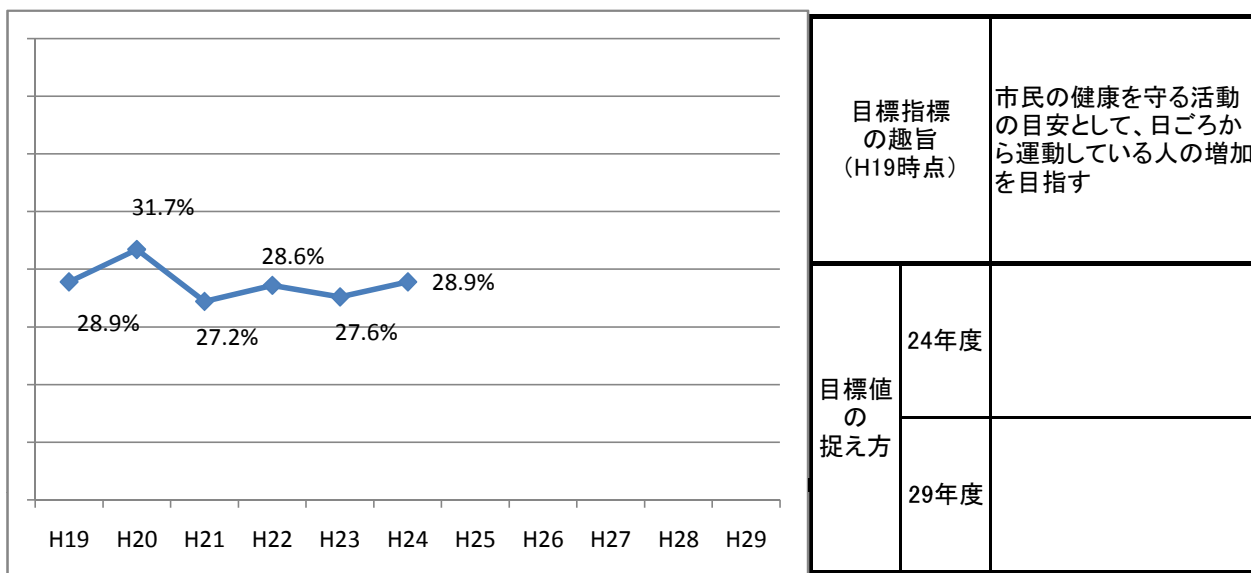
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	指標の推移による。 ただし、健康でないと思う人の割合(年度ごとの変化)も指標化すべきと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
週3回以上運動・スポーツに親しんでいる人の割合	28.9% (H19年度)			市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	28.9%	31.7%	27.2%	28.6%	27.6%	28.9%					
目標値の見直し	(目標値) 39%		(理由) 年2%の増加を目指す								

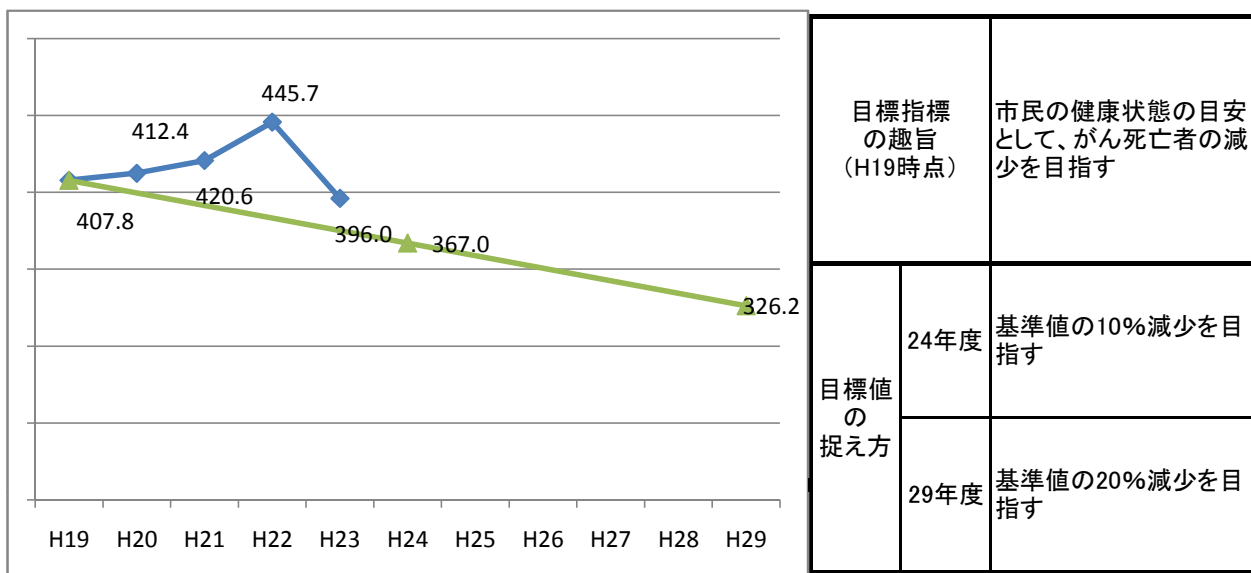
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
がん死亡率(人口10万人対)	393.3 (H18年)	10%減	20%減	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	407.8	412.4	420.6	445.7	396.0						
目標値の見直し	(目標値) 326.2		(理由) (目標値変更なし)								

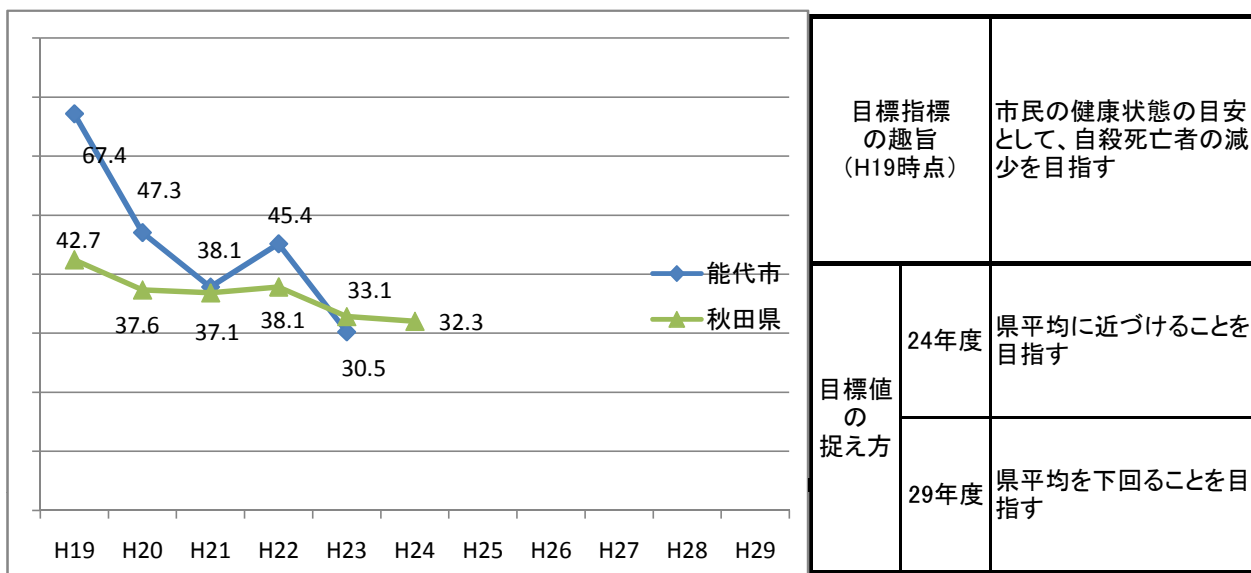
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 ただし、がんだけでなく、他の病気のデータも必要であり、それも指標にすべきと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自殺死亡率(人口10万人対)	67.4 (H18年度)	県平均に近づける	県平均を下回る	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	67.4	47.3	38.1	45.4	30.5						
目標値の見直し	(目標値) 県平均を下回ることを目指す		(理由) (目標値変更なし)								

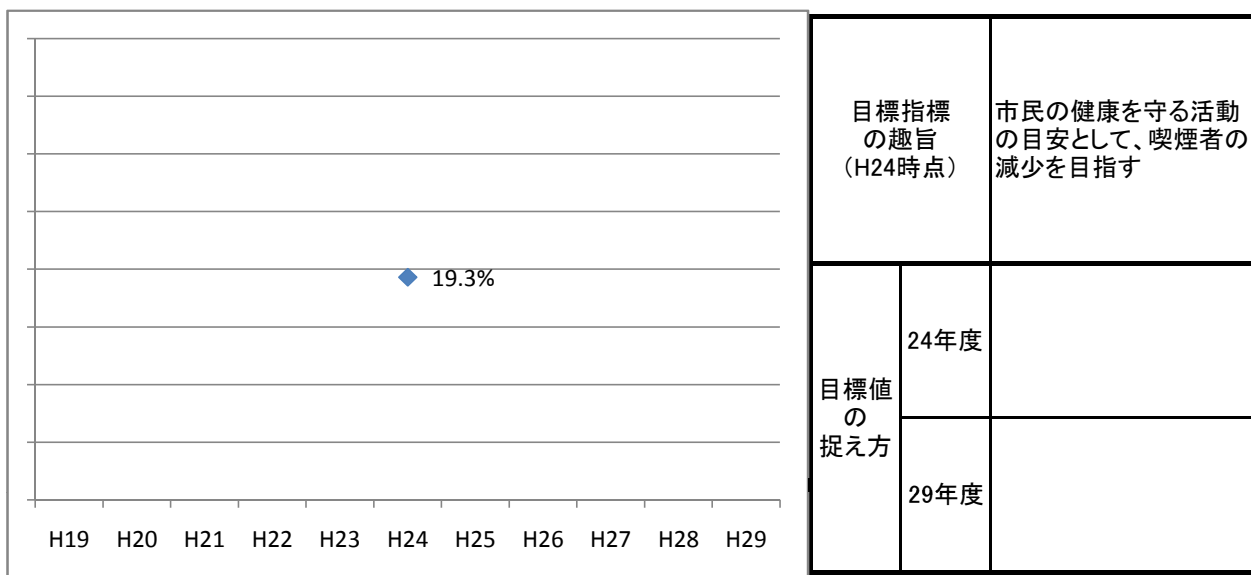
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	数値は順調だが全国の水準からすればまだまだである。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策5 子どもも大人も心と体の健康づくり

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
喫煙率	19.3% (H24年度)			市民健康意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
						19.3%					
目標値の見直し	(目標値) 15%		(理由) 毎年1%の減少を目指す								

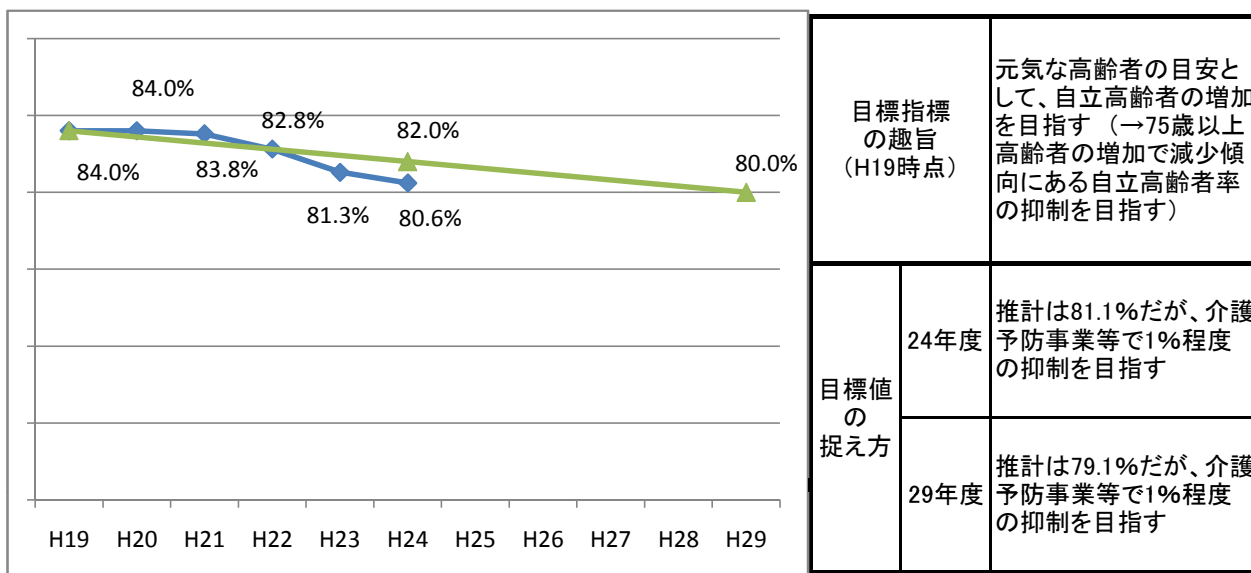
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策6 地域で活躍する元気な高齢者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
高齢者人口に対する自立高齢者率	84.0% (H19年度)	82.0%	80.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	84.0%	84.0%	83.8%	82.8%	81.3%	80.6%					
目標値の見直し	(目標値) 80%		(理由) 介護予防を進める (目標値変更なし)								

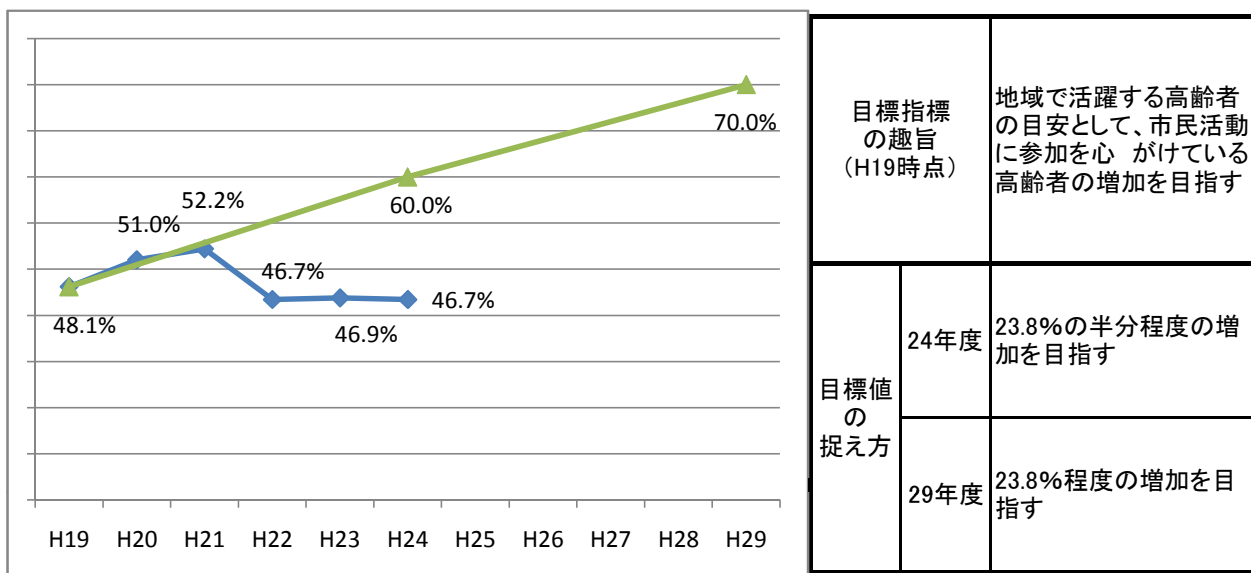
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。すべりおちている感じがする。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策6 地域で活躍する元気な高齢者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自治会・町内会やボランティア活動など市民活動に参加することを心がけている市民(高齢者)の割合	48.1% (H19年度)	60.0%	70.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	48.1%	51.0%	52.2%	46.7%	46.9%	46.7%					

目標値の見直し	(目標値)	60%
	(理由)	市民意識調査の回答のうち、どちらともいえないと回答した人の割合の半分程度の増加を目指す

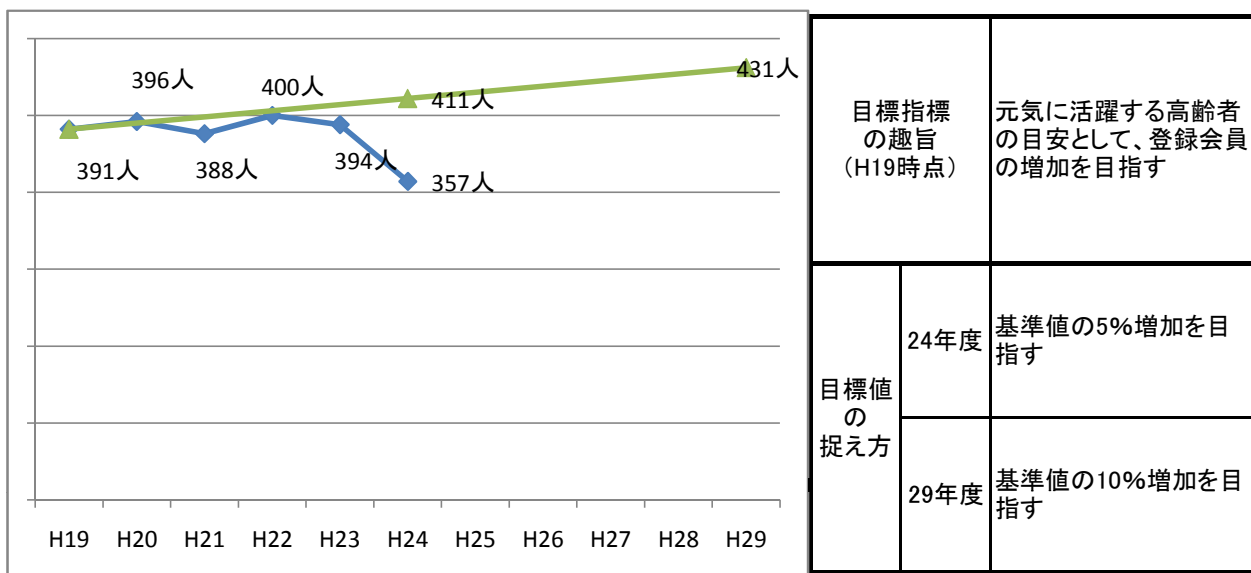
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	目標値から離れてきている。 また、基準値よりも低下しているため。 実際に参加している人のデータも必要。 また、ボランティア活動をしている人の中で60才以上の人数も必要なのではないかと。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策6 地域で活躍する元気な高齢者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
シルバー人材センター の登録会員数	391人 (H19年度)	5%増	10%増	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	391人	396人	388人	400人	394人	357人					

目標値の見直し	(目標値)	400人
	(理由)	H24 357人の10%程度の増加を目指す

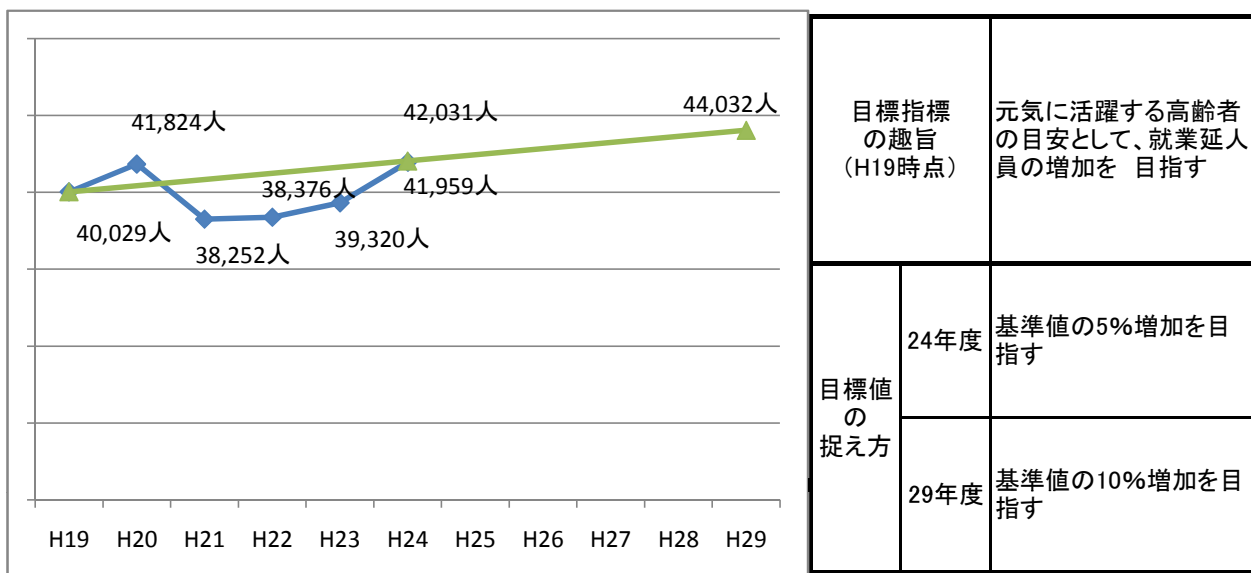
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	職種にもよるが、登録しても仕事がない人もいるため、登録をやめていく人もふえている。 頼んでもなかなか来てくれない仕事もある。 H10～H18に比べて人数が減っている。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策6 地域で活躍する元気な高齢者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
シルバー人材センター の就業延人員	40,029人 (H18年度)	5%増	10%増	



指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	40,029人	41,824人	38,252人	38,376人	39,320人	41,959人					
目標値の 見直し	(目標値) 44,032人		(理由) (目標値変更なし)								

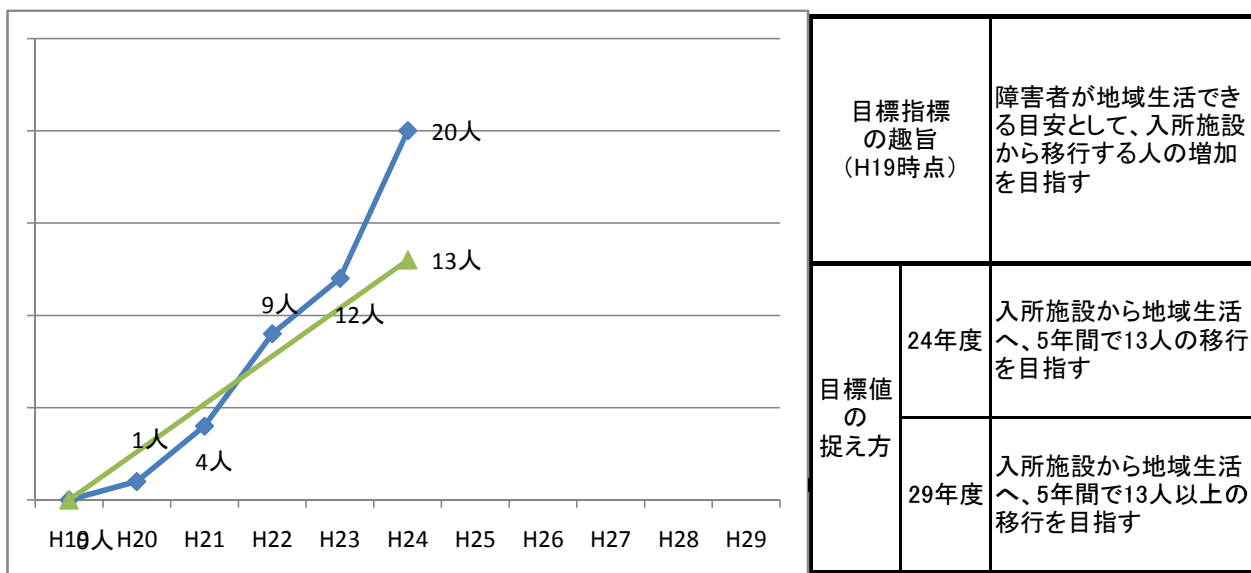
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
障害者計画に基づき入所施設から地域生活へ移行する人数	0人 (H18年度)	13人	13人以上	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	0人	1人	4人	9人	12人	20人					
目標値の見直し	(目標値) 40人		(理由) 国の基本方針(H26)、市の計画(H26)による								

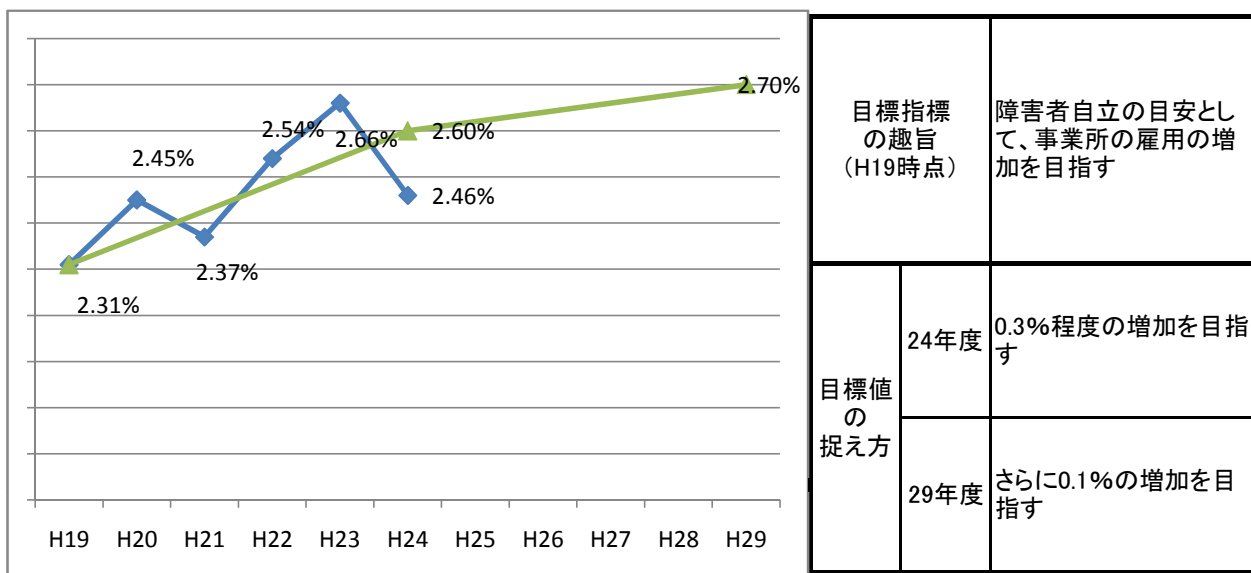
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	目標を達成しつつあるため。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
事業所における障害者雇用率	2.31% (H18年度)	2.60%	2.70%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	2.31%	2.45%	2.37%	2.54%	2.66%	2.46%					
目標値の見直し	(目標値) 2.7%		(理由) (目標値変更なし)								

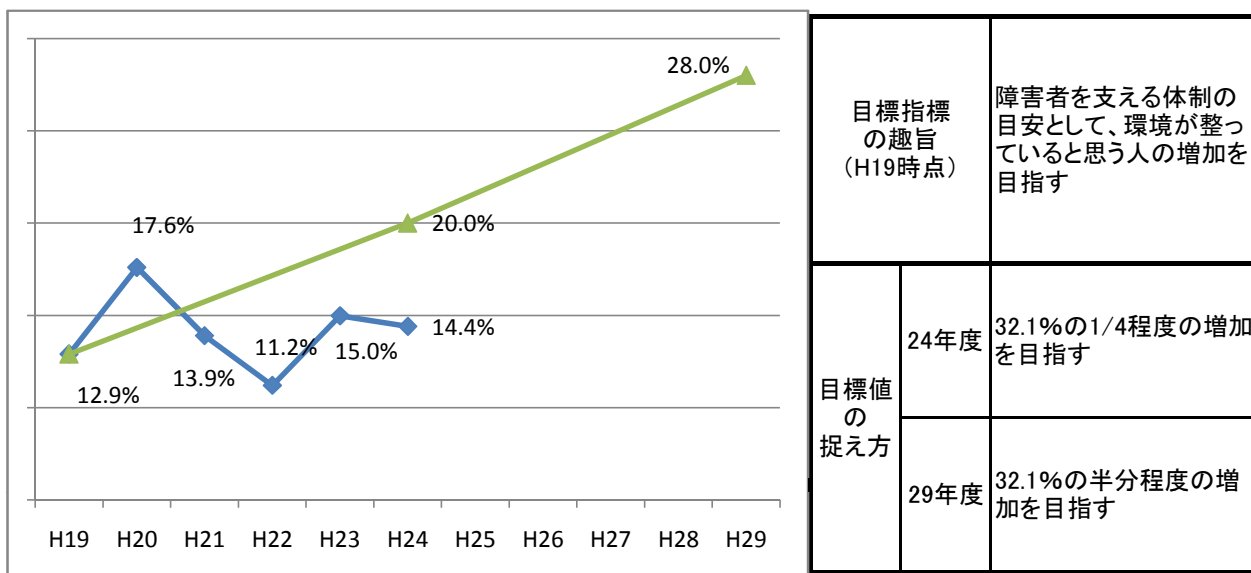
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	目標を達成しつつあるため。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
障害を持つ人も社会参加できる環境が整っていると思う市民の割合	12.9% (H19年度)	20.0%	28.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	12.9%	17.6%	13.9%	11.2%	15.0%	14.4%					

目標値の見直し	(目標値)	20%
	(理由)	H24を基準に毎年1%程度の増加を目指す

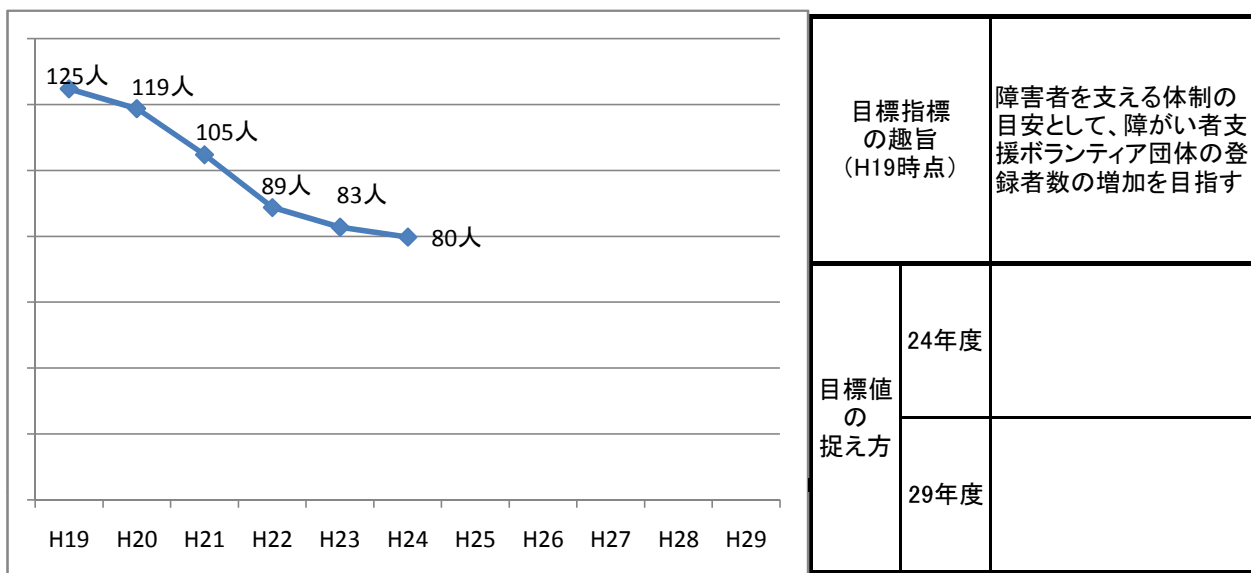
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	20年度が最高で、その後はそのレベルまでいっていないため。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
障がい者支援ボランティア団体登録者数	125人 (H19年度)			



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	125人	119人	105人	89人	83人	80人					
目標値の見直し	(目標値) 100人		(理由) H24、80人×5%=4人 H24の80人を基準に毎年4人程度増加を目指す								

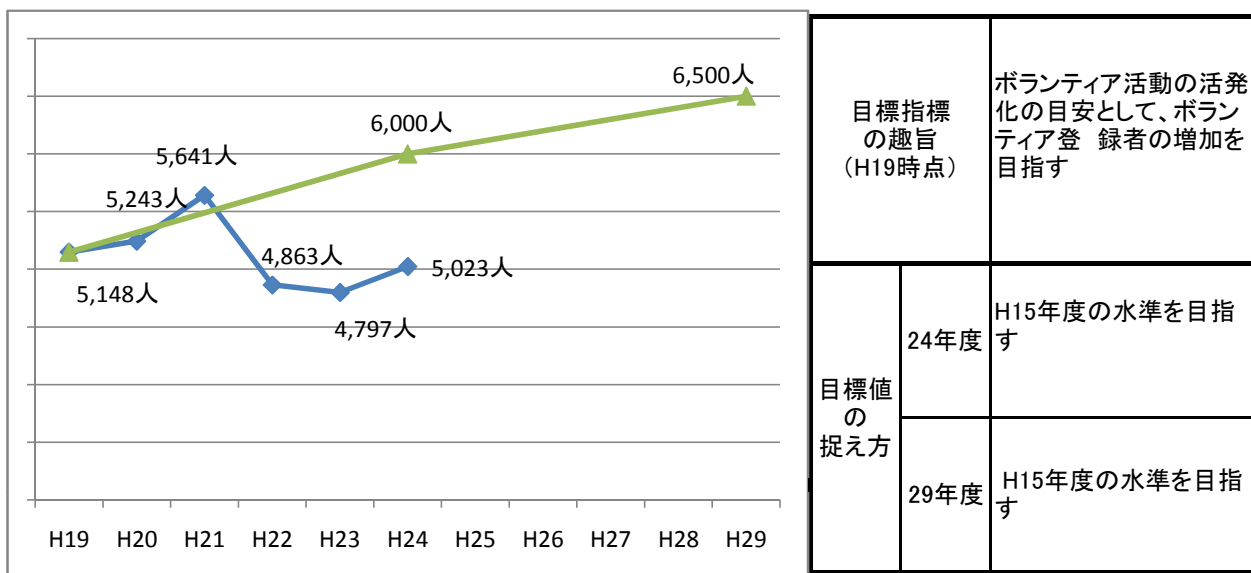
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	(切り替え前の「手話サークル登録者数(ボランティアセンター)」に基づく評価) 20、21年に対し半数近く減少しているため。 手話以外の支援グループがあるとすればそれも指標に加える必要があると考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
ボランティアセンター登録者数	5,148人 (H19年度)	6,000人	6,500人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	5,148人	5,243人	5,641人	4,863人	4,797人	5,023人					
目標値の見直し	(目標値) 6,000人		(理由) H24年度の目標値である6,000人を目指す								

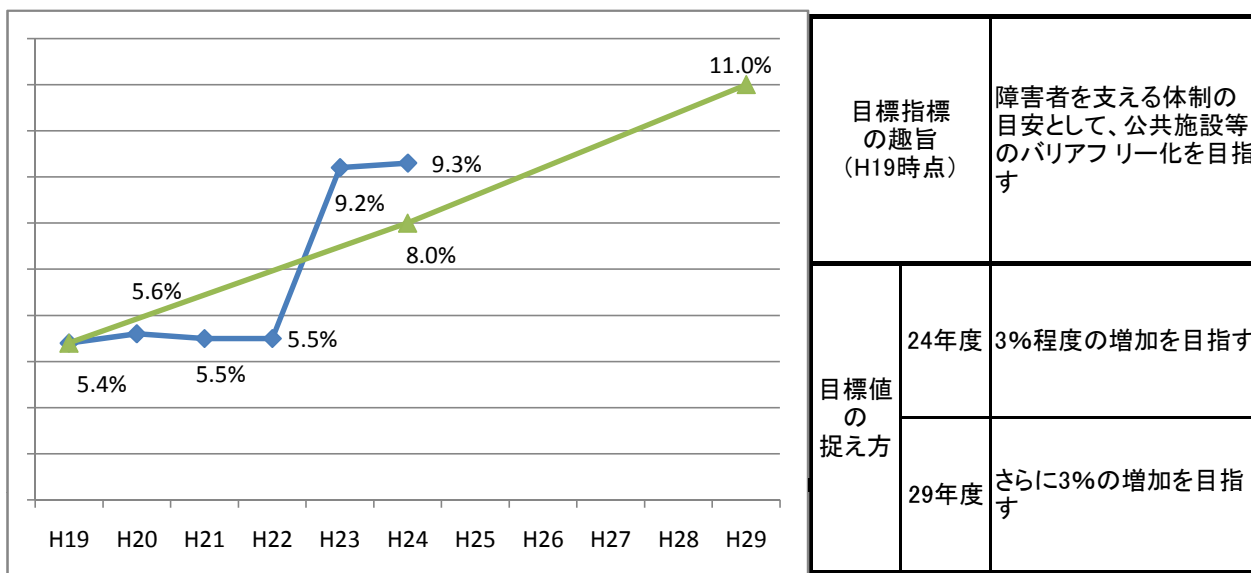
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策7 地域で社会で自立する障害者

【B班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
公共施設等のバリアフリー化の6項目クリア率	5.4% (H19年度)	8.0%	11.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	5.4%	5.6%	5.5%	5.5%	9.2%	9.3%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	12%	H24から3%程度増加を目指す

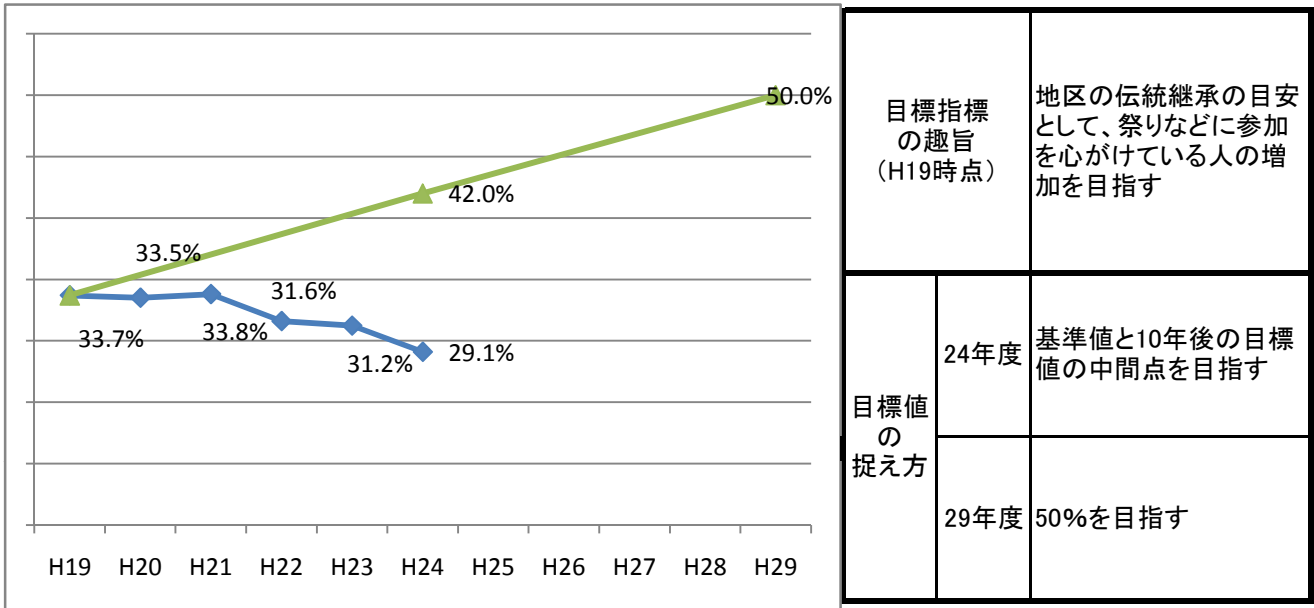
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-) 順調	指標の推移による。 ただし、県平均13.1%(H19年度)に対して目標値が低すぎるのではないかと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
地区の祭りや七夕・民俗 芸能などへ参加を心が けている市民の割合	33.7% (H19年度)	42.0%	50.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	33.7%	33.5%	33.8%	31.6%	31.2%	29.1%					
目標値の見直し	(目標値) 34.0%		(理由) 少子高齢化により担い手が少ない現状から計画策定時の基準値をめざす								

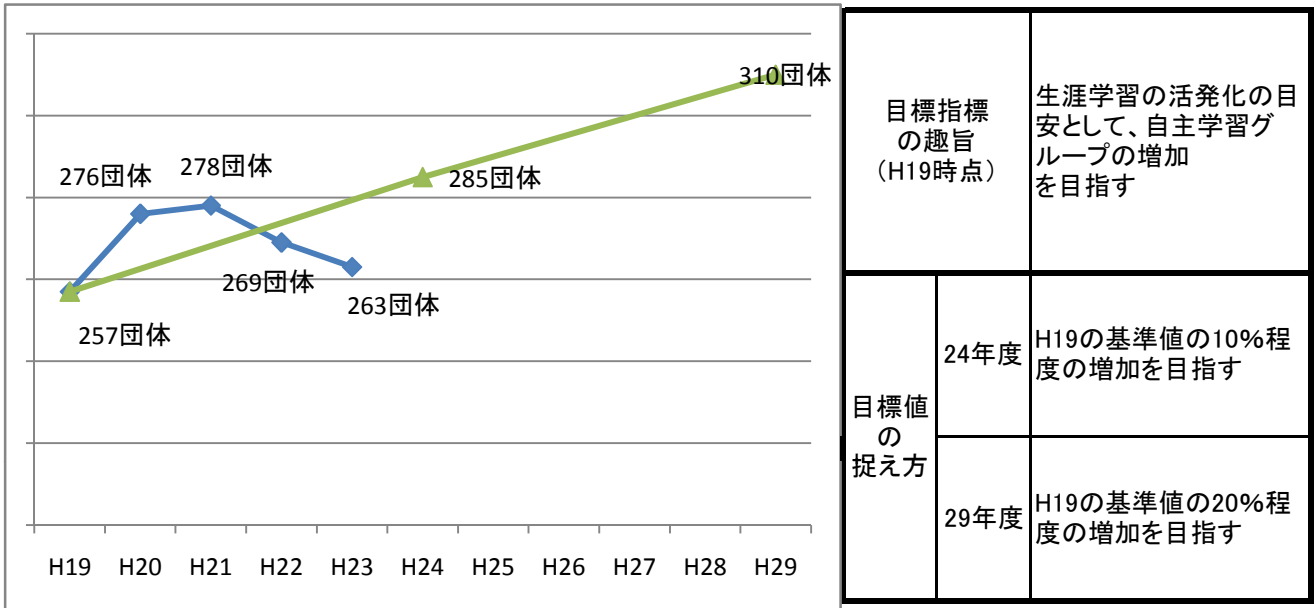
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自主学習グループ数 (公民館登録)	257団体 (H19年度)	285団体	310団体	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	257団体	276団体	278団体	269団体	263団体						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	280団体	グループ数そのものよりも、団体の中身(人数・質)の向上をはかった方がいい。

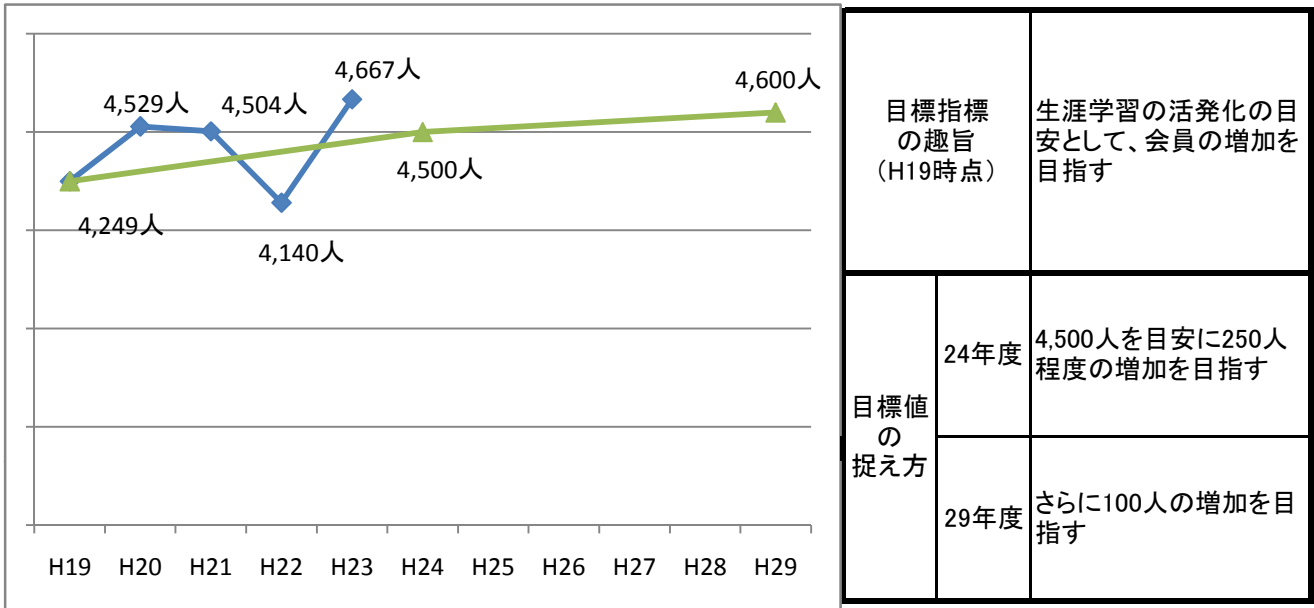
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	前年に比べ数値は下がっているが、活動できる場所が増えたためであり、実際に活動している人は変わらないと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
自主学習グループ会員 数(公民館登録)	4,249人 (H19年度)	4,500人	4,600人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	4,249人	4,529人	4,504人	4,140人	4,667人						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	5,000人	会員増により、各団体の活動が活発になって欲しい。

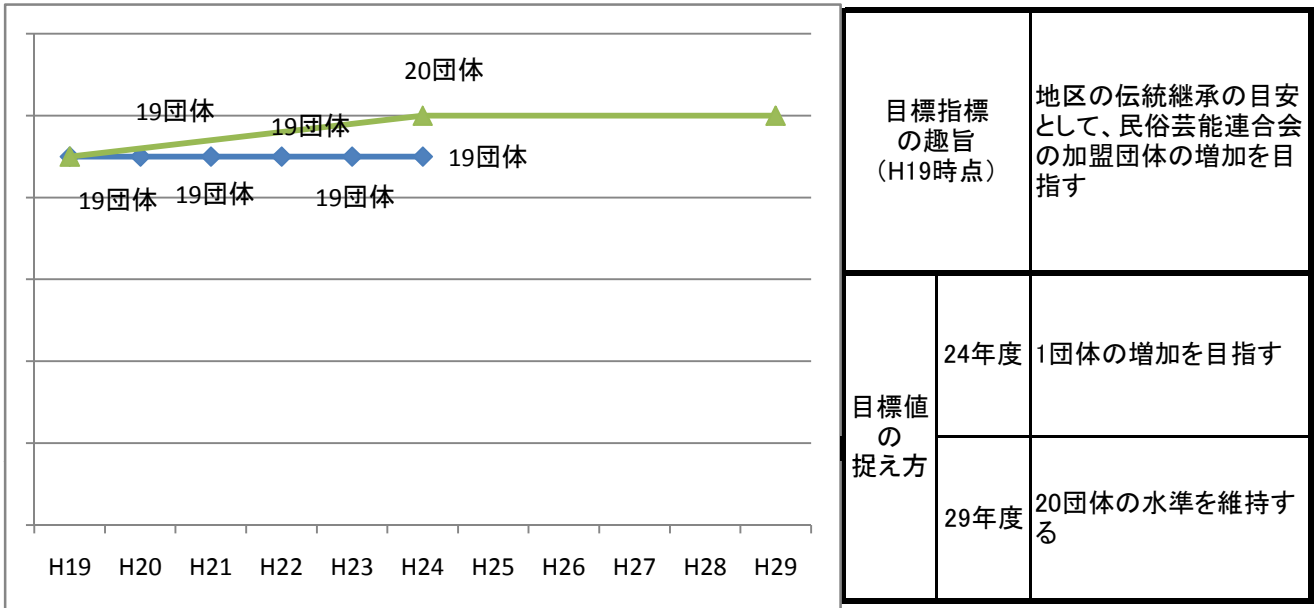
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	団体数の減少に伴って人数も減少している。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代市民俗芸能連合会 加盟団体数	19団体 (H19年度)	20団体	維持	



指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	19団体	19団体	19団体	19団体	19団体	19団体					
目標値の 見直し	(目標値) 20団体		(理由) 1団体の増加が適当								

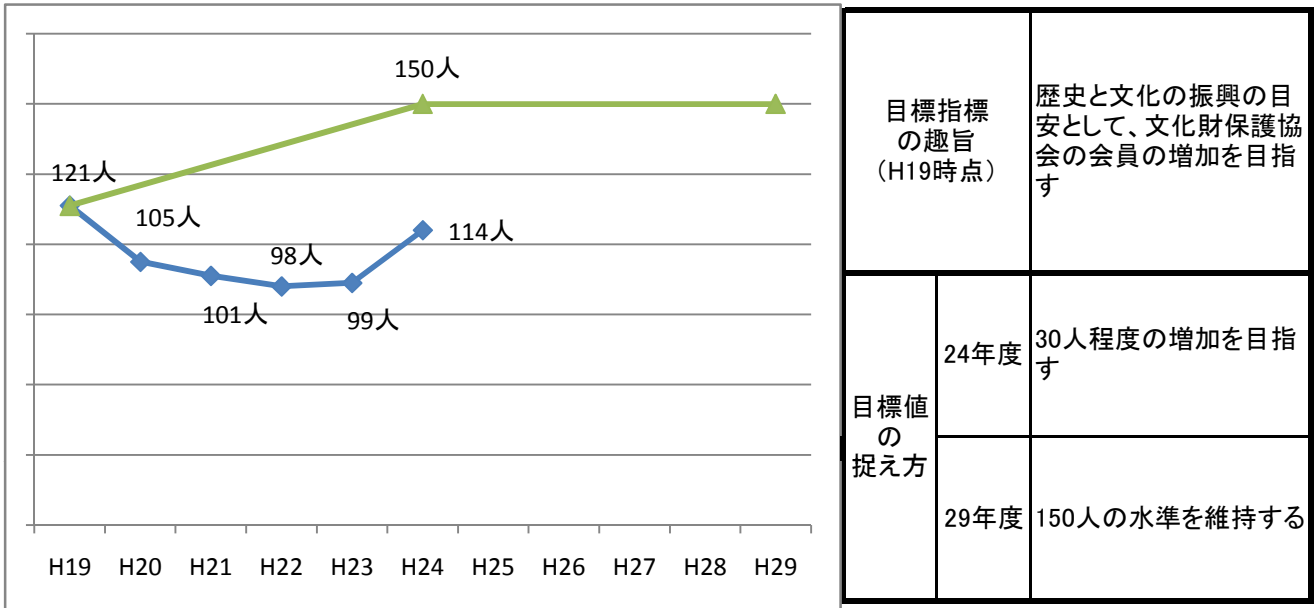
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	地区ごとに団体は数多くあるものの、5年間数値が変わっていないため。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
文化財保護協会の会員数	121人 (H19年度)	150人	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	121人	105人	101人	98人	99人	114人					
目標値の見直し	(目標値) 150人		(理由) 変更なし (前期計画期間の目標値をめざす)								

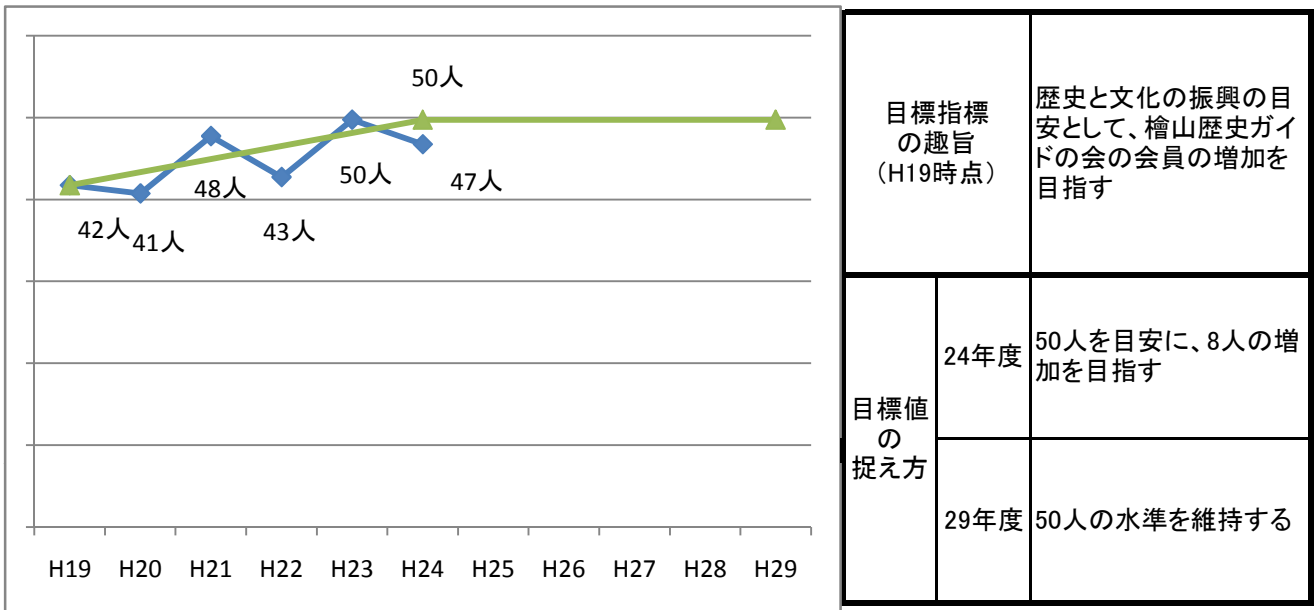
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	二ツ井地域は22名から27名にふえている。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策8 ふるさとの誇りを受け継ぐ文化・芸術

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
檜山歴史ガイドの会 会員数	42人 (H19年度)	50人	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	42人	41人	48人	43人	50人	47人					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	50人	必要人員、教育のできる値として妥当

○平成23年度の評価の状況

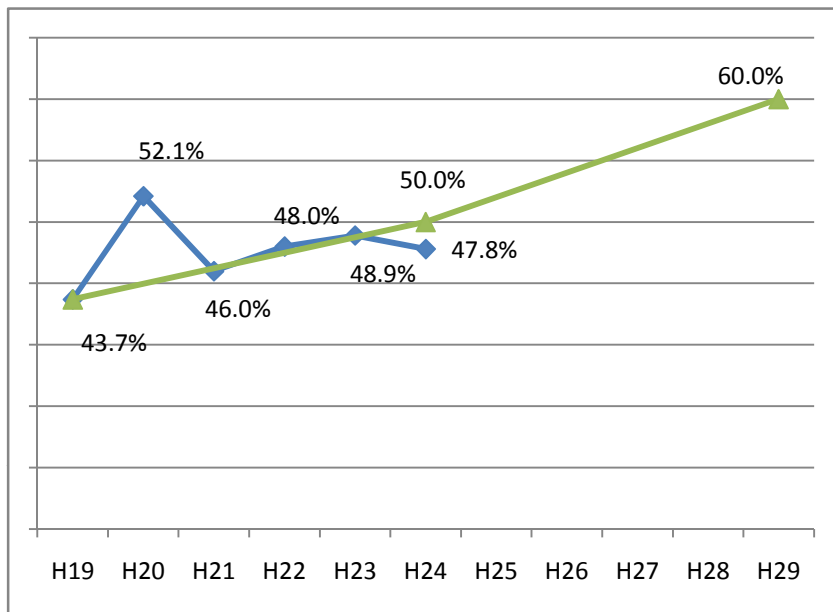
評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。 (講座6回受講でOK)

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策9 だれもが気軽に楽しめるスポーツ

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
スポーツに親しんでいる市民(週一回以上)の割合	43.7% (H19年度)	50.0%	60.0%	市民意識調査



目標指標の趣旨 (H19時点)	スポーツ振興の目安として、スポーツに親しんでいる人の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	月1~3回(12.1%)の半分程度の増加を目指す
	29年度	さらに10%の増加を目指す

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	43.7%	52.1%	46.0%	48.0%	48.9%	47.8%					

目標値の見直し	(目標値)	60.0%
	(理由)	H21~24まで、当初目標に順調に沿っているため。

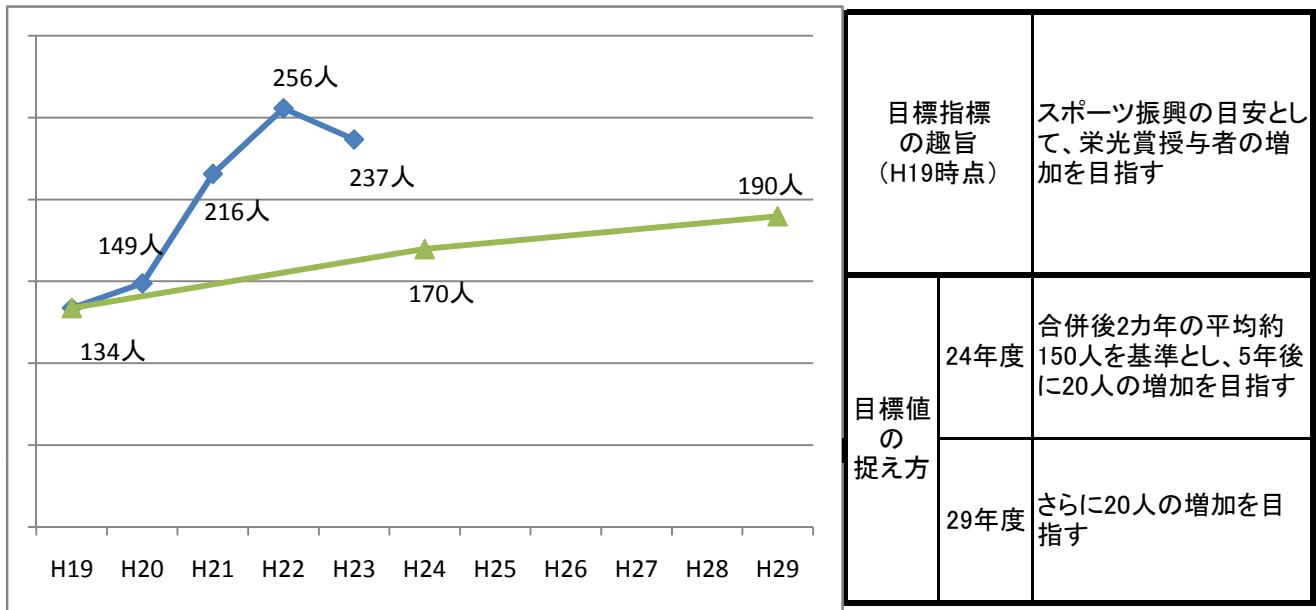
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策9 だれもが気軽に楽しめるスポーツ

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
優良競技者・団体表彰 数(栄光賞)	134人 (H19年度)	170人	190人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	134人	149人	216人	256人	237人						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	250人	過去5ヶ年の最高値、H22の数値を目指す。

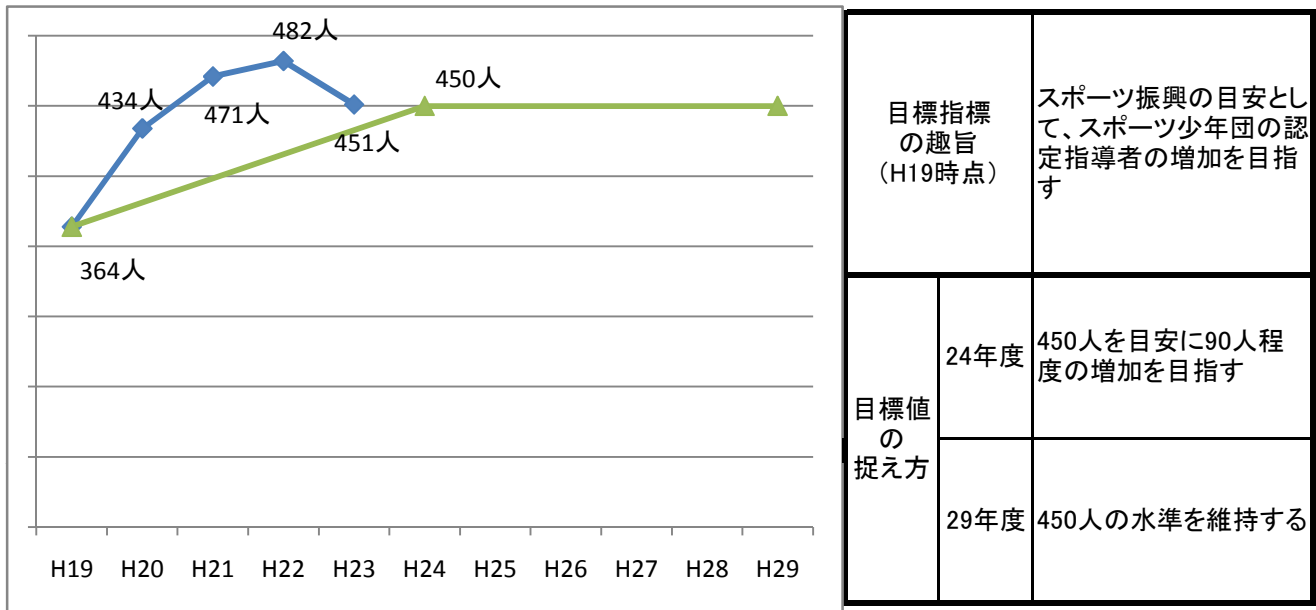
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策9 だれもが気軽に楽しめるスポーツ

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
スポーツ少年団認定指導者数	364人 (H19年度)	450人	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	364人	434人	471人	482人	451人						

目標値の見直し	(目標値)	450人	(理由)	目標値の水準を維持していく。
---------	-------	------	------	----------------

○平成23年度の評価の状況

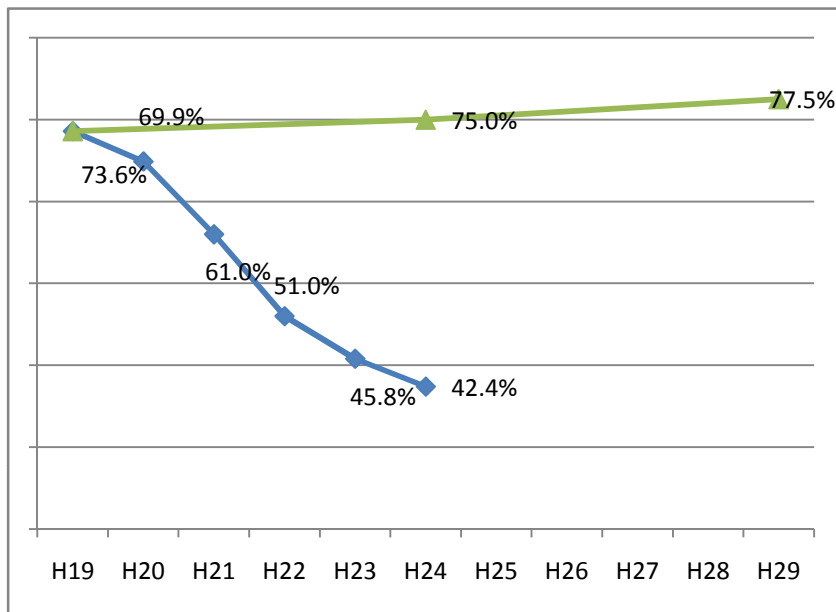
評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	子どもの数が減っている。実質的な数はもっと低いと考えられる。

(基本目標1 輝きとぬくもりのまち)
政策9 だれもが気軽に楽しめるスポーツ

【C班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
バスケの街を他に誇れると思う市民の割合	73.6% (H19年度)	75.0%	77.5%	市民意識調査



目標指標の趣旨 (H19時点)	バスケの街づくりの目安として、誇りに思う人の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	H19は国体開催により既に全体的に意識が高まっているため、この機運を維持しながら増加を目指す
	29年度	

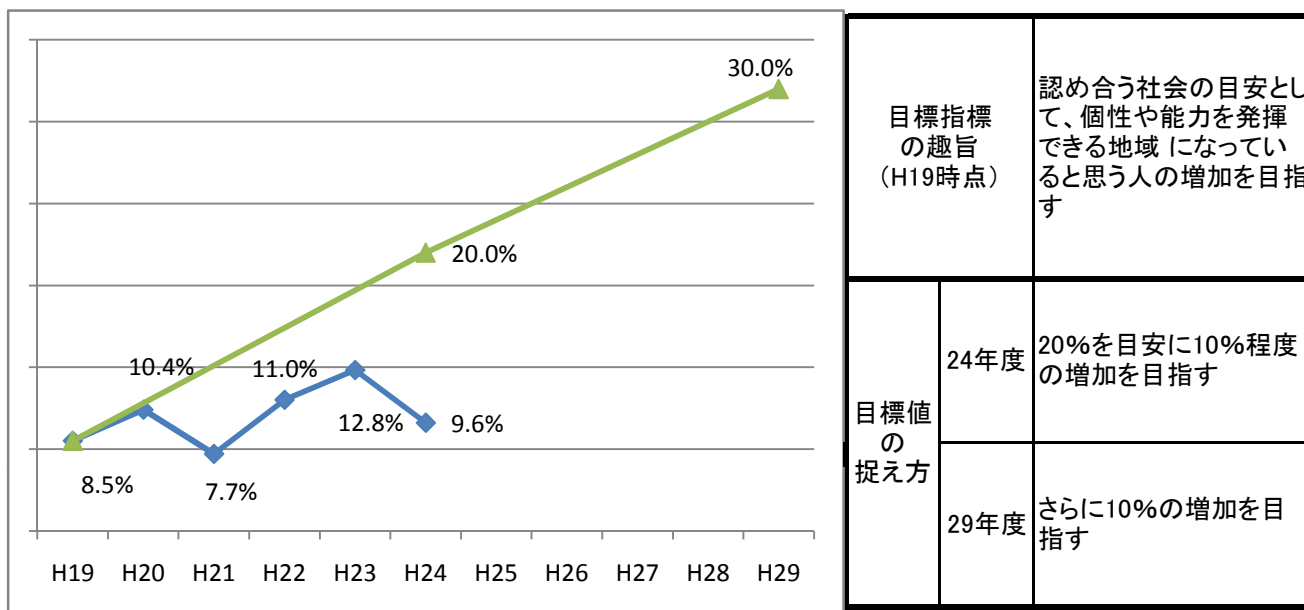
指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	73.6%	69.9%	61.0%	51.0%	45.8%	42.4%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	50%	H19の数値は国体の盛り上がりを受けたものと考えられる

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 地元チームの勝敗に左右されていると考えられる。

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
一人ひとりの個性や能力を発揮できる地域になっていると思う市民の割合	8.5% (H19年度)	20.0%	30.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	8.5%	10.4%	7.7%	11.0%	12.8%	9.6%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	15%	過去の推移をみるに、目標の半分程度が妥当

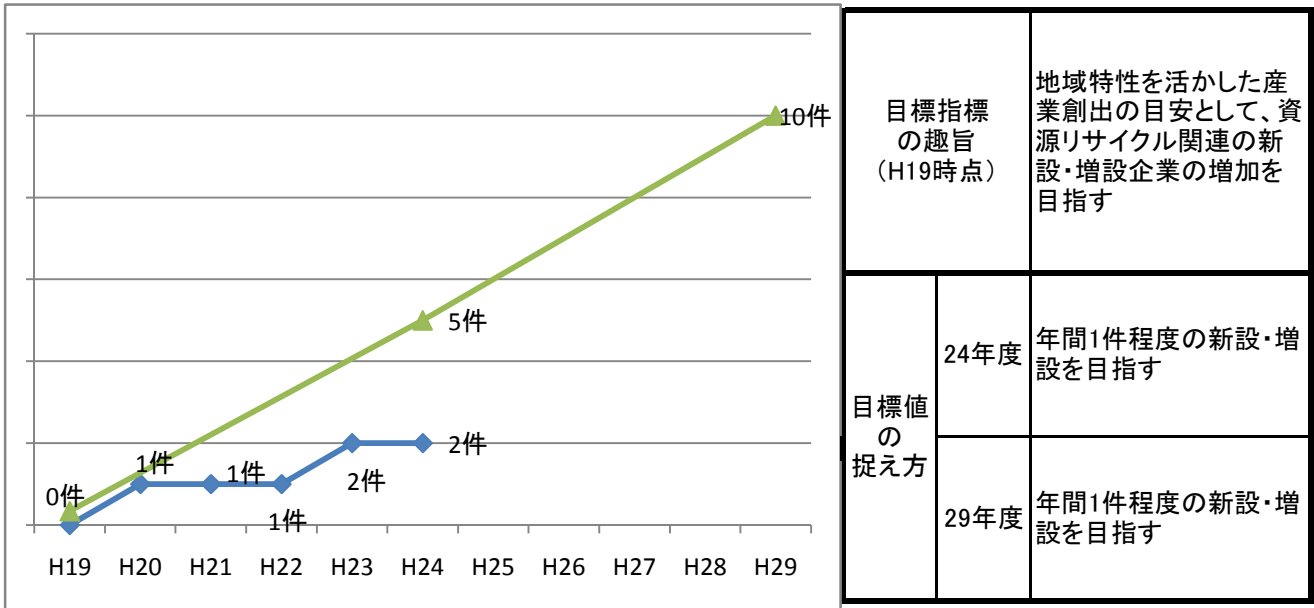
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策1 環境を核とした活力ある産業創出

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
資源リサイクル関連新設・増設企業数	0件 (H18年度)	5年間で5件	10年間で10件	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	0件	1件	1件	1件	2件	2件					
目標値の見直し	(目標値) 7件		(理由) 5年間の実績を踏まえつつ、当初の目標値設定の考え方を用い、年間1件の増加をめざす。								

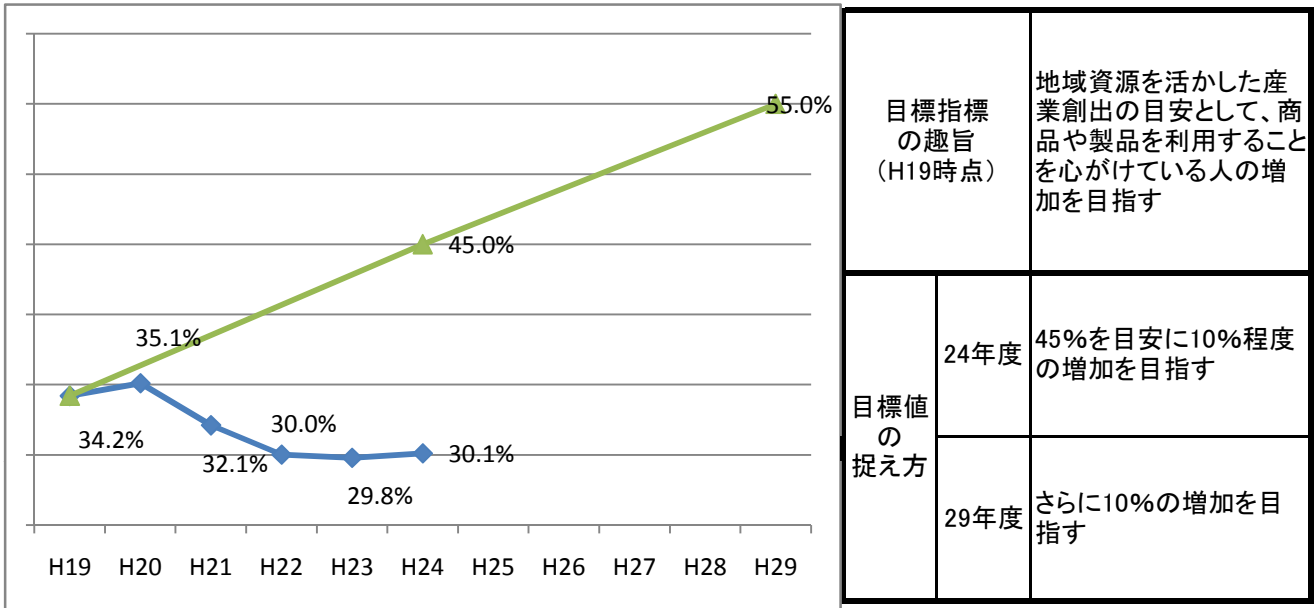
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	ふえているが、目標にとどいていないため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策1 環境を核とした活力ある産業創出

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
地域の資源を活用した商品や製品を利用することを心がけている市民の割合	34.2% (H19年度)	45.0%	55.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	34.2%	35.1%	32.1%	30.0%	29.8%	30.1%					
目標値の見直し	(目標値) 55%		(理由) 目標を高く、地産地消を目指す。								

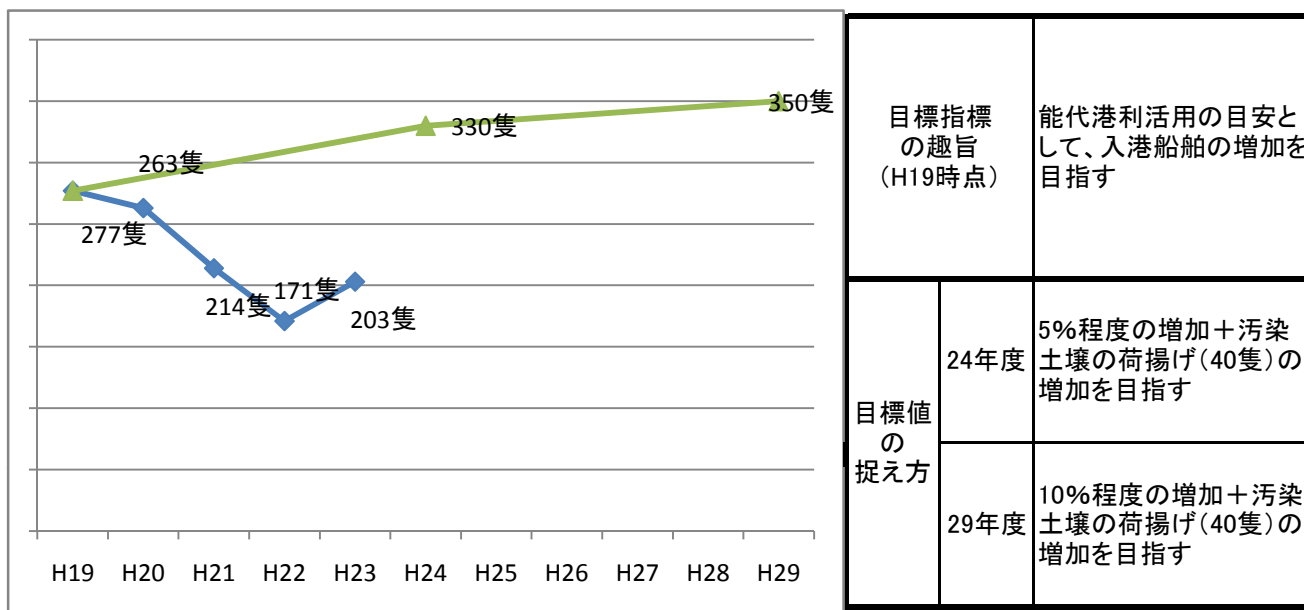
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	市民の意識が低下しているため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策1 環境を核とした活力ある産業創出

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代港の外港・内港商船入港船舶数(能代火力発電所専用棧橋を除く)	277隻 (H18年度)	330隻	350隻	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	277隻	263隻	214隻	171隻	203隻						
目標値の見直し	(目標値) 350隻		(理由) 汚染土壌の荷揚げの増加が必要。								

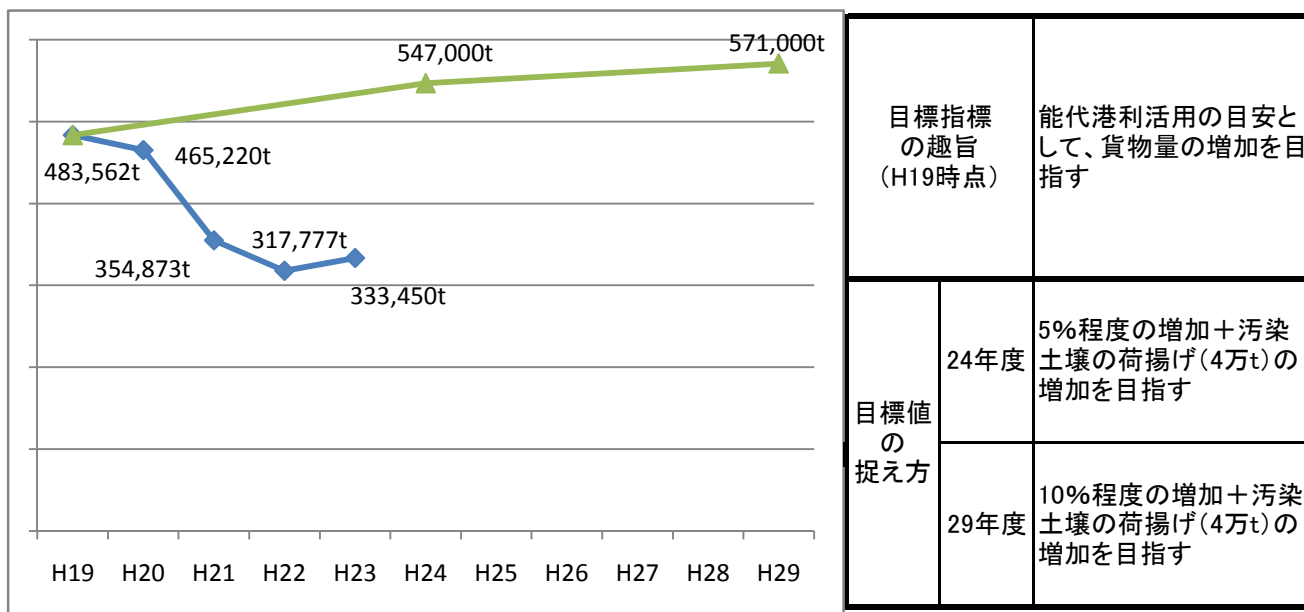
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	昨年に比べ21年度の数値に回復してきているため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策1 環境を核とした活力ある産業創出

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代港の貨物量(能代火力発電所専用棧橋を除く)	483,562t (H18年度)	547,000t	571,000t	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	483,562t	465,220t	354,873t	317,777t	333,450t						

目標値の見直し	(目標値)	571,000t
	(理由)	汚染土壌の荷揚げの増加が必要。

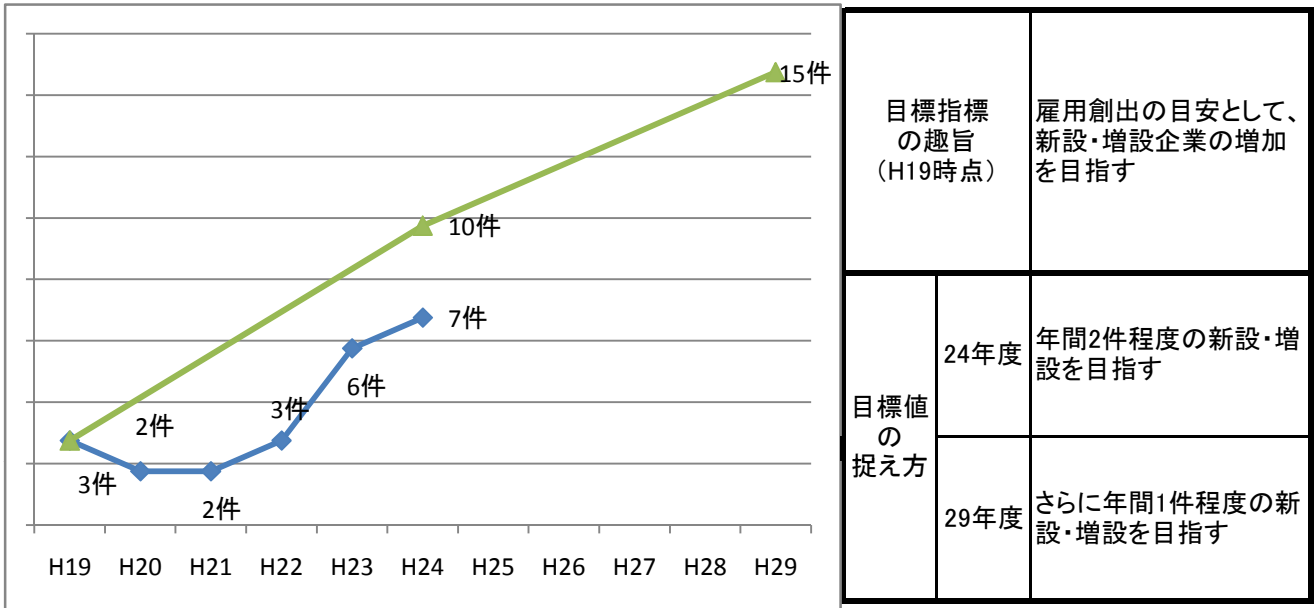
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	能代港の貨物量(能代火力発電所専用棧橋を除く)

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策2 雇用を産み出す企業立地

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
新設・増設企業数(リサイクル関連企業数を含む)	3件 (H18年度)	5年間で10件	10年間で15件	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	3件	2件	2件	3件	6件	7件					

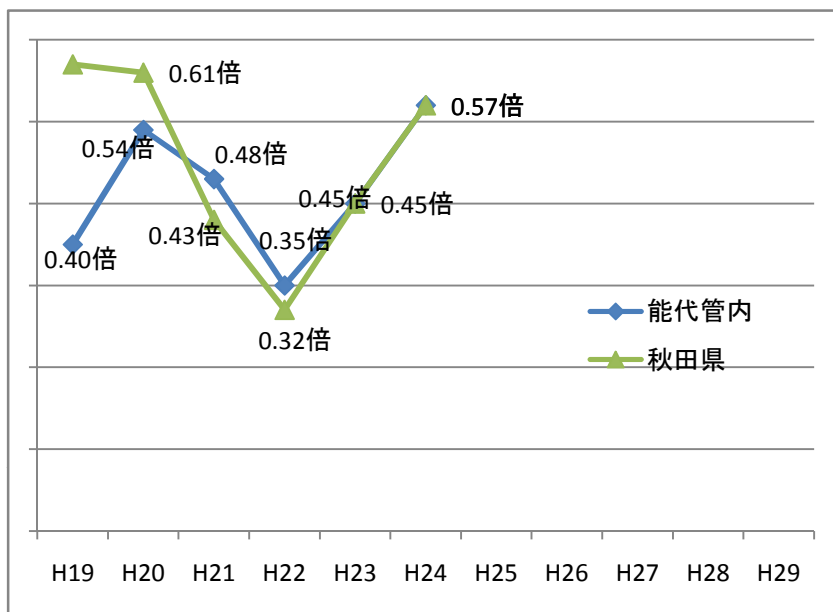
目標値の見直し	(目標値)	15件	(理由)	目標に対し、実績カーブが同じで順調。
---------	-------	-----	------	--------------------

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	新設・増設企業数(リサイクル関連企業数を含む)

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
有効求人倍率	0.40倍 (H18年度)	県平均に近づける	県平均を上回る	



目標指標 の趣旨 (H19時点)	雇用確保の目安として、有効求人倍率の増加を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	県平均に近づけることを目指す
	29年度	県平均を上回ることを目指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	0.40倍	0.54倍	0.48倍	0.35倍	0.45倍	0.57倍					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	県平均を上回る	引き続き県平均を上回る。

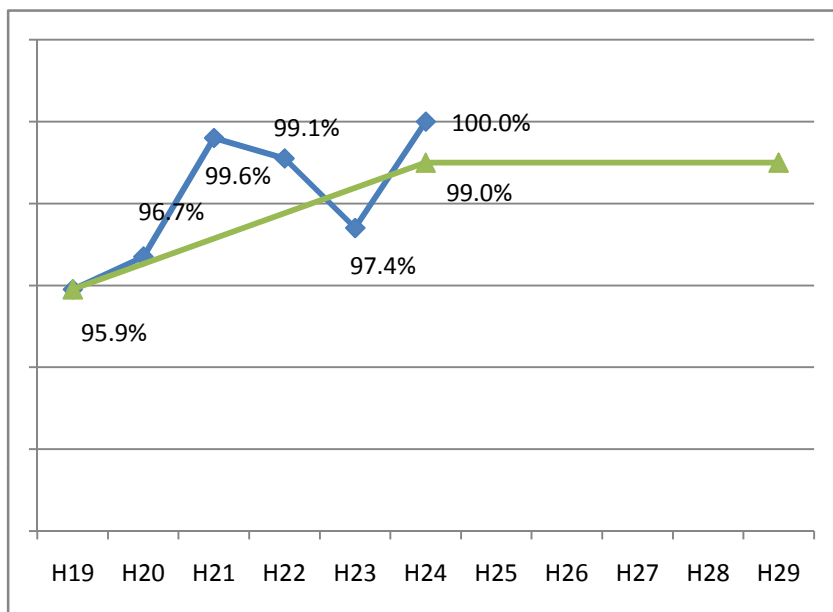
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	目標値を上回っているが、能代山本地区の有効求人倍率は水準として低いと判断したため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策2 雇用を産み出す企業立地

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
新規高卒者の就職内定率	95.9% (H18年度末)	99.0%	維持	



目標指標の趣旨 (H19時点)	雇用確保の目安として、就職内定率の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	99.0%の水準を目指す
	29年度	99.0%の水準を維持する

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	95.9%	96.7%	99.6%	99.1%	97.4%	100.0%					

目標値の見直し	(目標値) 100%	(理由) 現状を維持する。
---------	---------------	------------------

○平成23年度の評価の状況

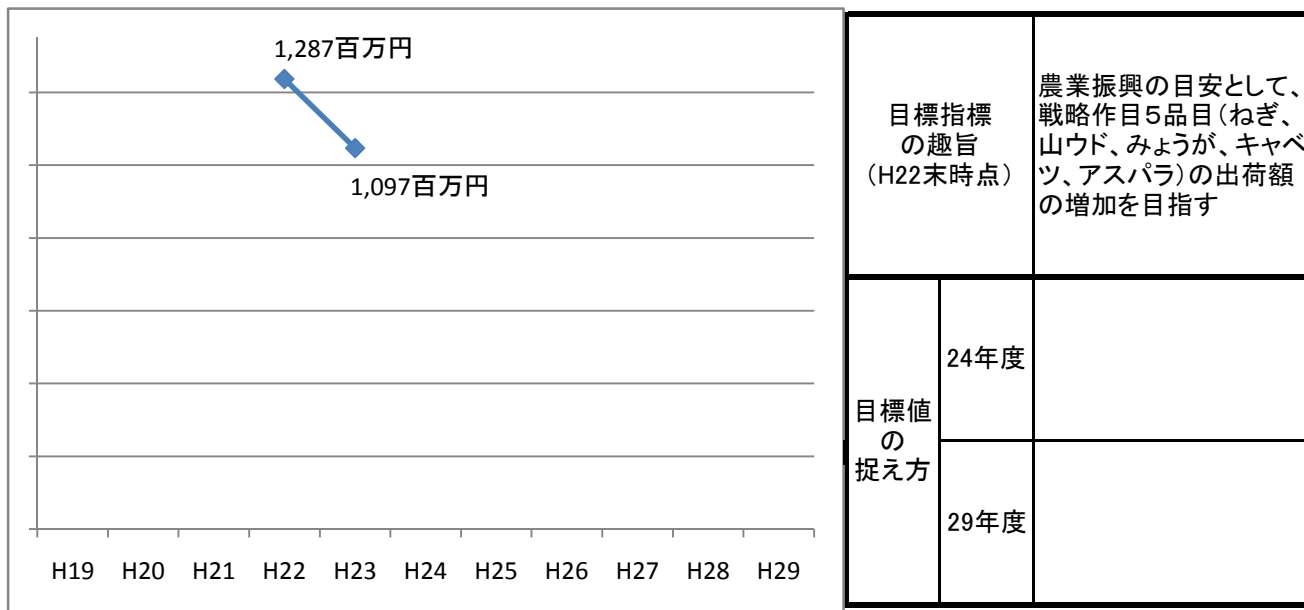
評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	新規高卒者の就職内定率

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策3 力強く持続する農業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
戦略作物5品目の生産出荷額	1,287百万円 (H22年度末)			



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
				1,287百万円	1,097百万円						

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	1,500百万円	出荷量額の増額を目指す。

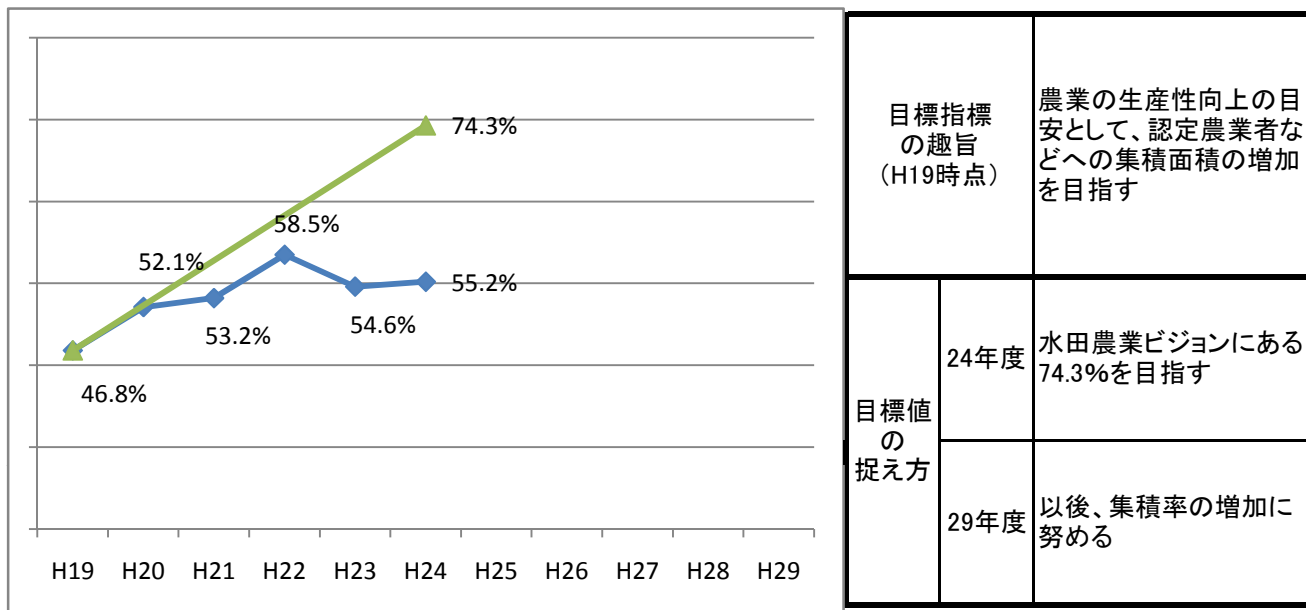
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策3 力強く持続する農業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
担い手農地集積率(個人・集団を含む)	46.8% (H17年度)	74.3%	増加に努める	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	46.8%	52.1%	53.2%	58.5%	54.6%	55.2%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	60.0%	平成24年3月に策定された能代市農業経営基盤強化促進基本構想において、平成32年度末目標が62%とされたことによる。農業水田ビジョンから基準を移す。

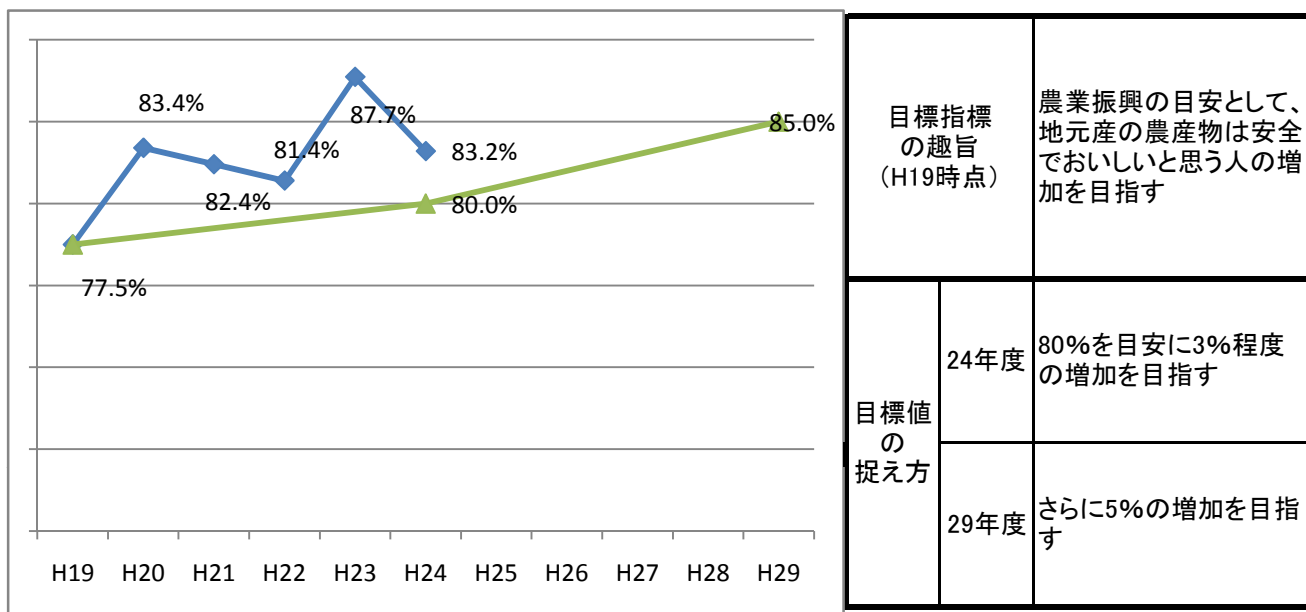
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	指標の推移による。全体として上昇傾向にあるものの、大きな変化はない。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策3 力強く持続する農業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
地元産の農産物は安全でおいしいと思う市民の割合	77.5% (H17年度)	80.0%	85.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	77.5%	83.4%	82.4%	81.4%	87.7%	83.2%					
目標値の見直し	(目標値) 90%		(理由) 過去最高水準のさらなる上積を目指す。								

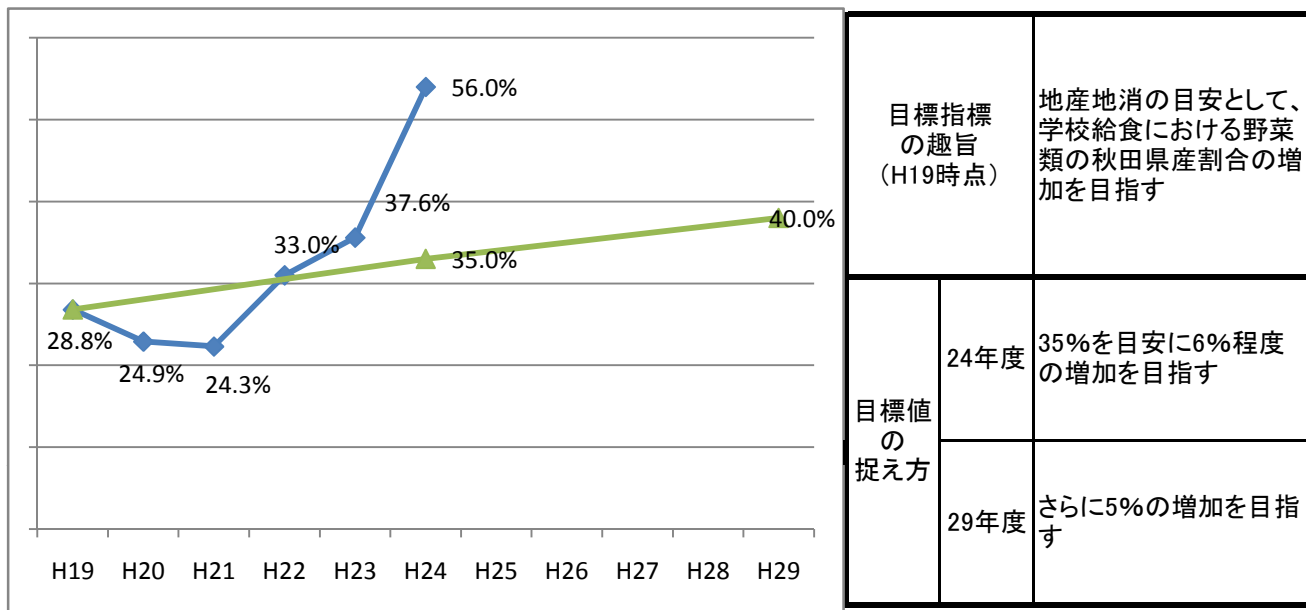
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。 本年度の数値が大きく上昇しているが原発問題の影響も考えられる。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策3 力強く持続する農業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
学校給食で使用している野菜類のうち秋田県産の割合	28.8% (H18年度末)	35.0%	40.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	28.8%	24.9%	24.3%	33.0%	37.6%	56.0%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	70%	近年の実績をふまえ、伸しろの余地として70%を目指す。

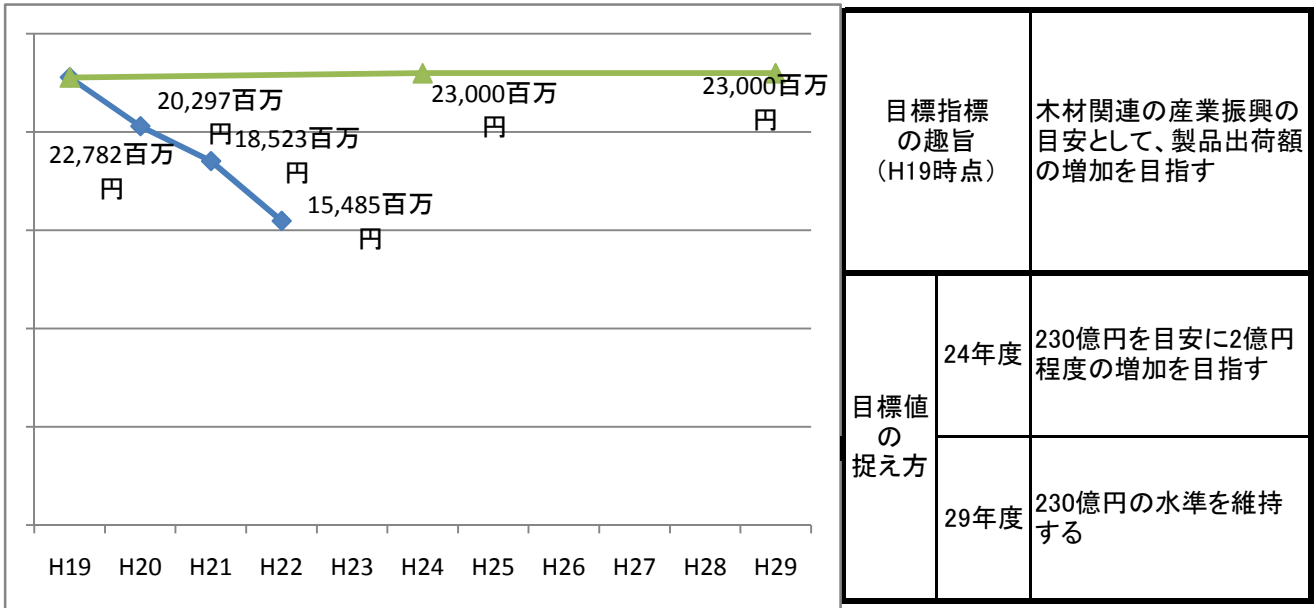
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	指標の推移による。 上昇傾向にあり、目標値もクリアしているため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
木材製品出荷額	22,782百万円 (H18年)	23,000百万円	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	22,782百万円	20,297百万円	18,523百万円	15,485百万円							

目標値の見直し	(目標値)	15,000百万円
	(理由)	近年の実績を踏まえ、少なくとも現状の水準を維持したい。

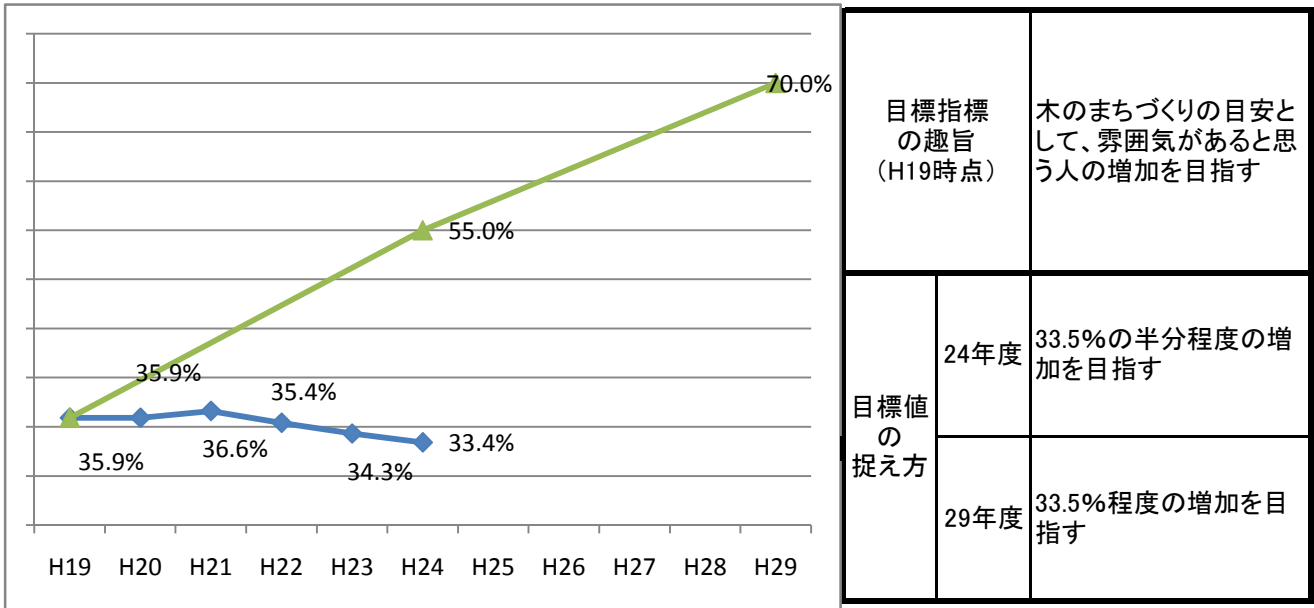
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 出荷額が大きく減少している。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
木のぬくもりや木のまちとしての雰囲気があると思う市民の割合	35.9% (H19年度)	55.0%	70.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	35.9%	35.9%	36.6%	35.4%	34.3%	33.4%					

目標値の見直し	(目標値)	55%
	(理由)	H24の目標値を5年後も維持する。

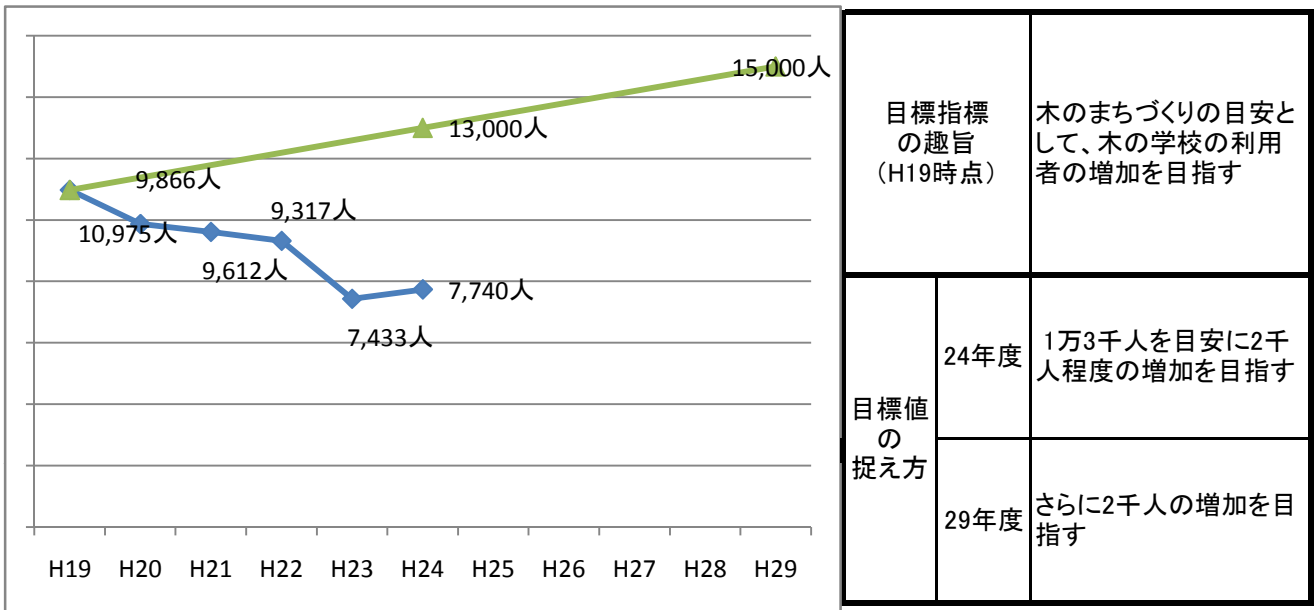
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	H19から大きく変化がないため。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
木の学校利用者数	10,975人 (H18年度)	13,000人	15,000人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	10,975人	9,866人	9,612人	9,317人	7,433人	7,740人					

目標値の見直し	(目標値)	11,000人
	(理由)	基準年の水準まで回復を図る

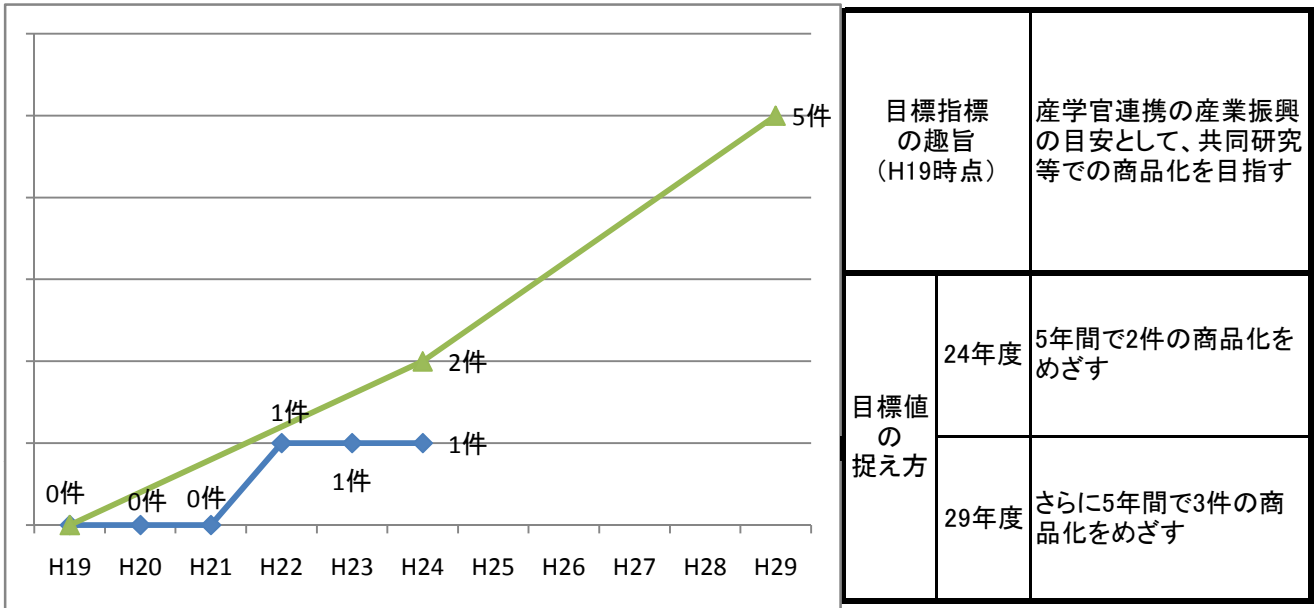
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 利用者の高齢化や交通の便等により利用者が減少傾向にあるほか、学校等の利用が減少していると見られる。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
共同研究等(委託を含む)で実際に商品化できた件数	0件 (H18年度)	2件	5件	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	0件	0件	0件	1件	1件	1件					

目標値の見直し	(目標値)	5件
	(理由)	変更なし (前期計画の目標値をめざす。)

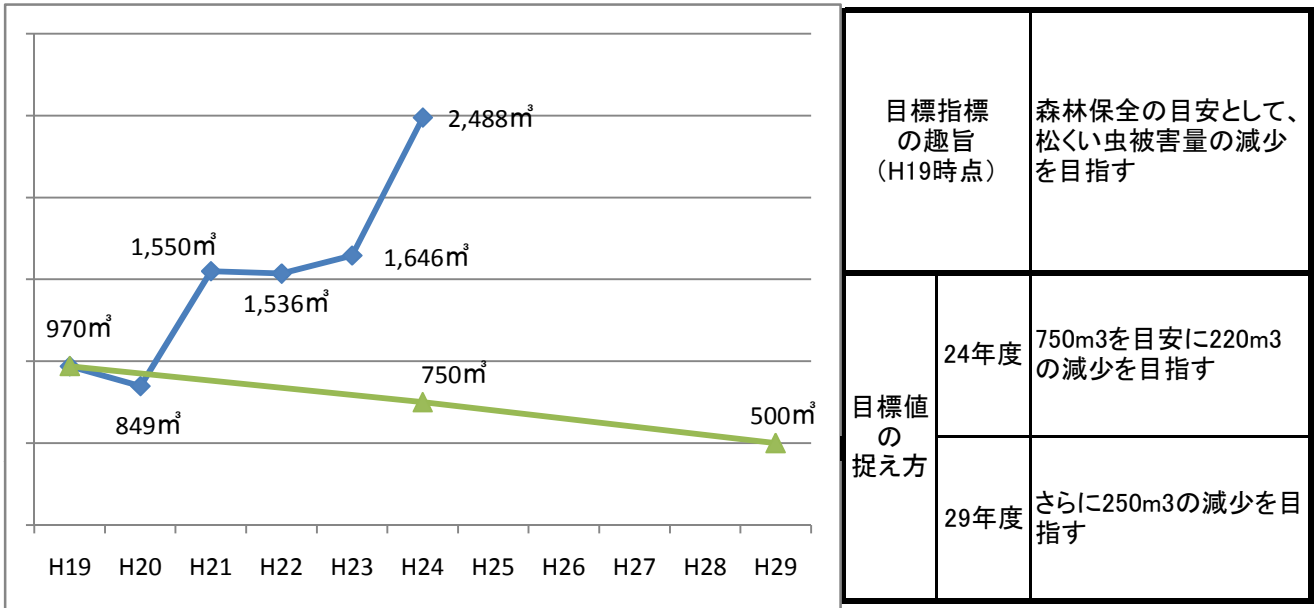
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。 目標にはとどいていないが指標は上昇傾向にある。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
松くい虫被害量	970 ^{m³} (H18年度)	750 ^{m³}	500 ^{m³}	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	970 ^{m³}	849 ^{m³}	1,550 ^{m³}	1,536 ^{m³}	1,646 ^{m³}	2,488 ^{m³}					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	2,500立方	増加傾向にあることは否めないが、現状にとどめる目標を掲げるべき

○平成23年度の評価の状況

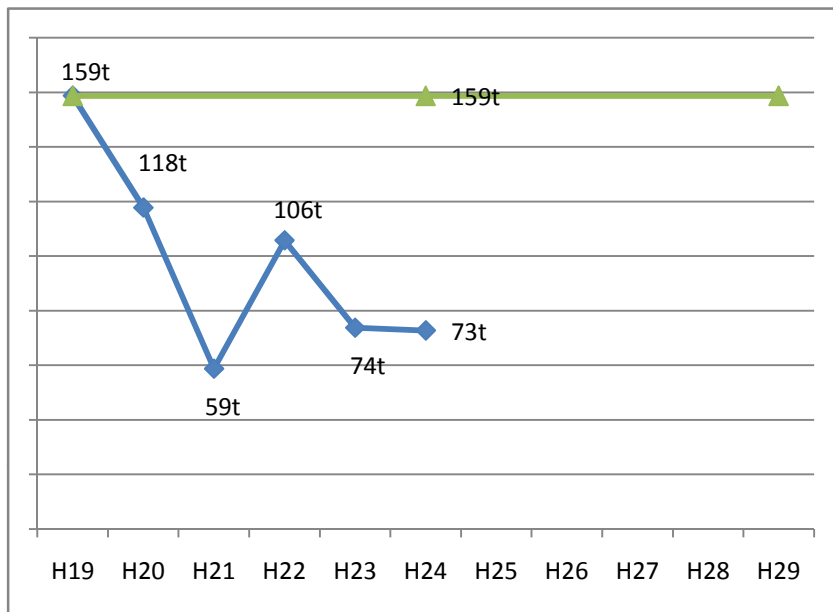
評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。被害量が増加傾向にある。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策4 山・川を生かす林業・木材産業・水産業

【D班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
漁獲高(海)	159t (H17年度)	159t	維持	



目標指標 の趣旨 (H19時点)	水産資源の持続的な利用の目安として、漁獲高(海)の水準の維持を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	はたはたの漁獲制限なども考慮し、基準値の水準を維持する
	29年度	はたはたの漁獲制限なども考慮し、基準値の水準を維持する

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	159t	118t	59t	106t	74t	73t					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	159t	かつて(基準値)の漁獲高に近づける!

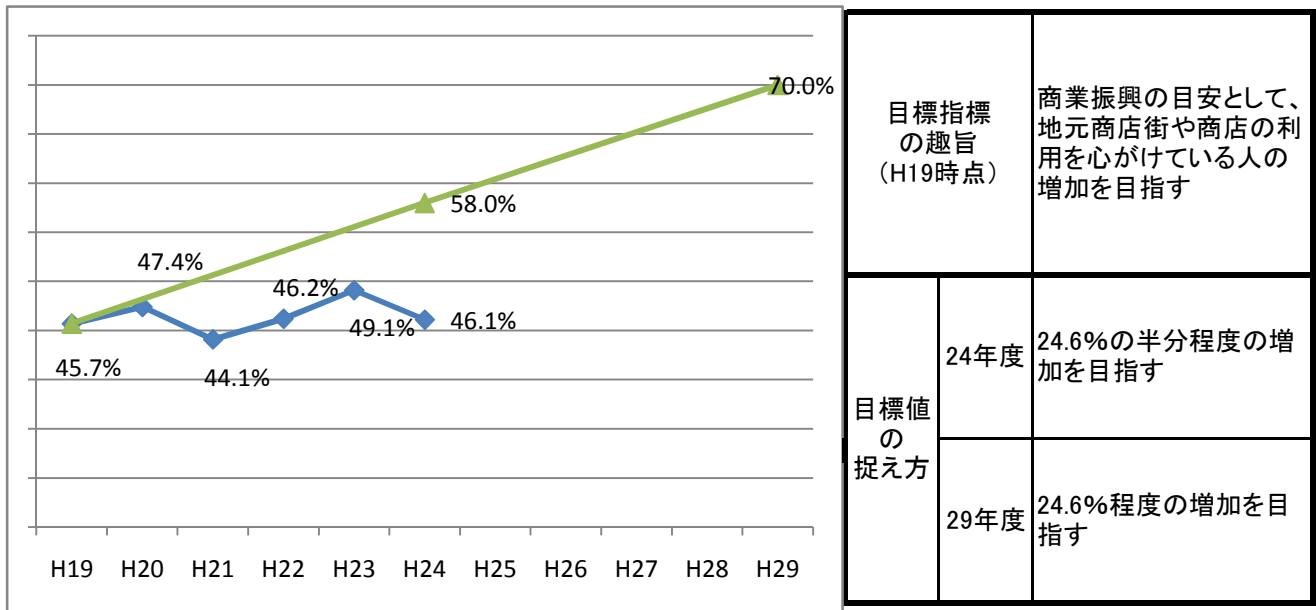
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 漁獲高が全体的に減少傾向にある。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策5 まちのにぎわいをつくり出す商業

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
地元商店街や近所の商店を利用することを心がけている市民の割合	45.7% (H19年度)	58.0%	70.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	45.7%	47.4%	44.1%	46.2%	49.1%	46.1%					
目標値の見直し	(目標値) 60%		(理由) 70%は高すぎる。数字が横ばいのため60%を目標とする。								

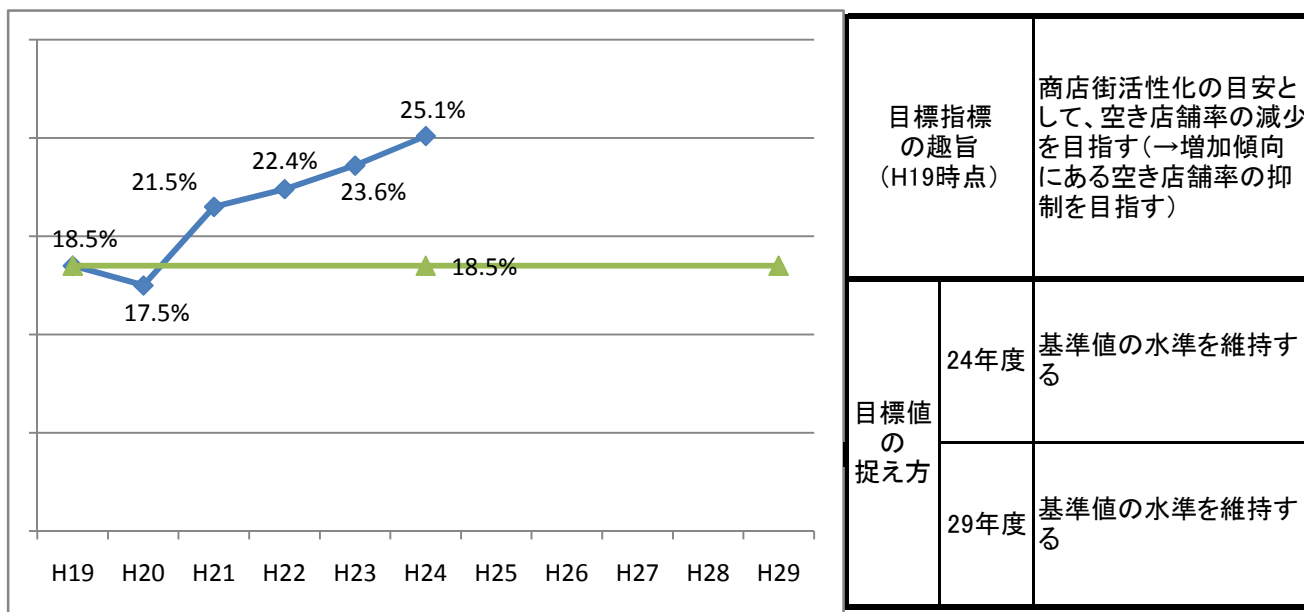
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	振興券の利用で前よりは地元経済がよくなっていると感じられるものの、地元は店が開いていないときがあったり、能代は品薄だ等の理由で、若者が休日を利用して都市部へ行きたがっていると思われる。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策5 まちのにぎわいをつくり出す商業

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
商店街の空き店舗率	18.5% (H18年度)	18.5%	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	18.5%	17.5%	21.5%	22.4%	23.6%	25.1%					
目標値の見直し	(目標値) 25%		(理由) これ以上、空き店舗を増やすことは出来ない。今の数字の25%を維持していくこと。								

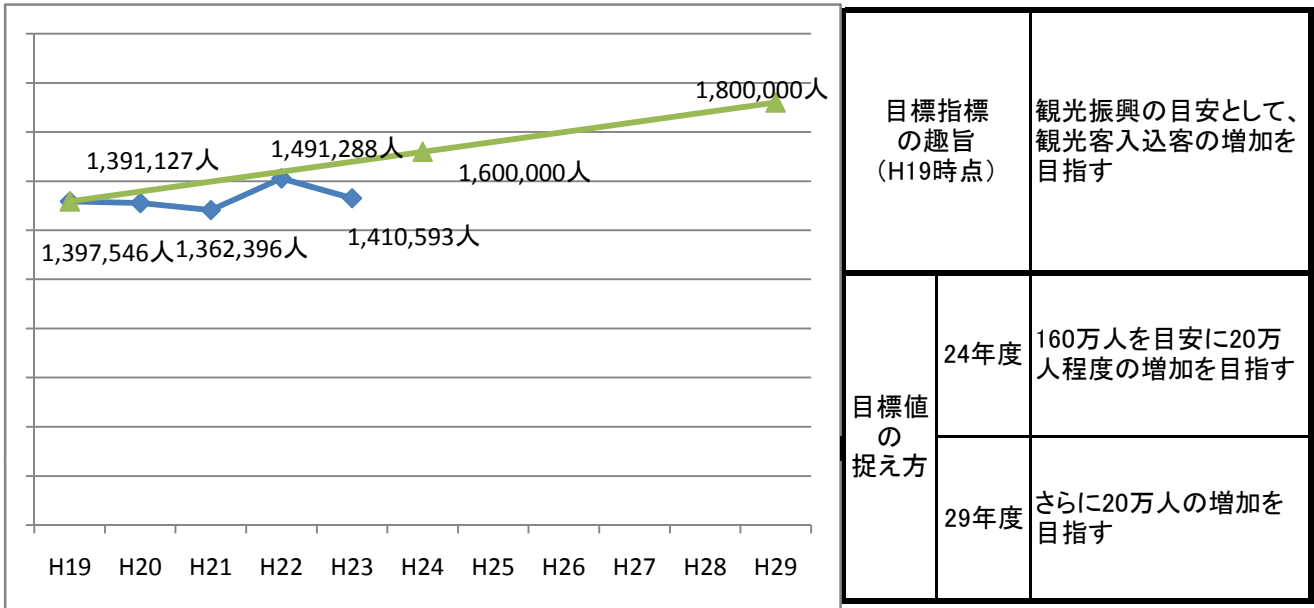
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	空き店舗が増えていて、活用が追いついていない。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策6 豊かな自然とその恵みを活かす観光

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
観光客入込客数	1,397,546人 (H19年度)	1,600,000人	1,800,000人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	1,397,546人	1,391,127人	1,362,396人	1,491,288人	1,410,593人						

目標値の見直し	(目標値)	1,800,000人
	(理由)	おなごり、花火等で伸びていくと思う。アピールの仕方を工夫すると観光客も増える。

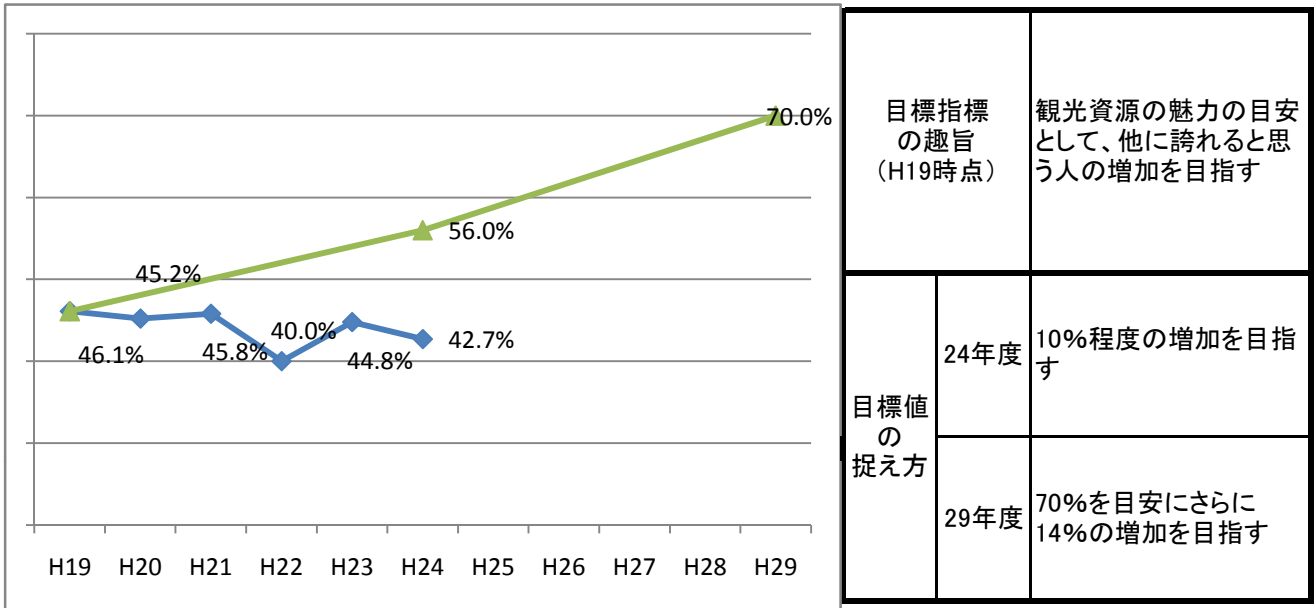
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	花火、おなごり、役七夕、きみまちニツ井マラソン等イベントへの観光客が増えてきている。 小さな取組が観光客増につながってきている。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策6 豊かな自然とその恵みを活かす観光

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
豊かな自然や特色ある郷土料理など、他に誇れる観光資源があると思う市民の割合	46.1% (H19年度)	56.0%	70.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	46.1%	45.2%	45.8%	40.0%	44.8%	42.7%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	60%	数字が横ばいであり、現状も踏まえて60%を目指す。

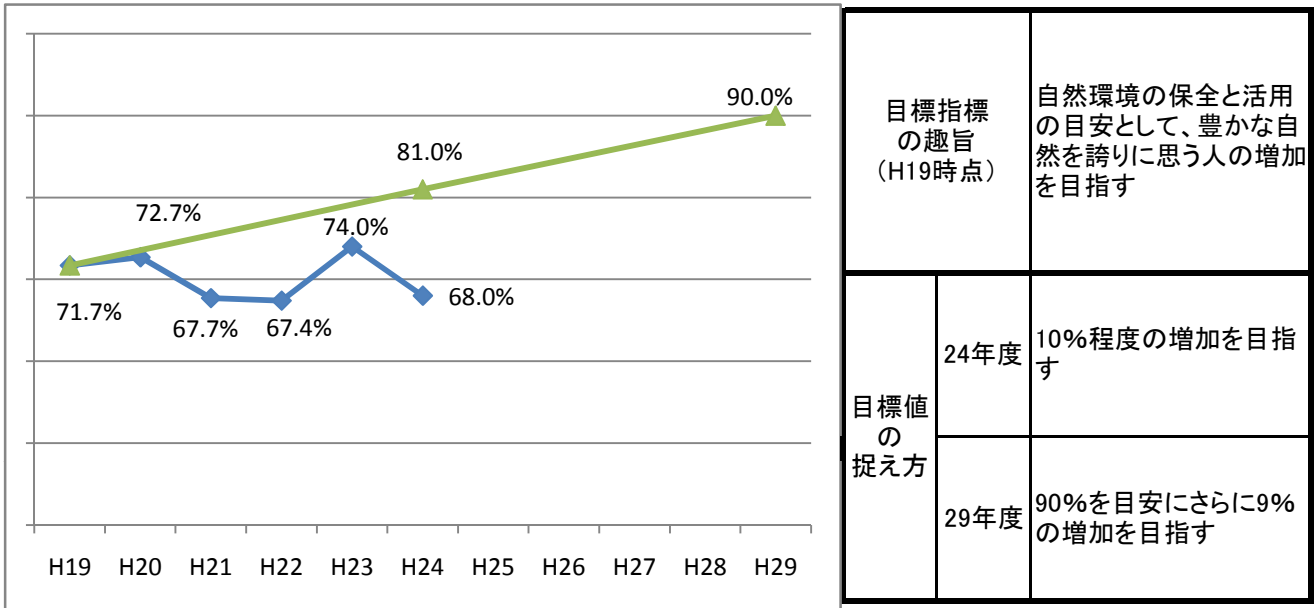
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	豊かな自然がたくさんあり素晴らしいと思っている人はいるが、PR不足である。グループ団体の活動が盛んになってきている。きりたんぼ、だまご鍋に誇りはもっている。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策7 自然と共生し地域で支える環境保全

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
米代川やきみまち阪、風の松原などの豊かな自然は、他に誇れると思う市民の割合	71.7% (H19年度)	81.0%	90.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	71.7%	72.7%	67.7%	67.4%	74.0%	68.0%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	85%	大型バス等の道路事情や駐車場の整備されていけばよい。イベントがあれば市民の意識はあがる。

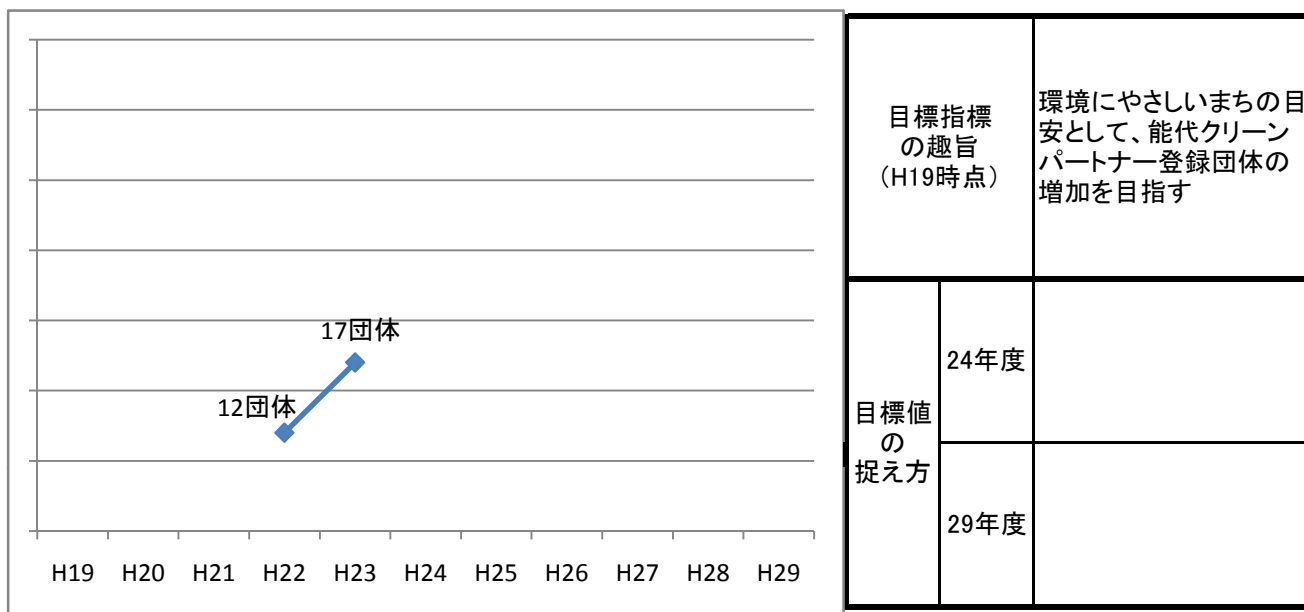
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	きみまち阪や風の松原は利用する人が多くなってきているがまだまだPR不足である。

(基本目標2 元気とうるおいのまち)
政策7 自然と共生し地域で支える環境保全

【E班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代クリーンパートナー登録団体数	12団体 (H22年度)			



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
				12団体	17団体						

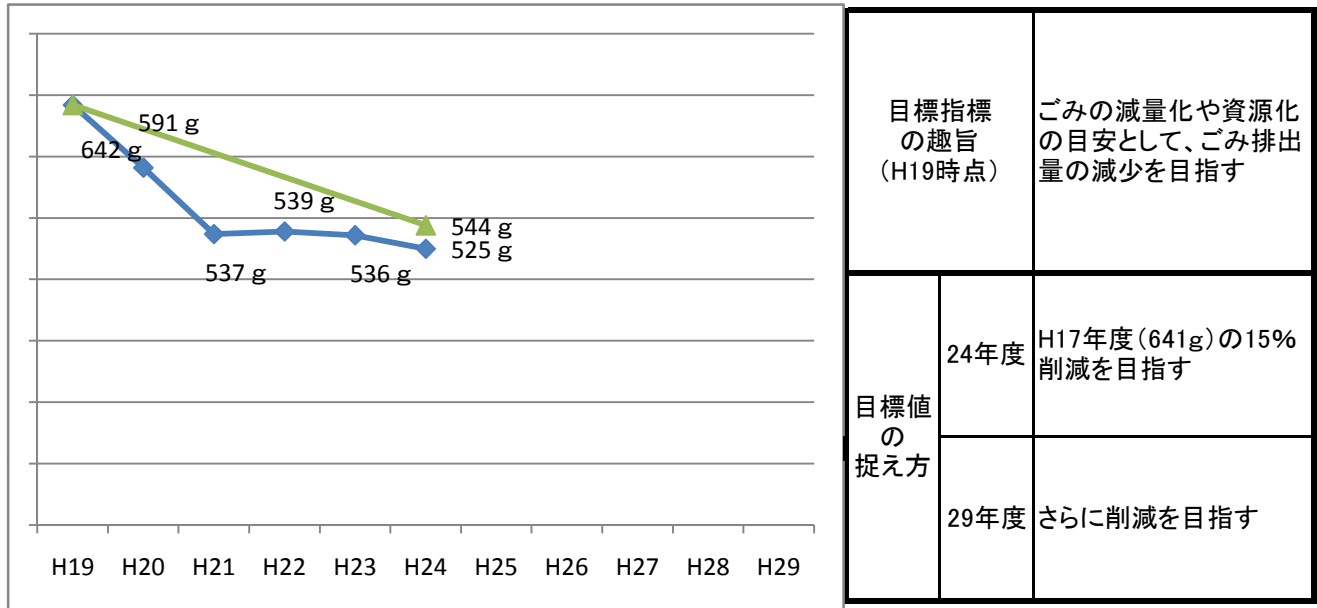
目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	30団体	クリーンパートナー制度をもっと市民に周知することによって団体は増加していくだろう (環境基本計画の見直しで25団体以上を目標に掲げる予定であることを踏まえる)

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由

政策8 資源を大切に社会を持続できる衛生環境

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
1人1日あたり家庭系ごみ排出量(リサイクルできるものを除く)	624g (H18年度)	544g	544g以下	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	642 g	591 g	537 g	539 g	536 g	525 g					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	500g	限界まできているが、現在525gとなっているため、毎年5gずつ減らしていく。

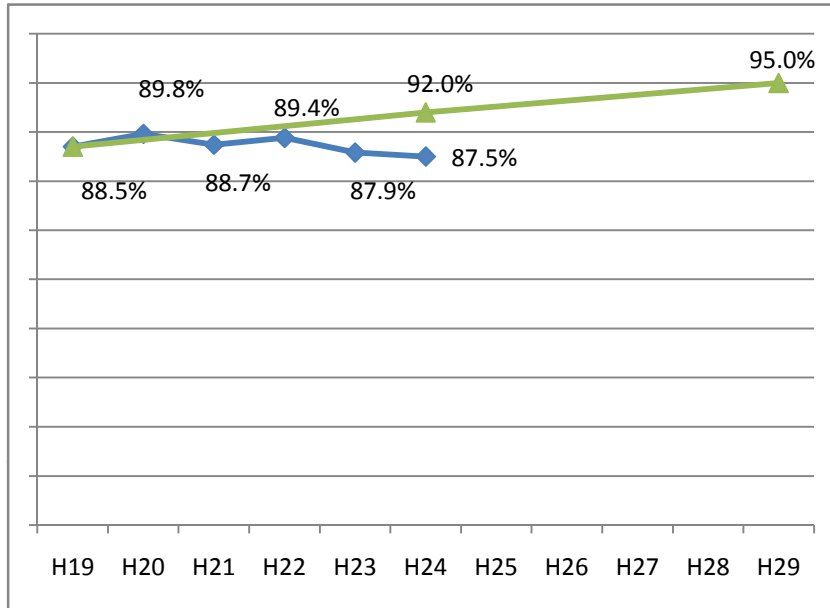
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。わずかではあるが、下がってきている。

政策8 資源を大切にし社会を持続できる衛生環境

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
限りある資源を大切に するため、紙類などを資源 ごみに分別することを 心がけている市民の割合	88.5% (H19年度)	92.0%	95.0%	市民意識調査



目標指標 の趣旨 (H19時点)	ごみの減量化や資源化 の目安として、ごみの分 別を心がけている人の 増加を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	3%程度の増加を目指 す
	29年度	さらに3%の増加を目指 す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	88.5%	89.8%	88.7%	89.4%	87.9%	87.5%					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	92%	分別を心掛けている人はかなり多い。今まで、数字が高いなりに横 ばいできていたので毎年1%ずつ頑張る。

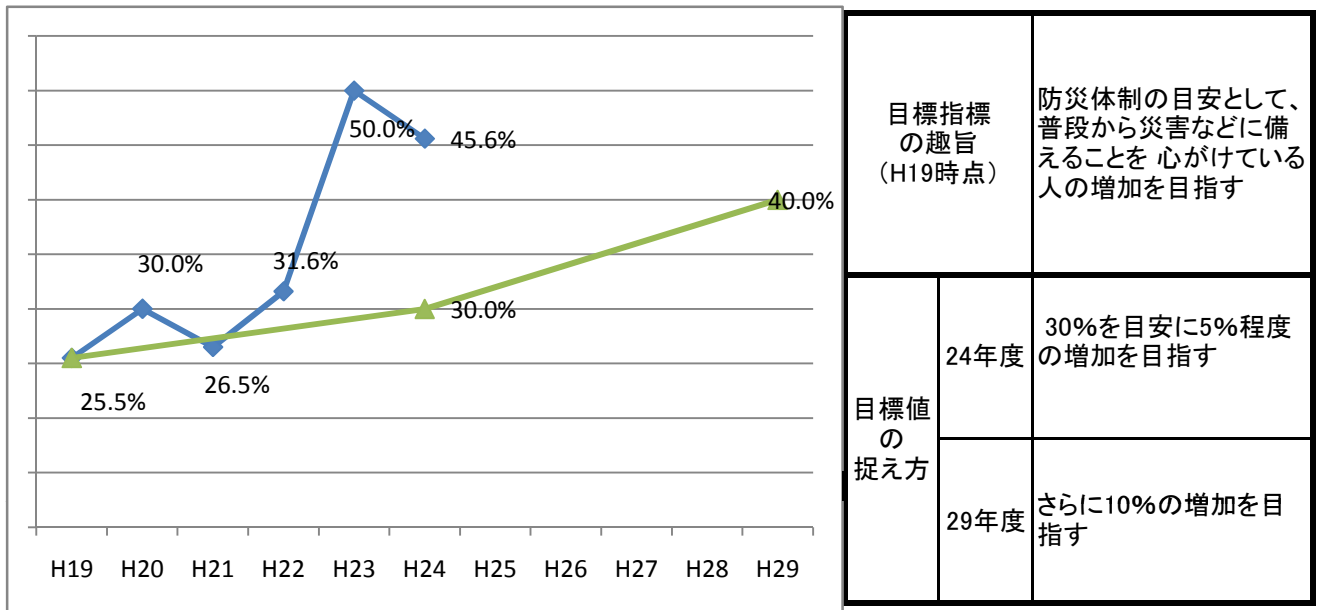
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	市民の意識は高いと思われるが、総合計画策定時に比べ分別の種類が増えたこ ともあり、数値は下がっているが横ばいだと感じられる。 アンケートの文章表現が悪いと考えられる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
災害などもしもの場合に 普段から備えることを心 がけている市民の割合	25.5% (H19年度)	30.0%	40.0%	市民意識調査



指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	25.5%	30.0%	26.5%	31.6%	50.0%	45.6%					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	50%	未曾有の災害を契機としても50%だから、目標としては限界と思われる。意識を維持すべき。

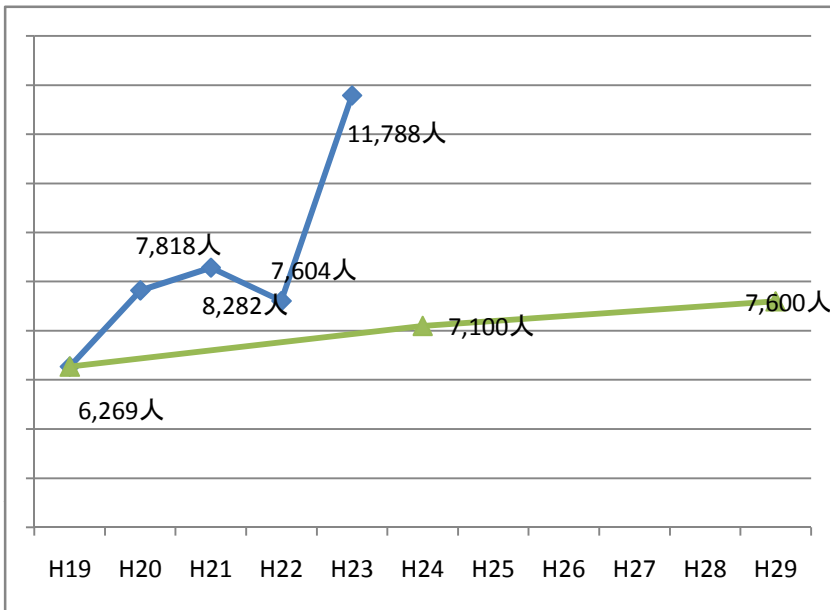
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^-) 順調	指標の評価に順調が多いため。指標の推移による。 順調な要因としては、東日本大震災の影響による部分もあると考えられる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
防災訓練参加者数	6,269人 (H19年度)	7,100人	7,600人	



目標指標 の趣旨 (H19時点)	防災体制の目安として、 防災訓練の参加者の増加を目指す	
目標値 の 捉え方	24年度	H18年度(6,600人)の 500人の増加を目指す
	29年度	さらに500人の増加を 目指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	6,269人	7,818人	8,282人	7,604人	11,788人						

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	8,000人	震災により防災意識が向上していることから。 ※H23は能代市で大規模な東北地区水防訓練が実施されたこと等も考慮する。

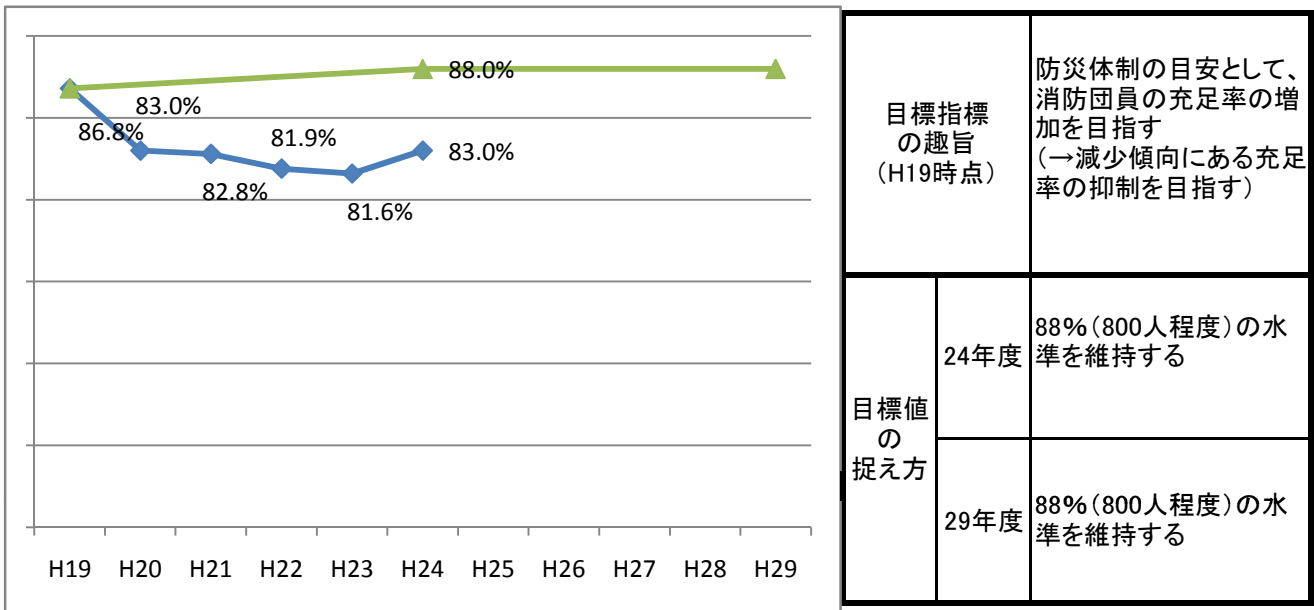
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^~^)^ 順調	指標の推移による。 順調な要因としては、東北地区水防訓練の実施による部分もあると考えられる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
消防団員の定員の充足率	86.8% (H19年度)	88.0%	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	86.8%	83.0%	82.8%	81.9%	81.6%	83.0%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	93.8%	全国平均程度にしたい。

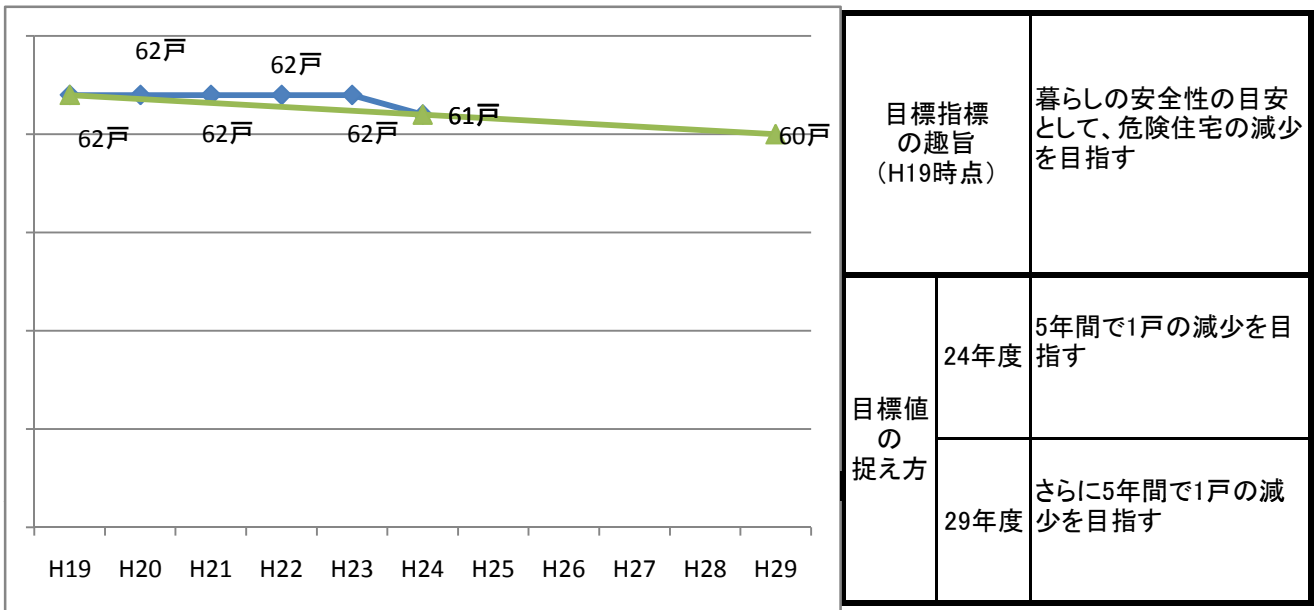
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	定員の減少により充足率が上がっているのではないか。(88.6%) 更に職域(事業所)も加入できることもある。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
がけ地近接等の危険住宅の戸数	62戸 (H19年度)	61戸	60戸	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	62戸	62戸	62戸	62戸	62戸	61戸					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	60戸	危険住宅の減少をめざす。

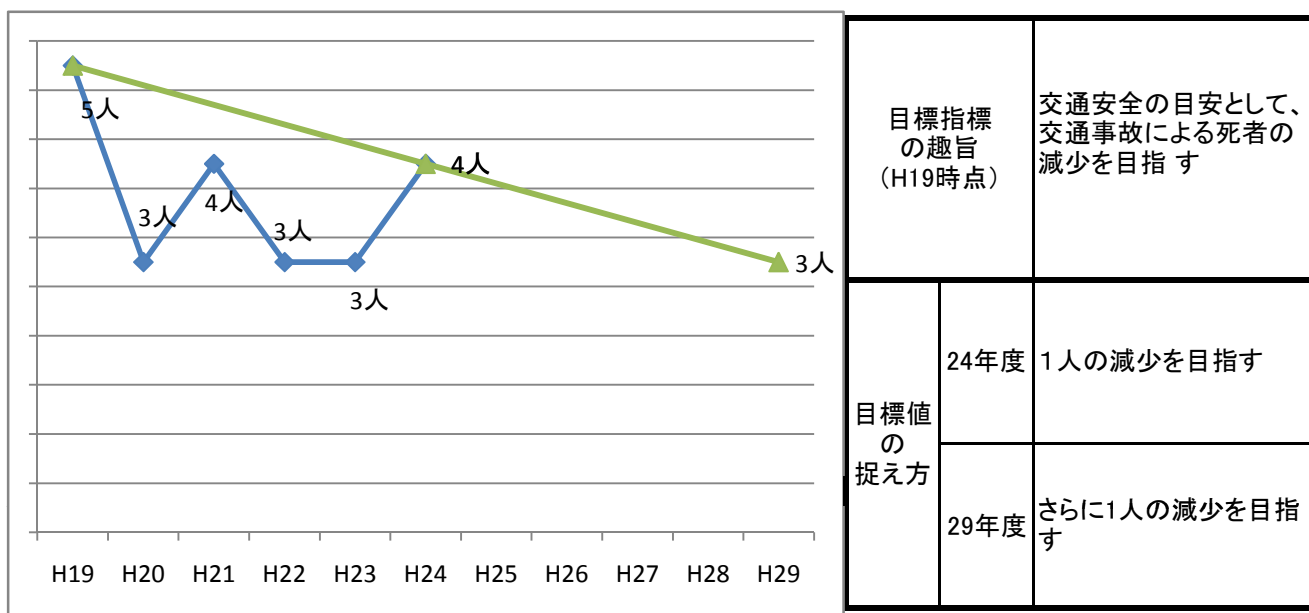
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	指標の推移による。 支援制度のPRが必要。 危険住宅であることを知らせる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
 政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代警察署管内の交通事故死者数	5人 (H19年度)	4人	3人	能代警察署



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	5人	3人	4人	3人	3人	4人					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	0人	ゼロをめざしたい。

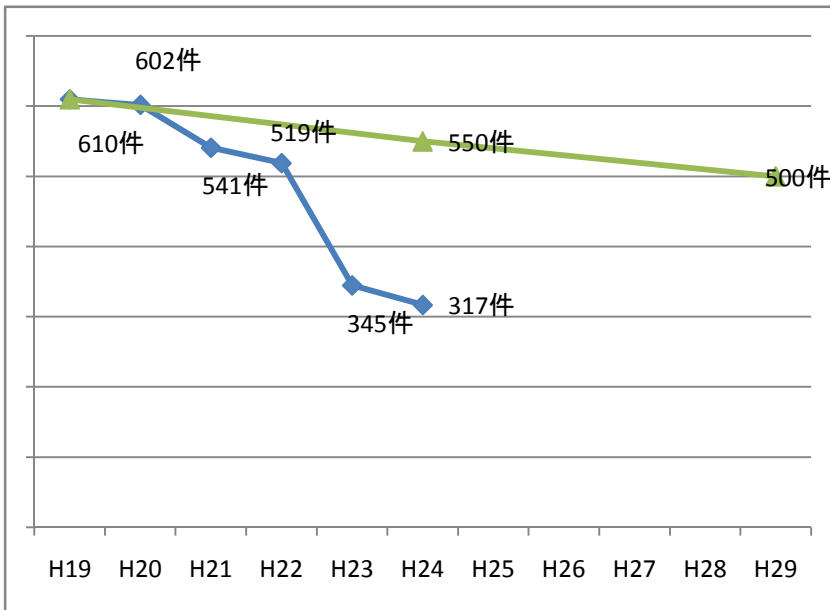
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-) 順調	指標の推移による。 0をめざしたい。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策1 安全な暮らしを守る防災・防犯体制

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
能代警察署管内の犯罪 件数	610件 (H19年度)	550件	500件	能代警察署



目標指標 の趣旨 (H19時点)	暮らしの安全性の目安 として、犯罪の減少を目 指す	
目標値 の 捉え方	24年度	550件を目安に60件の 減少を目指す
	29年度	さらに50件の減少を目 指す

指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	610件	602件	541件	519件	345件	317件					

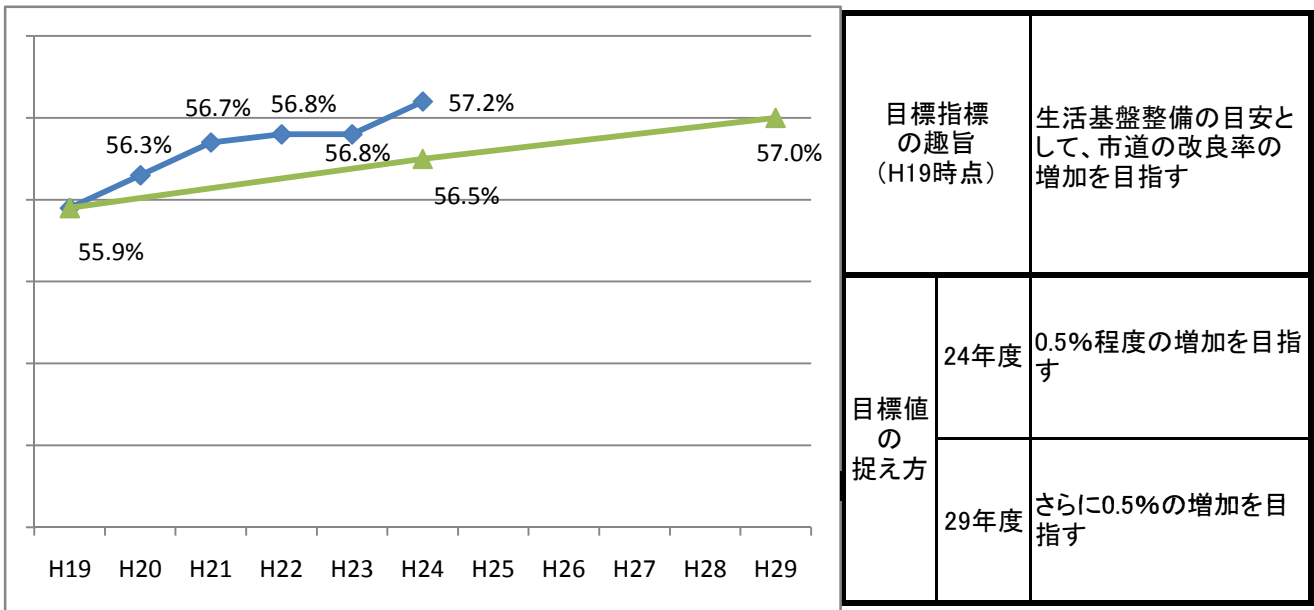
目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	280件	学校での指導を強化→少年犯罪の減少をめざす

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^~^)^ 順調	指標の推移による。 自主防犯等が必要と考えられる。

政策2 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
道路の整備延長(改良率)	55.9% (H19年度)	56.5%	57.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	55.9%	56.3%	56.7%	56.8%	56.8%	57.2%					

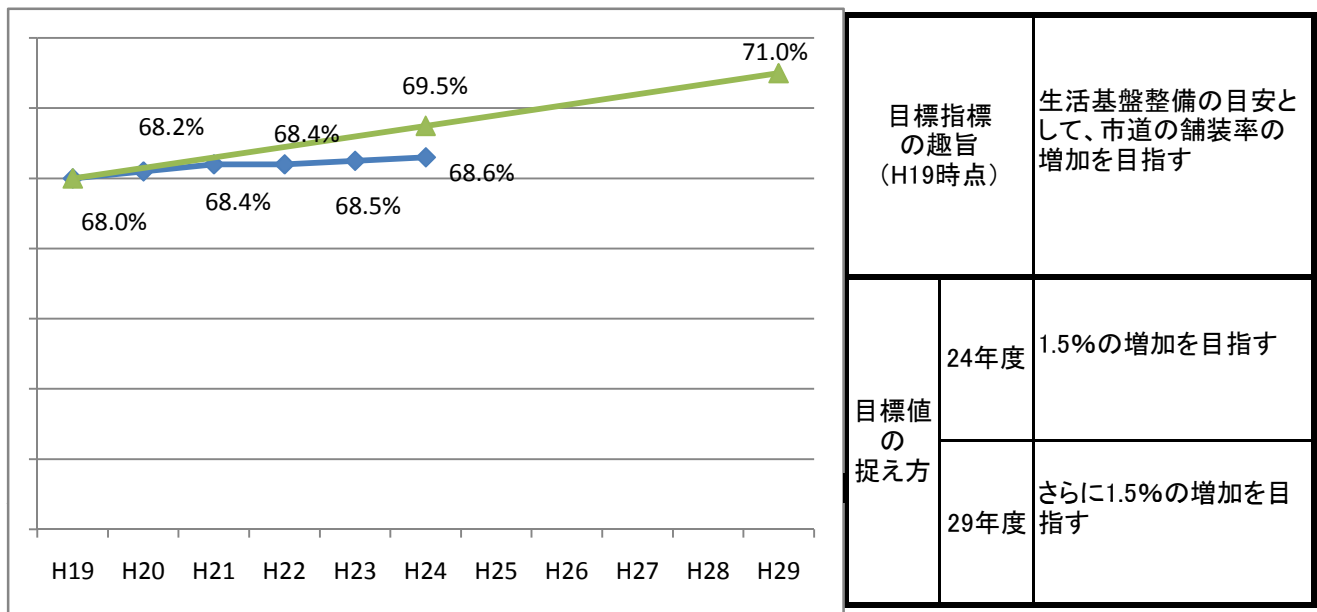
目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	58%	実績による。 (さらに0.8%の増加をめざす。)

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^~^)^ 順調	指標の推移による。 現状にあった目標値を設定すべきと考えられる。

政策2 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
道路の整備延長(舗装率)	68% (H19年度)	69.5%	71.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	68.0%	68.2%	68.4%	68.4%	68.5%	68.6%					

目標値の見直し	(目標値) 69%	(理由) 実績による。 (実績値の推移から、さらに0.4%程度の増加をめざす。)
---------	--------------	--

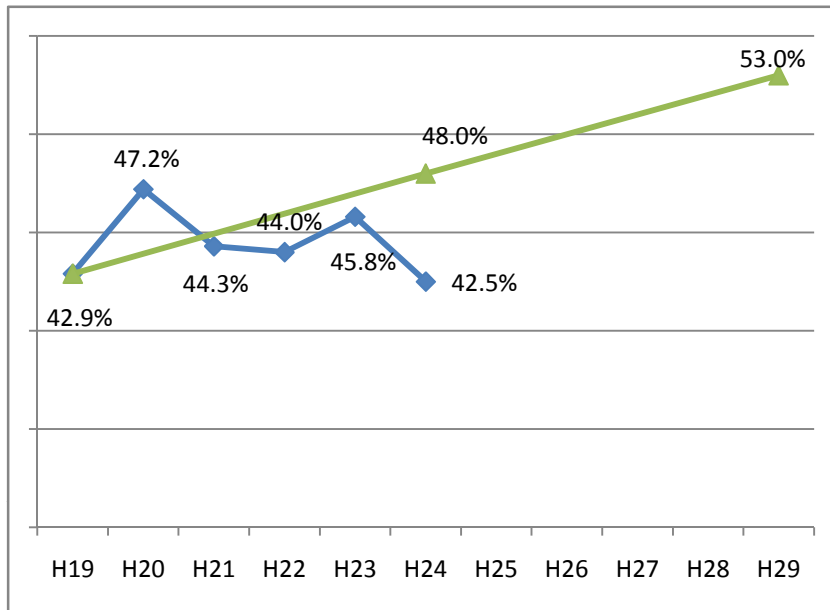
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-) 順調	指標の推移による。 現状にあった数値を設定すべきと考えられる。

政策2 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
除排雪や清掃活動など、近所や自治会・町内会などで協力しあう体制が整っていると思う市民の割合	42.9% (H19年度)	48.0%	53.0%	市民意識調査



目標指標の趣旨 (H19時点)	除排雪などの協力体制の目安として、近所などで協力しあう体制が整っていると思う人の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	5%程度の増加を目指す
	29年度	さらに5%の増加を目指す

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	42.9%	47.2%	44.3%	44.0%	45.8%	42.5%					

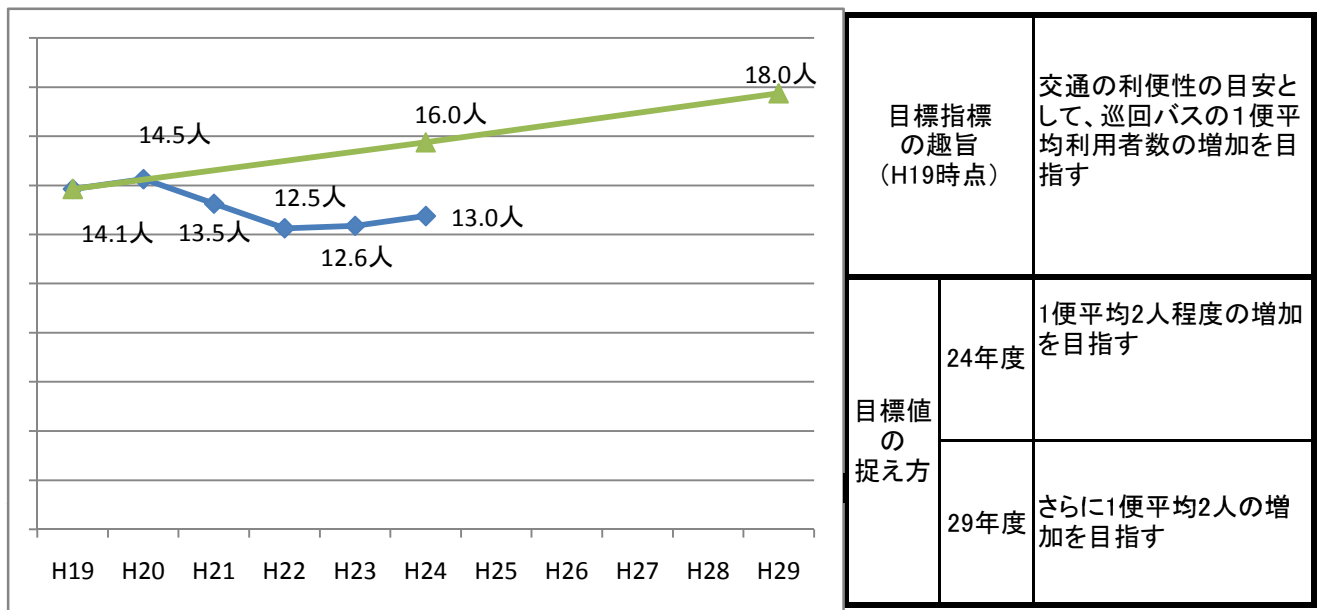
目標値の見直し	(目標値) 50%	(理由) これまでで最も高かったH20の水準を目指す。
---------	--------------	--------------------------------

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	目標値に達していないため。 町内の協力体制は整っている。 その年の積雪状況によって数値も変化する。

政策2 機能的で利用しやすい道路・交通ネットワーク

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
巡回バスの1便平均利用者数	14.1人 (H19年度)	16人	18人	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	14.1人	14.5人	13.5人	12.5人	12.6人	13.0人					

目標値の見直し	(目標値) 18人	(理由) 多くの人に利用して欲しいことから。
---------	--------------	---------------------------

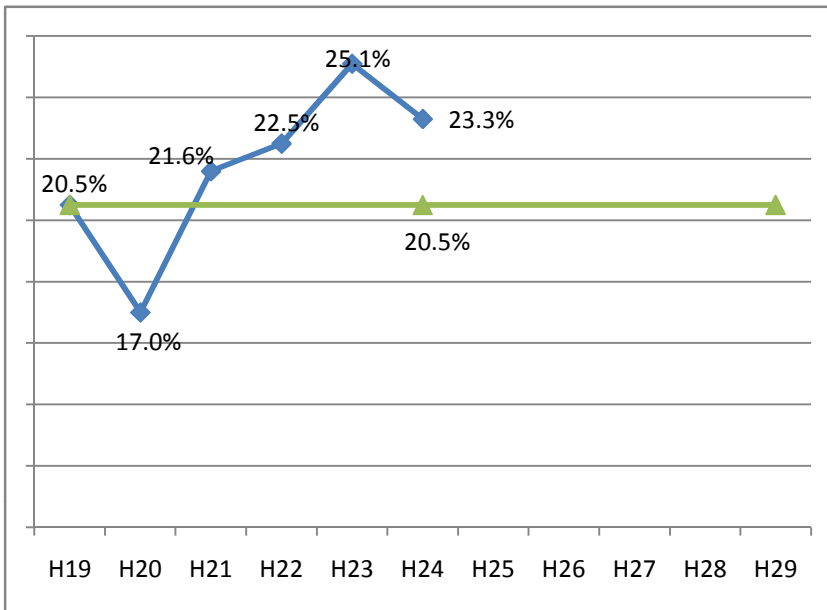
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 利用年代の人口減もあるのではないかと。また、巡回バスの目的が変わってきているのではないかと。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策3 効果的で調和のとれた土地利用

【F班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
中心市街地活性化重点 区域の空き店舗率	20.5% (H19年度)	20.5%	維持	



目標指標 の趣旨 (H19時点)	中心市街地活性化の目 安として、重点区域の空 き店舗率の減少を目指 す (→増加傾向にある空き 店舗率の抑制を目指 す)	
目標値 の 捉え方	24年度	基準値の水準を維持す る
	29年度	基準値の水準を維持す る

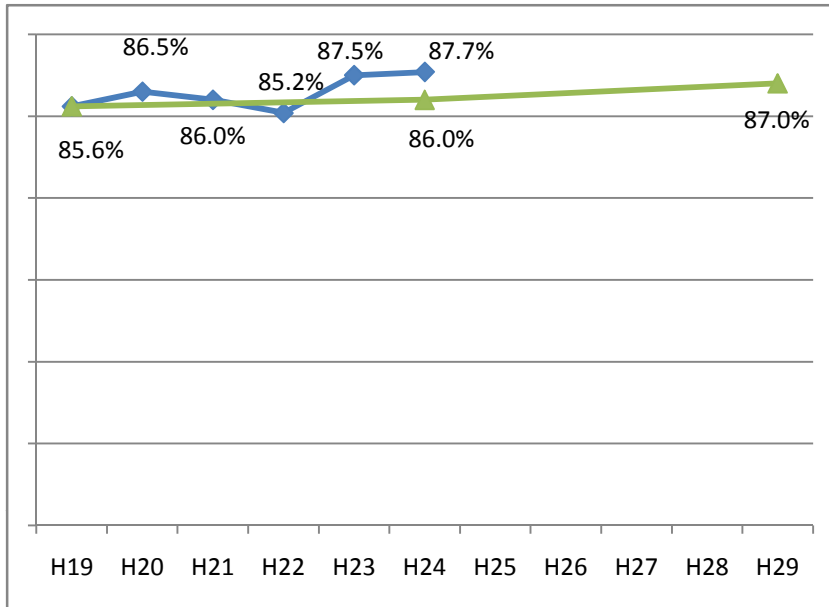
指標(実績値) の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	20.5%	17.0%	21.6%	22.5%	25.1%	23.3%					

目標値の 見直し	(目標値)	(理由)
	20.5%	H19の水準を維持。

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 時代の流れで、中心市街地に住む人がいなくなったのでは。 まちなかにスーパー(食品)がなくなった。

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
水道普及率	85.6% (H19年度)	86.0%	87.0%	



目標指標の趣旨 (H19時点)	快適な生活環境の目安として、水道普及率の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	86%を目安に0.5%程度の増加を目指す
	29年度	さらに1%の増加を目指す

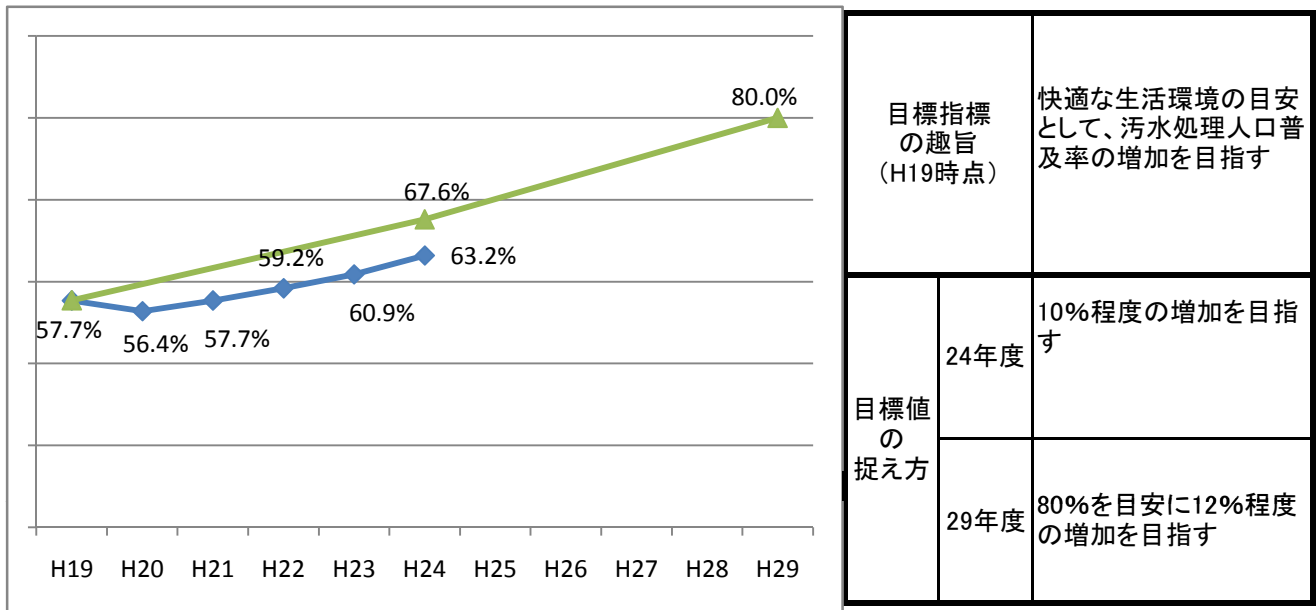
指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	85.6%	86.5%	86.0%	85.2%	87.5%	87.7%					

目標値の見直し	(目標値) 90%	(理由) ・二ツ井地区簡易水道加入 ・道地・機織地区一部加入 (これらを見込み、90%の加入をめざす。)
---------	--------------	---

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^~^)^ 順調	常盤(北東部)地区が完了したことによる。

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
汚水処理人口普及率	57.7% (H19年度)	67.6%	80.0%	



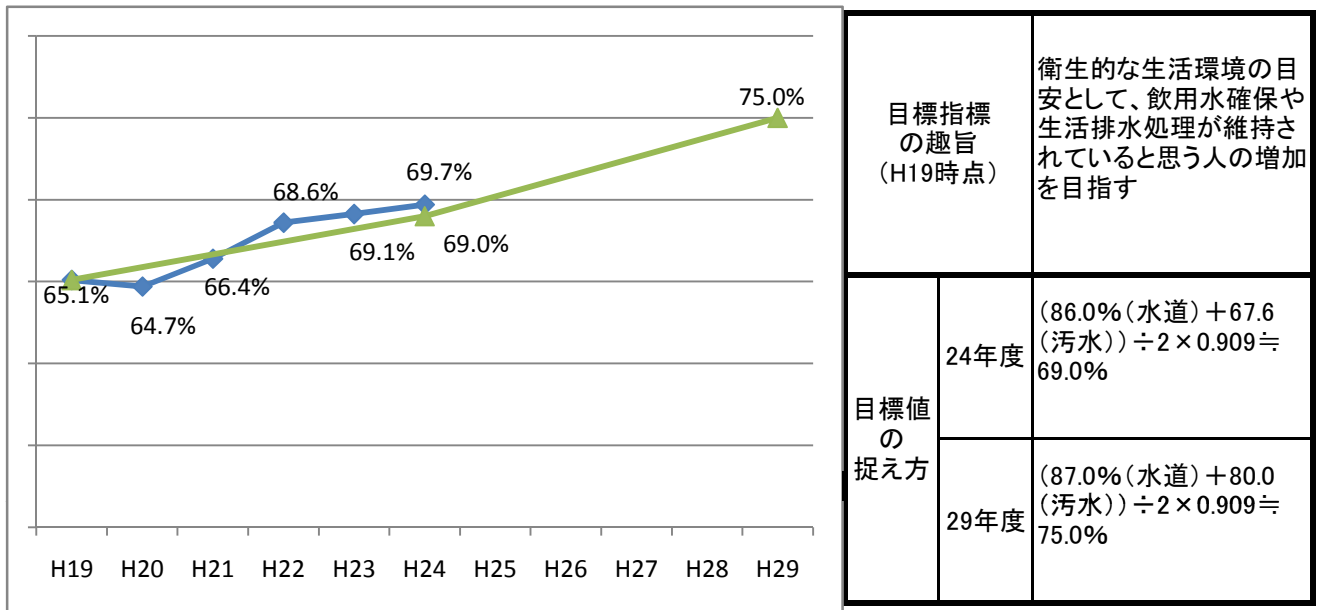
指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	57.7%	56.4%	57.7%	59.2%	60.9%	63.2%					

目標値の見直し	(目標値) 76%	(理由) 計画どおり推移していくと思う(実績による) (実績値の推移を踏まえ、さらに13%程度の増加をめざす。)
---------	--------------	--

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^~^)^ 順調	東能代、向能代地区が計画通りに進んでいることによる。

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
飲用水の確保や生活排水の処理など、衛生的な生活環境は維持されていると思う市民の割合	65.1% (H19年度)	69.0%	75.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	65.1%	64.7%	66.4%	68.6%	69.1%	69.7%					

目標値の見直し	(目標値) 75.0%	(理由) 上水道・下水道の値を計算式に当てはめると75%
---------	----------------	---------------------------------

○平成23年度の評価の状況

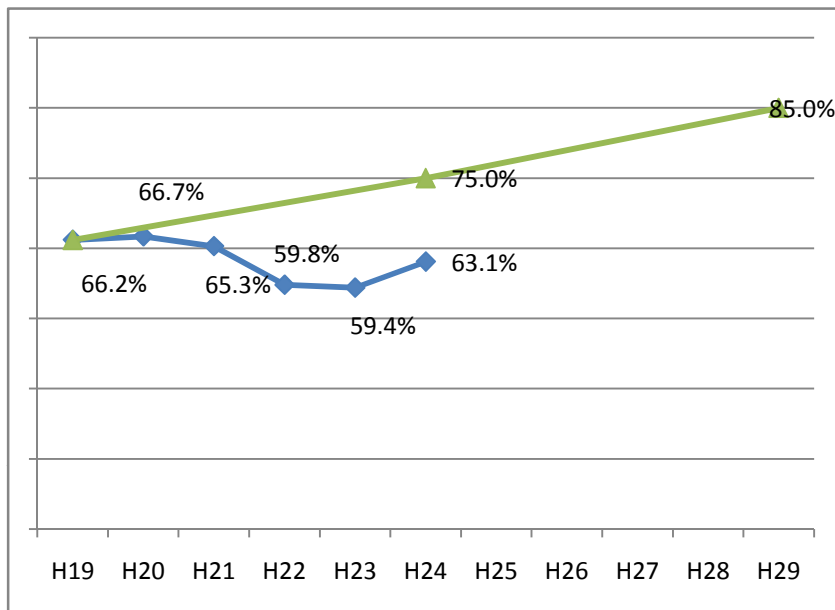
評価	指標の評価理由
(^_^) 順調	指標の推移による。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策5 安心でき健康を保てる医療体制

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)

指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
身近なかかりつけ医を持っている市民の割合	66.2% (H19年度)	75.0%	85.0%	市民意識調査



目標指標の趣旨 (H19時点)	安心できる医療体制の目安として、かかりつけ医を持っている人の増加を目指す	
目標値の捉え方	24年度	75%を目安に9%程度の増加を目指す
	29年度	さらに10%の増加を目指す

指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	66.2%	66.7%	65.3%	59.8%	59.4%	63.1%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	85.0%	変更なし (前期計画の目標値をめざす。)

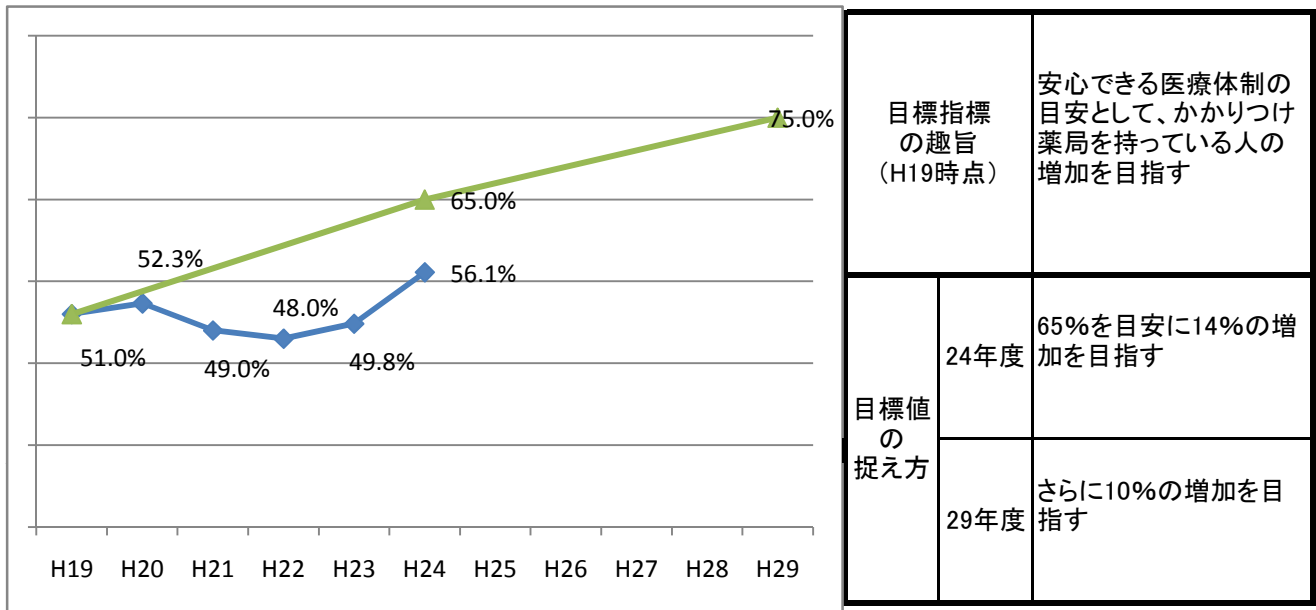
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	言葉の定義を含めて広告(PR)が必要。 そのことが「地域医療体制の再構築」にもつながる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策5 安心でき健康を保てる医療体制

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
身近なかかりつけ薬局を持っている市民の割合	51.0% (H19年度)	65.0%	75.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	51.0%	52.3%	49.0%	48.0%	49.8%	56.1%					
目標値の見直し	(目標値) 75.0%		(理由) 変更なし (前期計画の目標値をめざす。)								

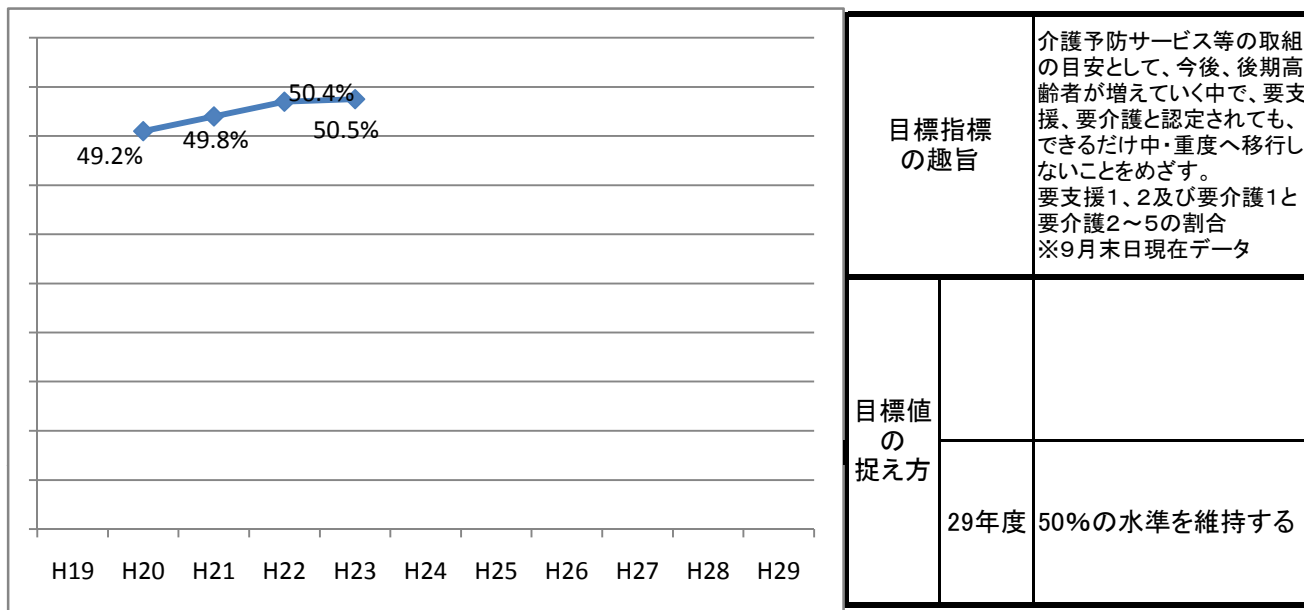
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	言葉の定義を含めて広告(PR)が必要。 そのことが「地域医療体制の再構築」にもつながる。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策6 不安のない生活を支える社会保障制度

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
認定者のうち、要介護2～5の割合	49.2% (H20年度)		50.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
		49.2%	49.8%	50.4%	50.5%						

目標値の見直し	(目標値)	<p>(理由) 介護予防サービス等の取組の目安として、今後、後期高齢者が増えていく中で、要支援、要介護と認定されても、できるだけ中・重度へ移行しないことをめざす。 要支援1、2及び要介護1と要介護2～5の割合を同程度で維持する。</p> <p>※前期基本計画で使われていた「要介護2～5に対する介護三施設等利用者の割合」と「介護三施設と地域密着型特養の利用者に対する要介護4・5の割合」については、現在の介護保険制度の状況からは、指標として適当でないとの考えから、新指標を使うこととした。</p>
	50%	

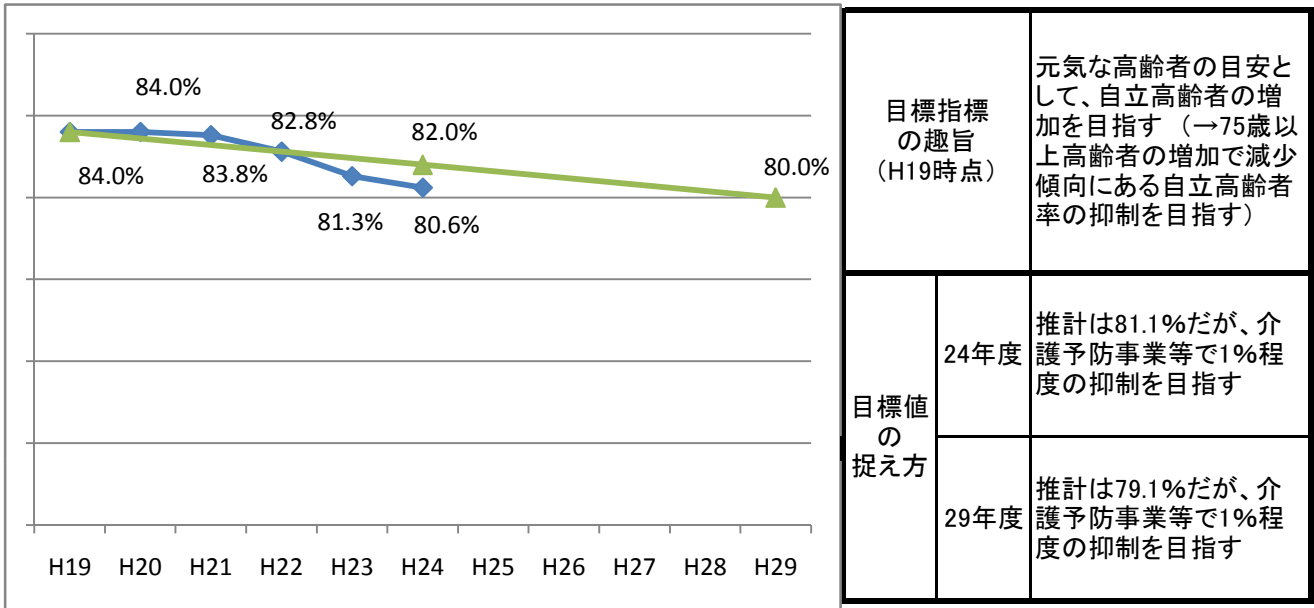
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策6 不安のない生活を支える社会保障制度

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
高齢者人口に対する自立高齢者率	84.0% (H19年度)	82.0%	80.0%	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	84.0%	84.0%	83.8%	82.8%	81.3%	80.6%					

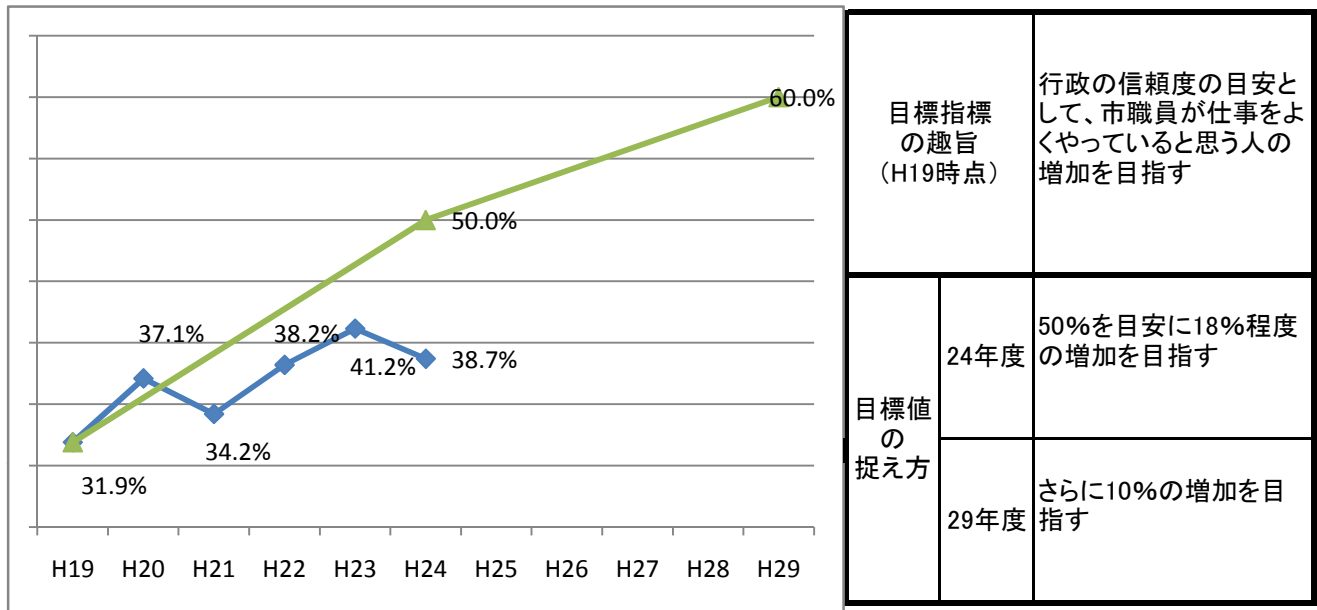
目標値の見直し	(目標値) 80%	(理由) 【基本目標1政策(6)の指標の再掲】 介護予防を進める。 (前期計画の目標値をめざす。) ※前期基本計画で使われていた「要介護2～5に対する介護三施設等利用者の割合」と「介護三施設と地域密着型特養の利用者に対する要介護4・5の割合」については、現在の介護保険制度の状況からは、指標として適当でないとの考えから、新指標を使うこととした。
---------	--------------	--

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	指標の推移による。 すべりおちている感じがする。

政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市職員は日頃仕事をよくやっていると思う市民の割合	31.9% (H19年度)	50.0%	60.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	31.9%	37.1%	34.2%	38.2%	41.2%	38.7%					

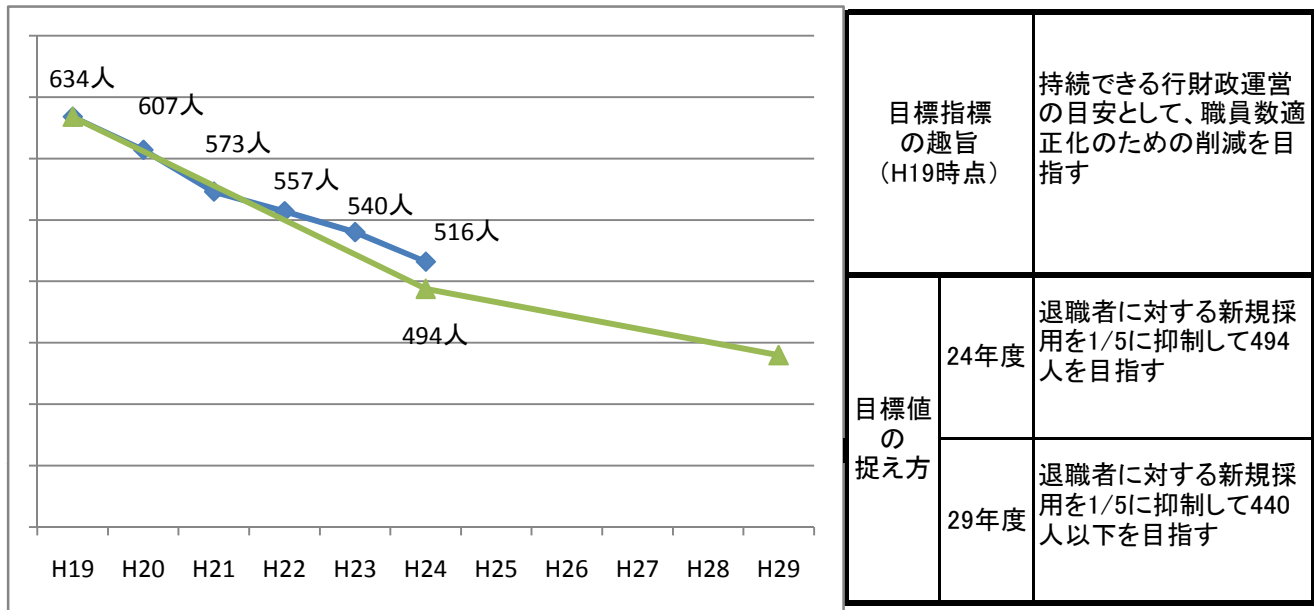
目標値の見直し	(目標値)	60.0%
	(理由)	変更なし (前期計画の目標値をめざす。)

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	指標の推移による。

政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
職員適正化計画に基づく職員数	634人 (H19年度)	494人	440人以下	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	634人	607人	573人	557人	540人	516人					
目標値の見直し	(目標値) 428人		(理由) 第2次定員適正化計画に基づく								

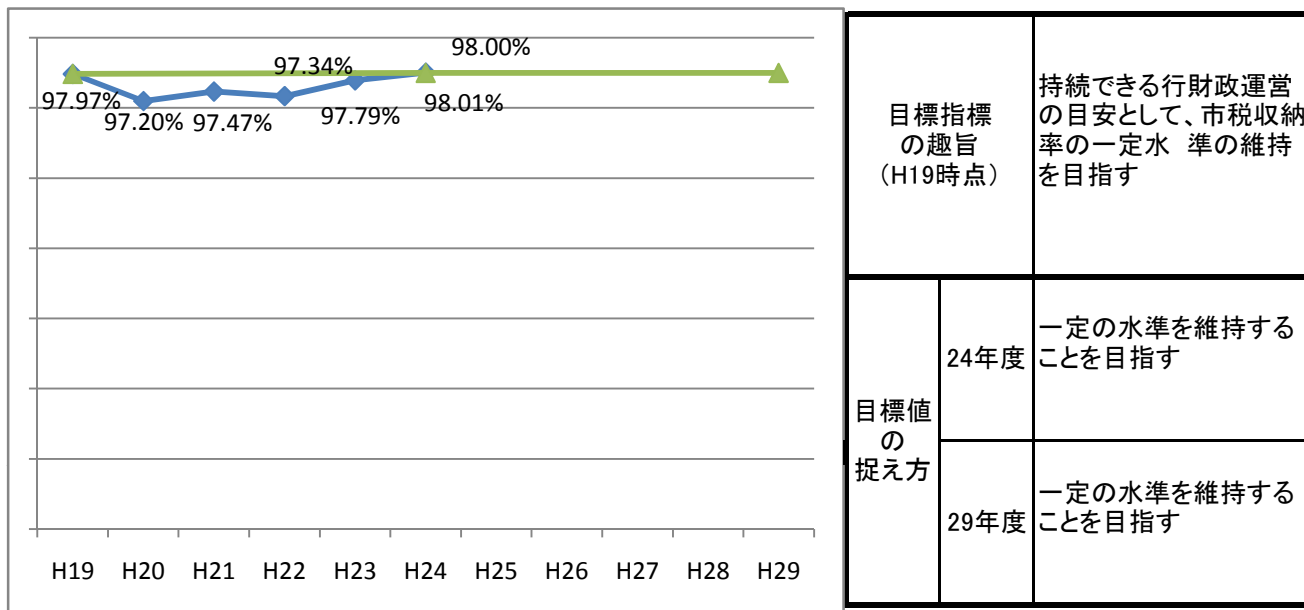
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(^-^) 順調	能代商業高等学校の職員も含まれているため、数値的にはみえないが、目標に向かっている。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市税の収納率(現年度分)個人市民税	97.97% (H19年度)	98.00%	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	97.97%	97.20%	97.47%	97.34%	97.79%	98.01%					
目標値の見直し	(目標値) 98.00%		(理由) 変更なし								

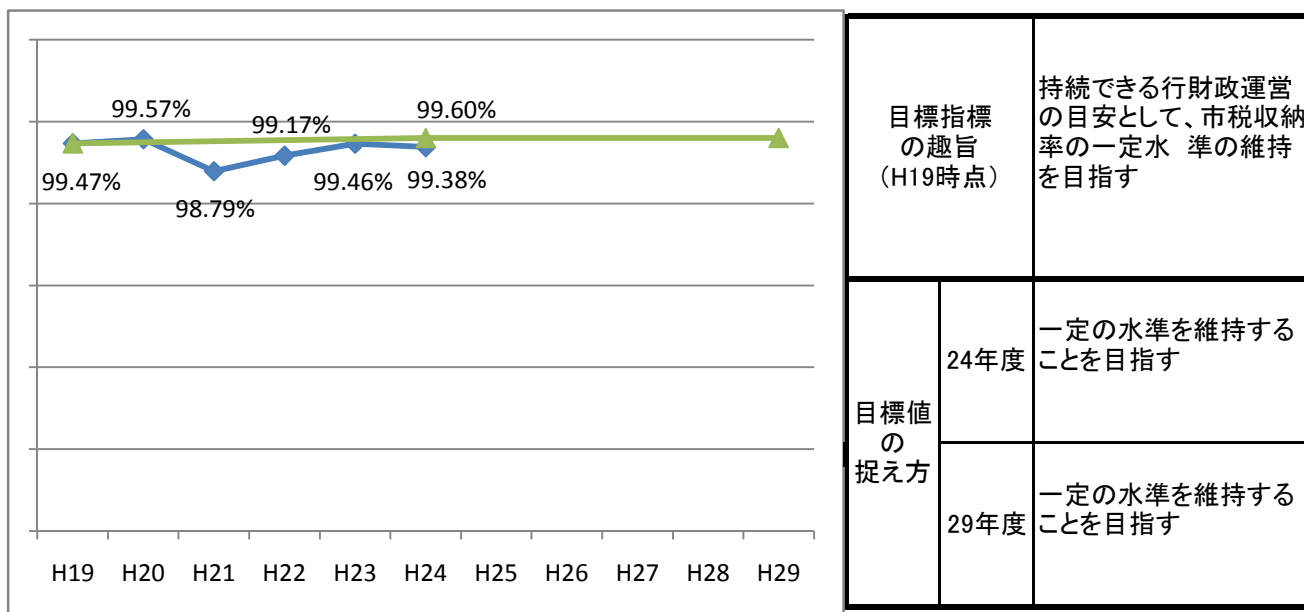
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	目標には届いてないが、下がっているわけではないため。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市税の収納率(現年度分)法人市民税	99.47% (H19年度)	99.60%	維持	



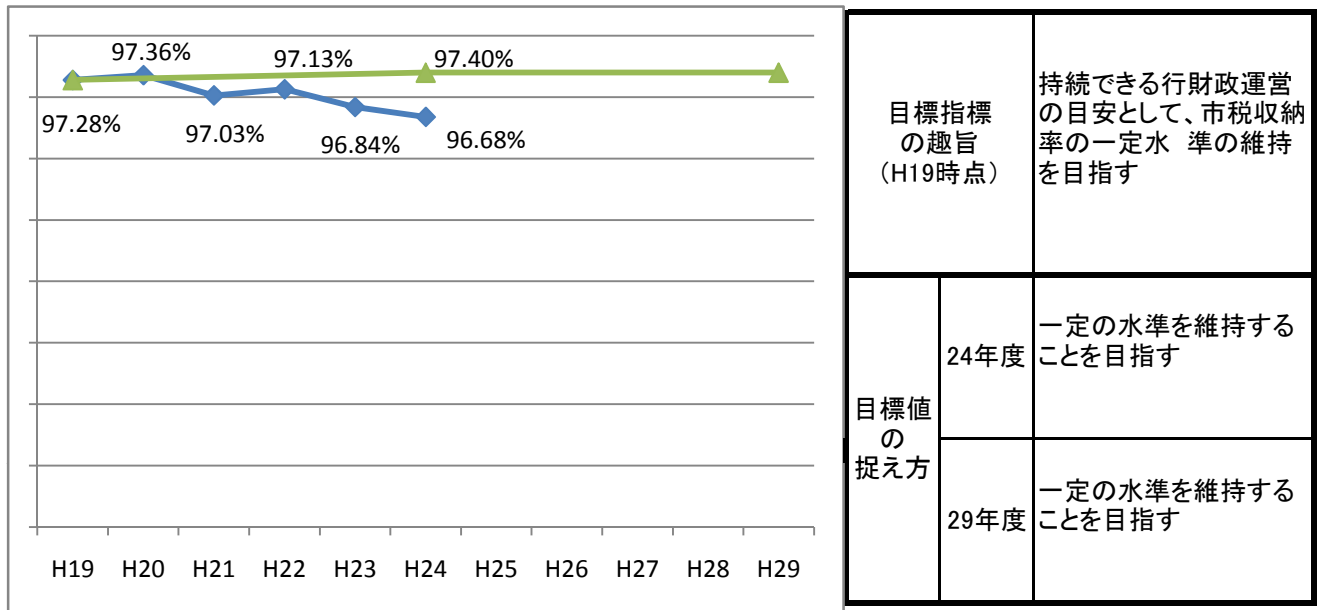
指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	99.47%	99.57%	98.79%	99.17%	99.46%	99.38%					
目標値の見直し	(目標値) 99.60%		(理由) 変更なし								

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(-) 横ばい	目標には届いてないが、下がっているわけではないため。

政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市税の収納率(現年度分)固定資産税	97.28% (H19年度)	97.40%	維持	



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	97.28%	97.36%	97.03%	97.13%	96.84%	96.68%					
目標値の見直し	(目標値) 97.40%		(理由) 変更なし								

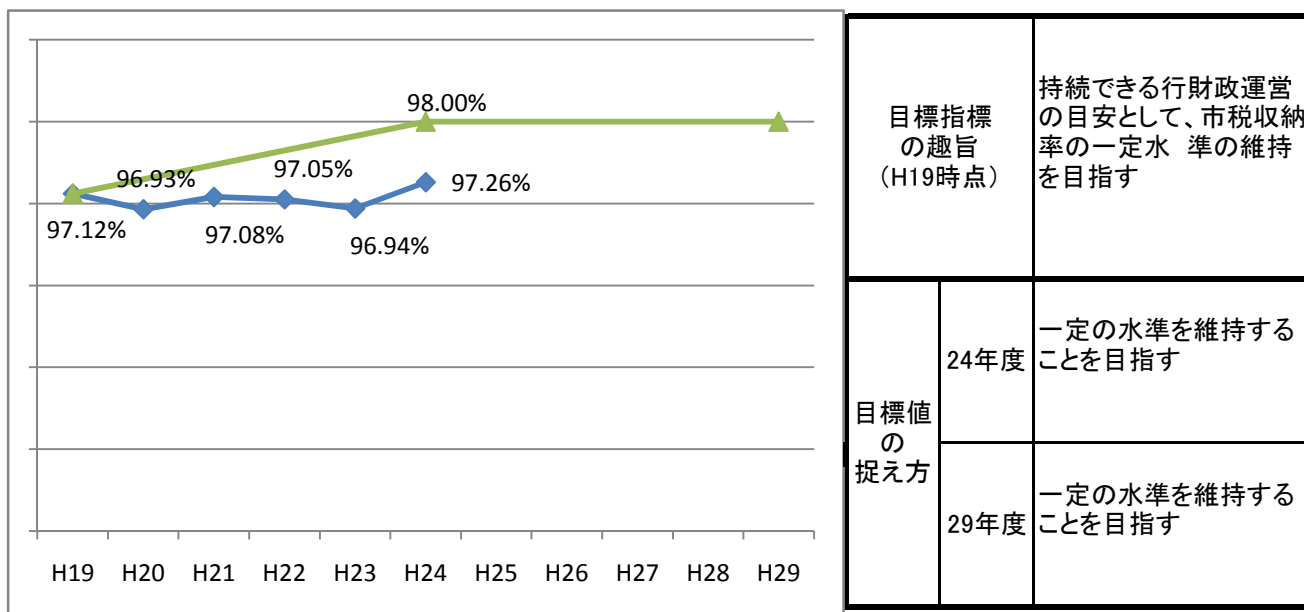
○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	数値的には、大きな変化はないが、目標から遠ざかっている。

(基本目標3 安全と安心のまち)
政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

【G班】

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市税の収納率(現年度分)軽自動車税	97.12% (H19年度)	98.00%	維持	



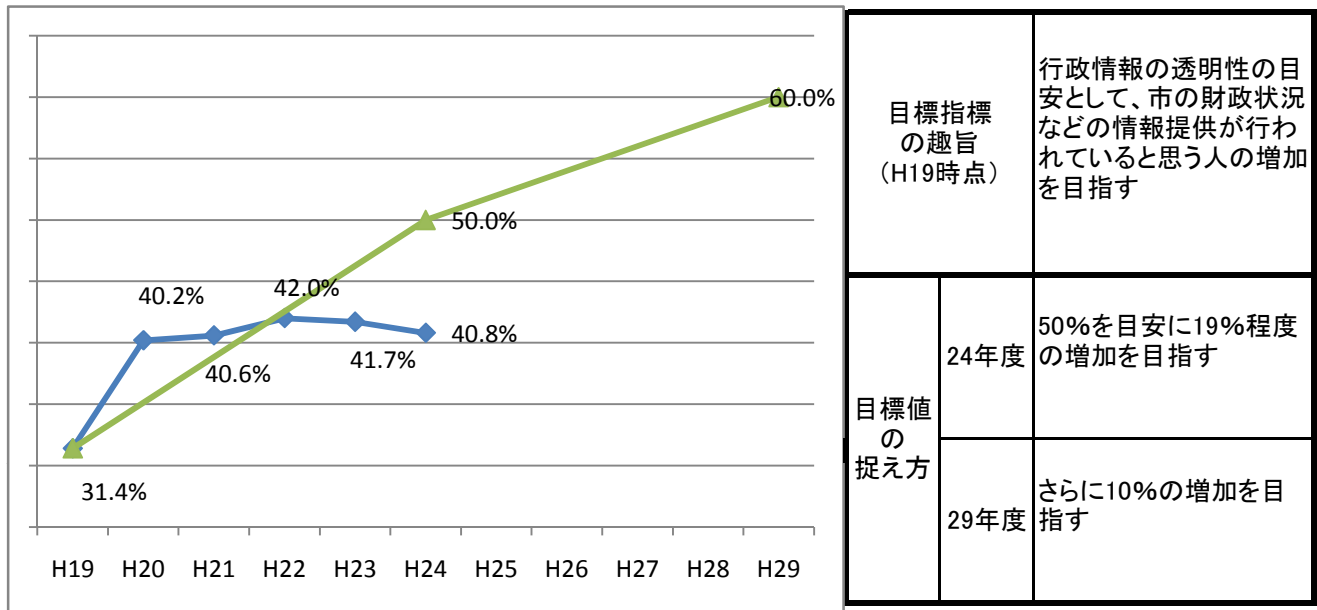
指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	97.12%	96.93%	97.08%	97.05%	96.94%	97.26%					
目標値の見直し	(目標値) 98.00%		(理由) 変更なし								

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(>_<) 不調	数値的には、大きな変化はないが、目標から遠ざかっている。

政策7 効率的で住民サービスに資する行財政基盤

めざす目標指標(総合計画書より抜粋)				
指標	現状	5年後の目標 (平成24年度)	10年後の目標 (平成29年度)	備考
市の財政状況などについて情報提供が行われていると思う市民の割合	31.4% (H19年度)	50.0%	60.0%	市民意識調査



指標(実績値)の推移	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	31.4%	40.2%	40.6%	42.0%	41.7%	40.8%					

目標値の見直し	(目標値)	(理由)
	60.0%	変更なし (前期計画の目標値をめざす。)

○平成23年度の評価の状況

評価	指標の評価理由
(--) 横ばい	目標値から離れているため。 ただし、意識調査の数値が実態とかけ離れているように感じられる。